

新・おりがみランド

布施知子 著

おりがみ パッチワーク



藤沢市総合市民図書館

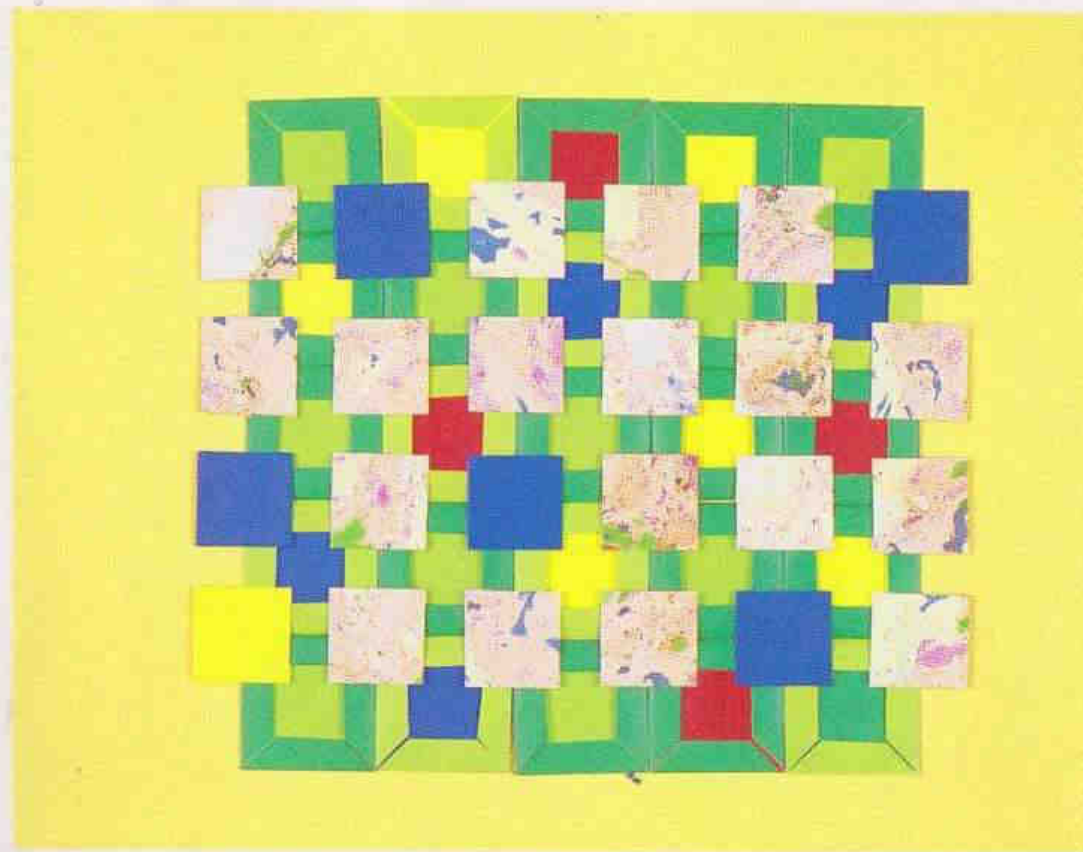


000885772-4

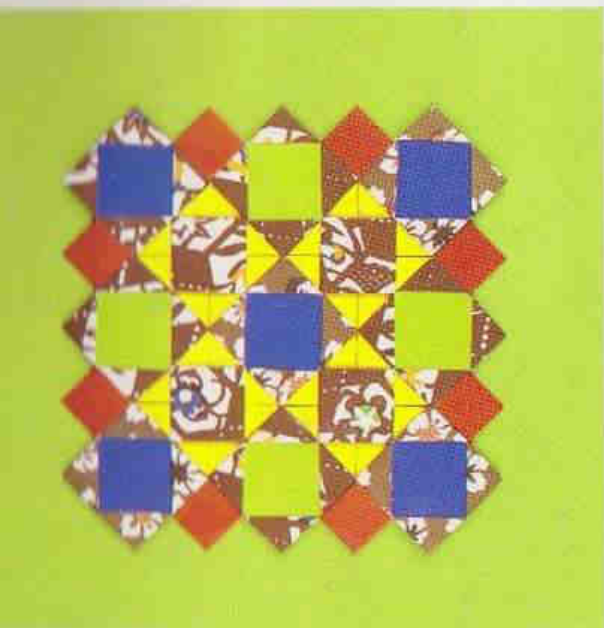
誠文堂新光社



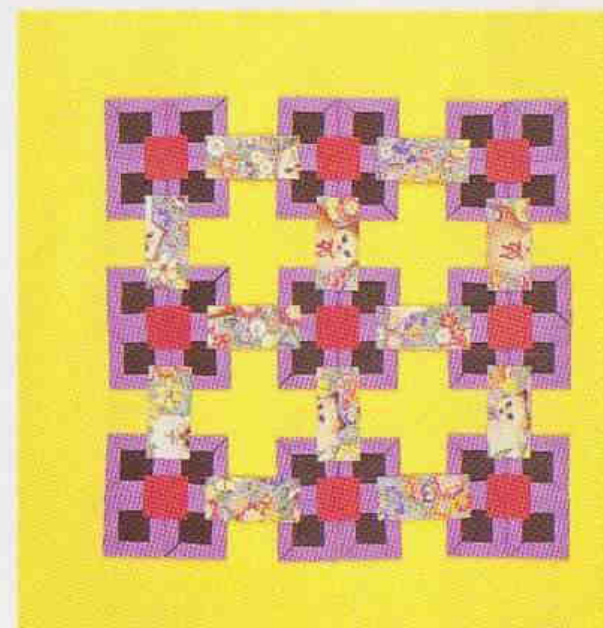
田の字 (小) 十四角窓1 (p22)



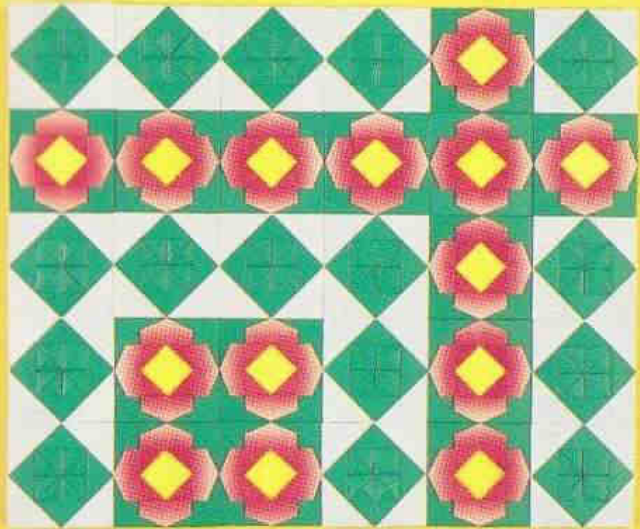
田の字1 (大) 十四角窓1 (p22)



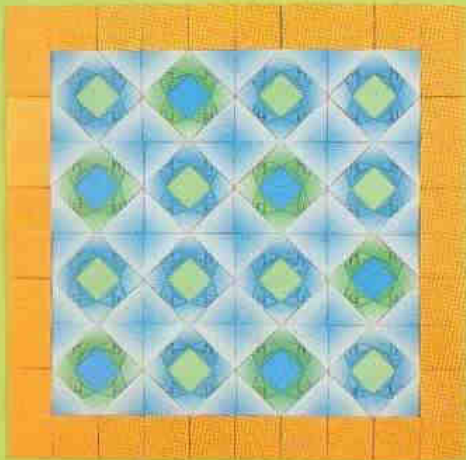
四角窓2 (p26)



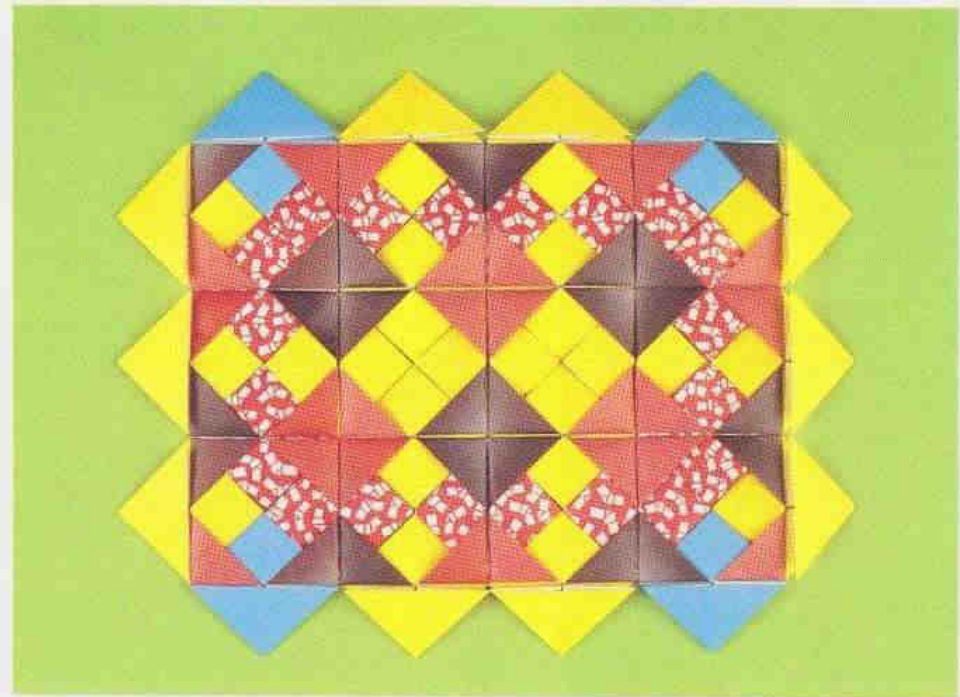
田の字2 十四角窓1 (p24)



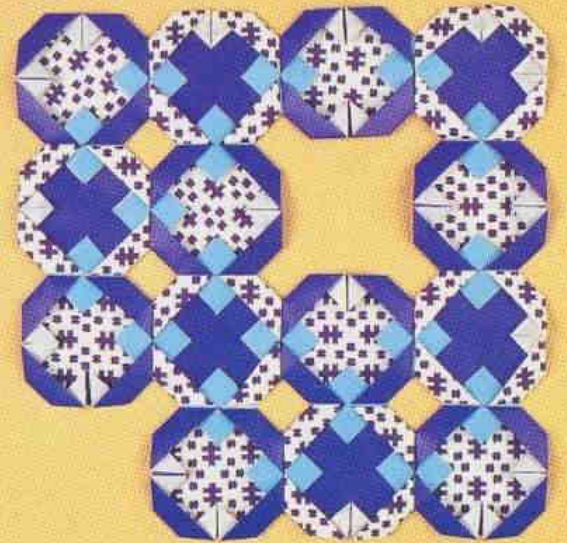
四角窓 2十飾り A, B (p28)



四角窓 2十飾り C (p29)



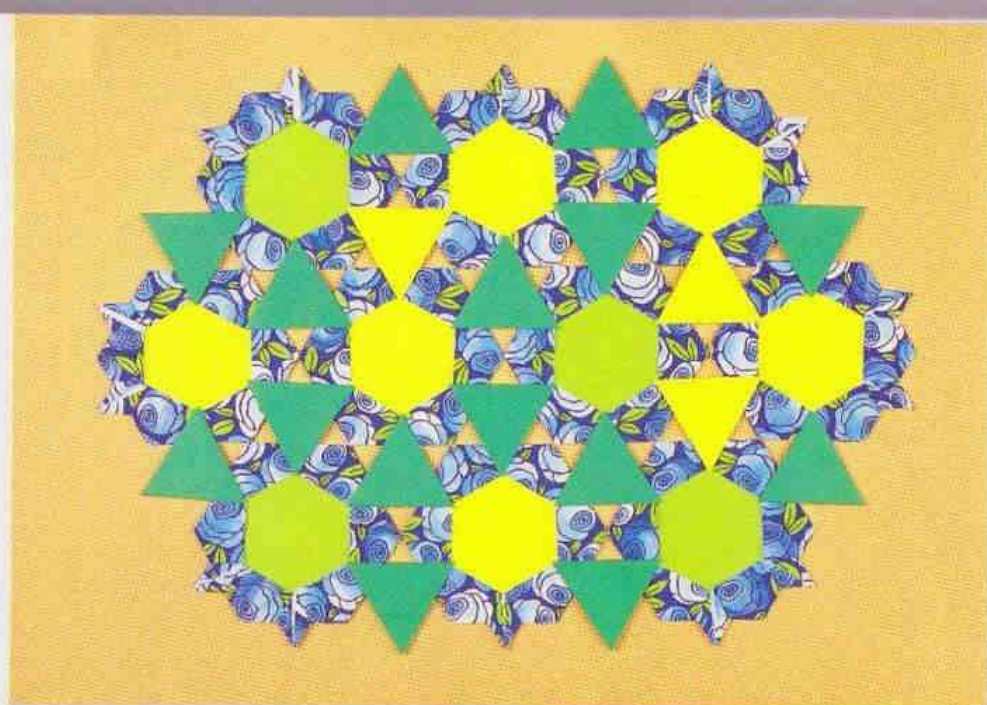
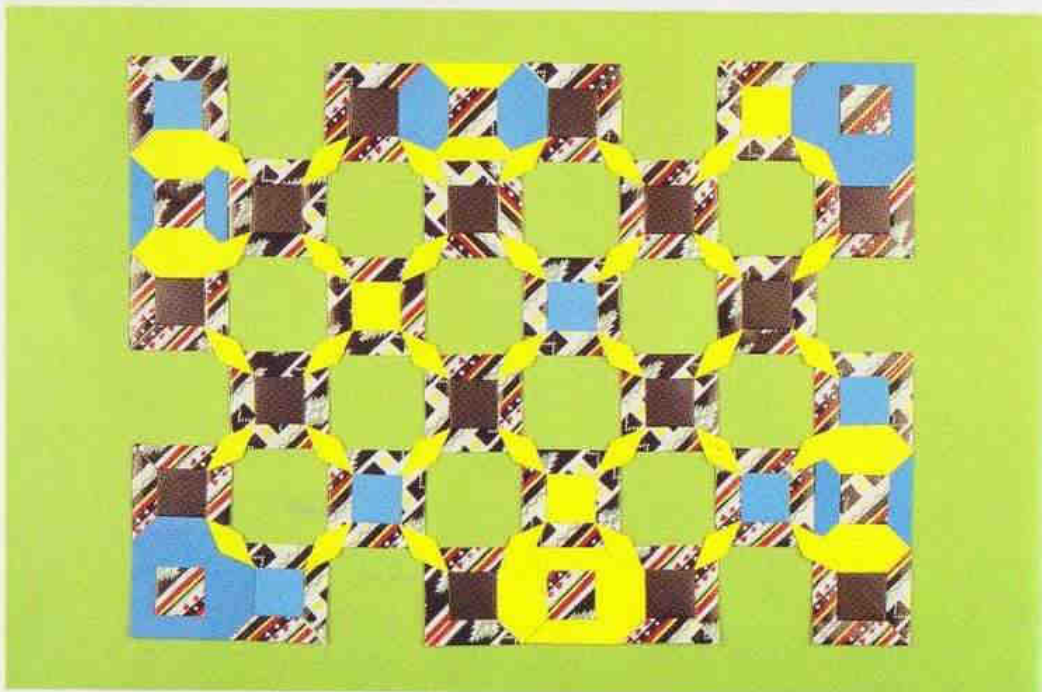
額縁 1 の風船つなぎ (p42)



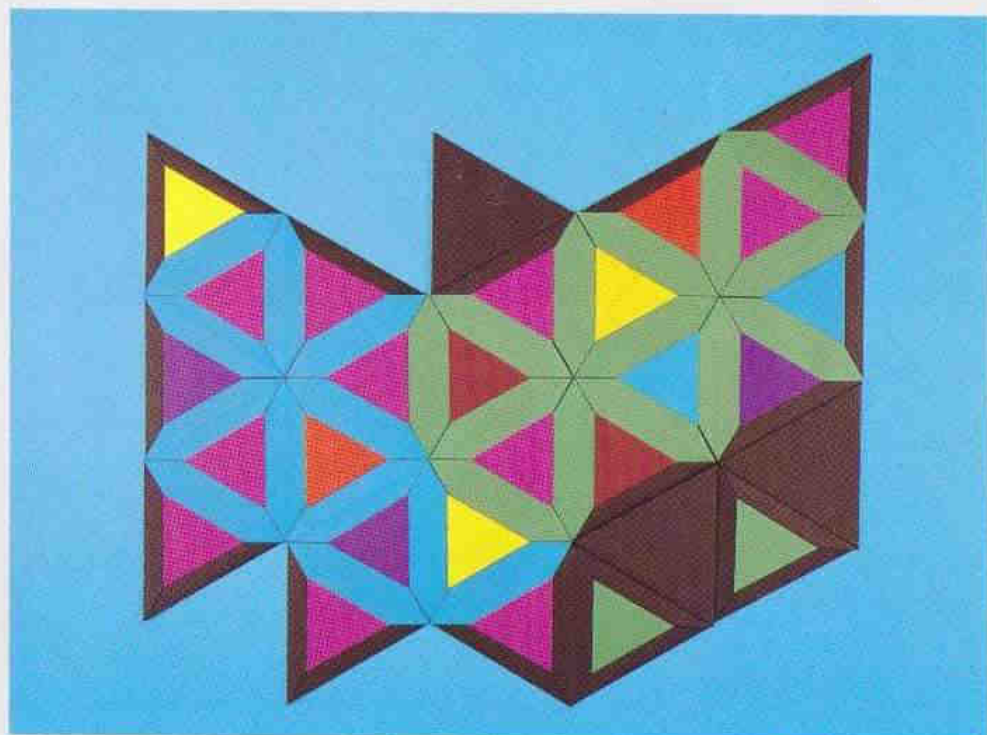
額縁 2 の風船つなぎ (p45)

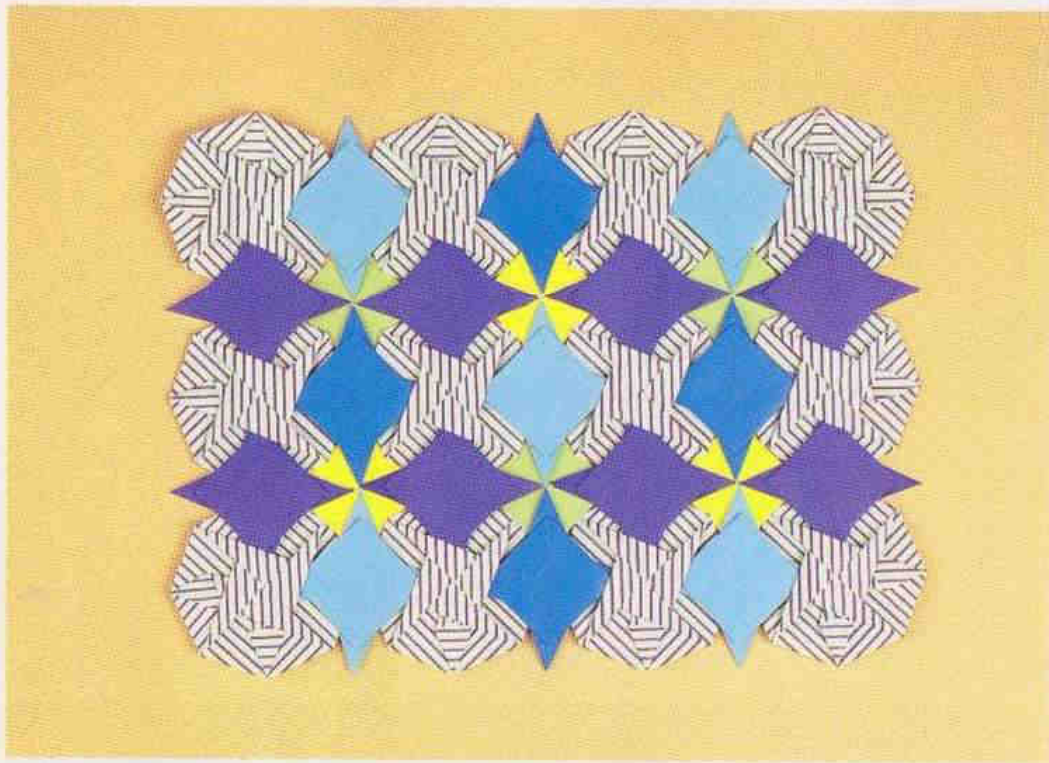


上：四角板3+三つ葉 (p38, p68), 下：四角板3+ジョイントA, B (p38, p40)

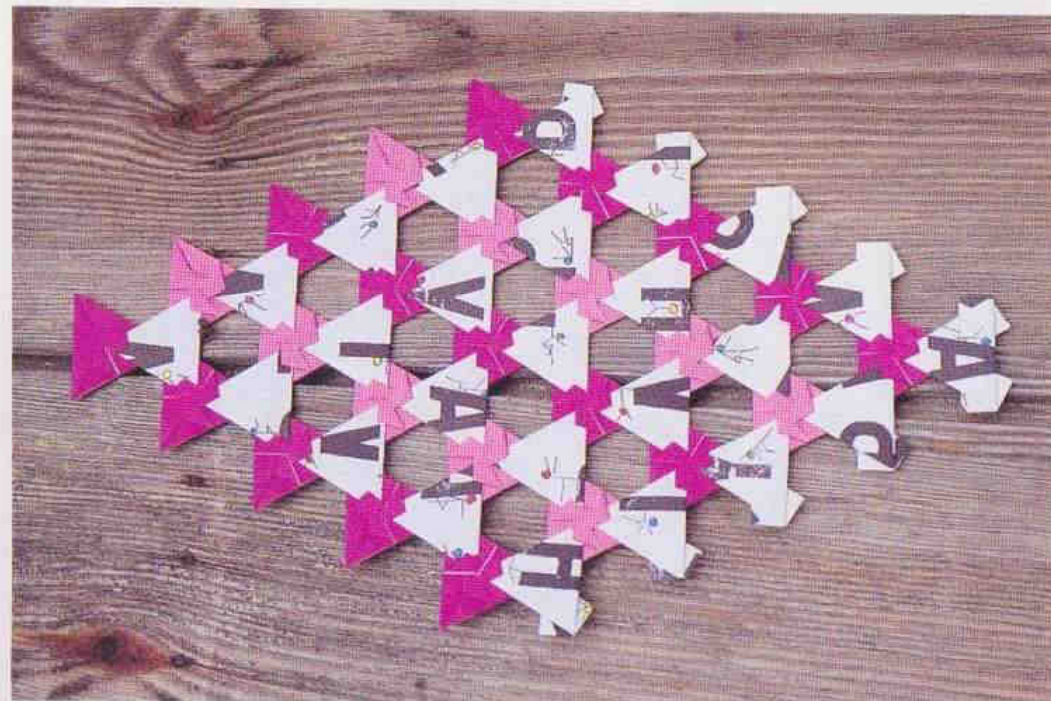
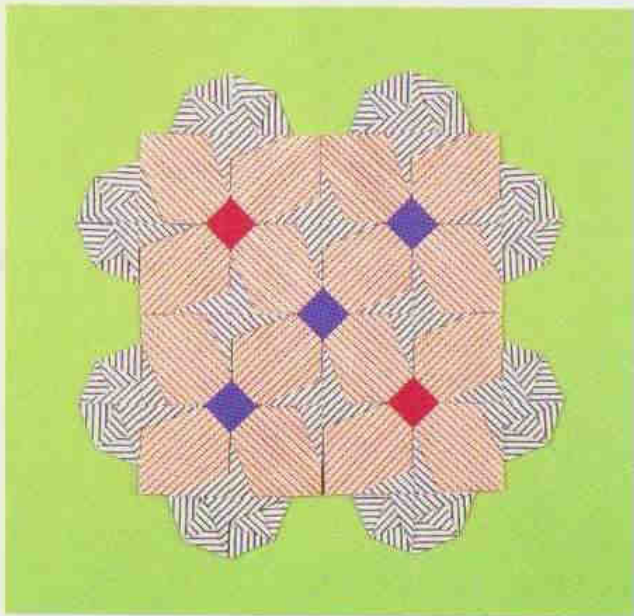


上：六角窓+すき間三角 (p86) 下：三角板 (p58)



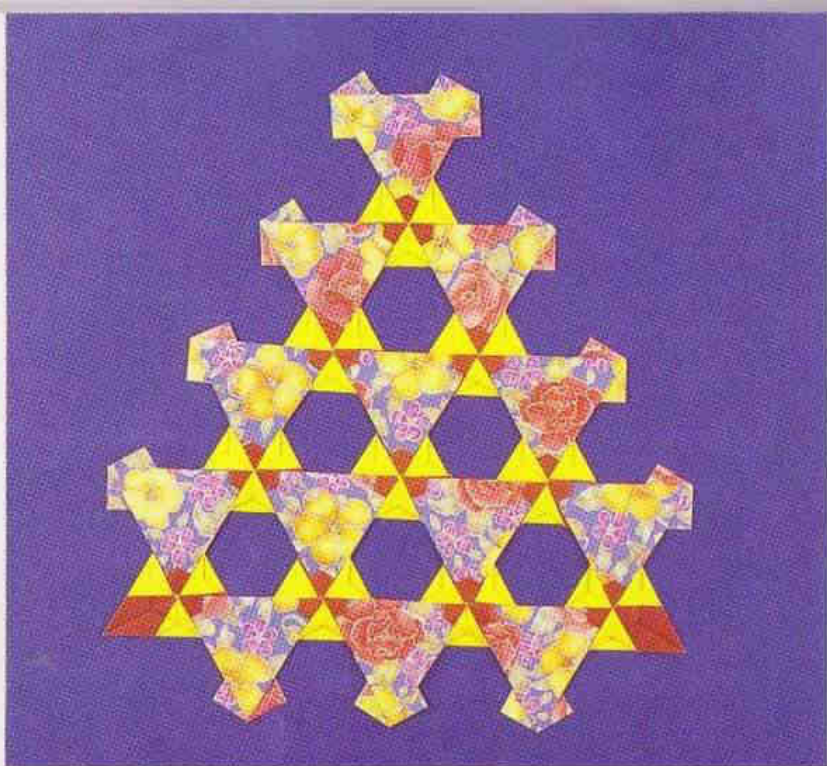


上：八角板+机ジョイント (p52) , 下：八角板+ざぶとんジョイント (p54)

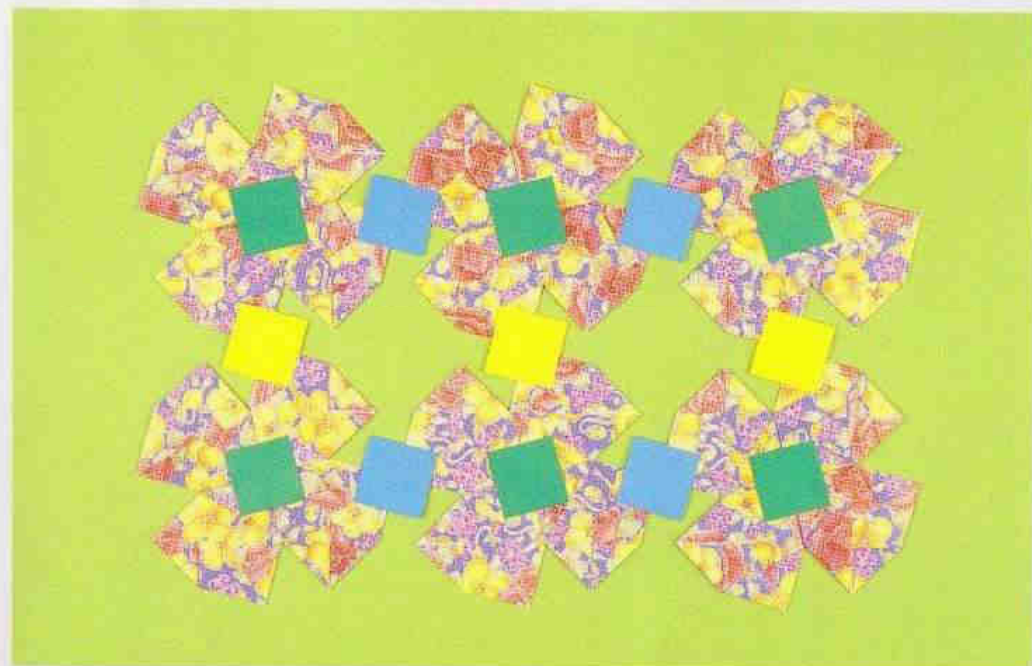


上：三つ葉+かたばみ1 (p64) , 下：三つ葉+おむすび2 (p75)

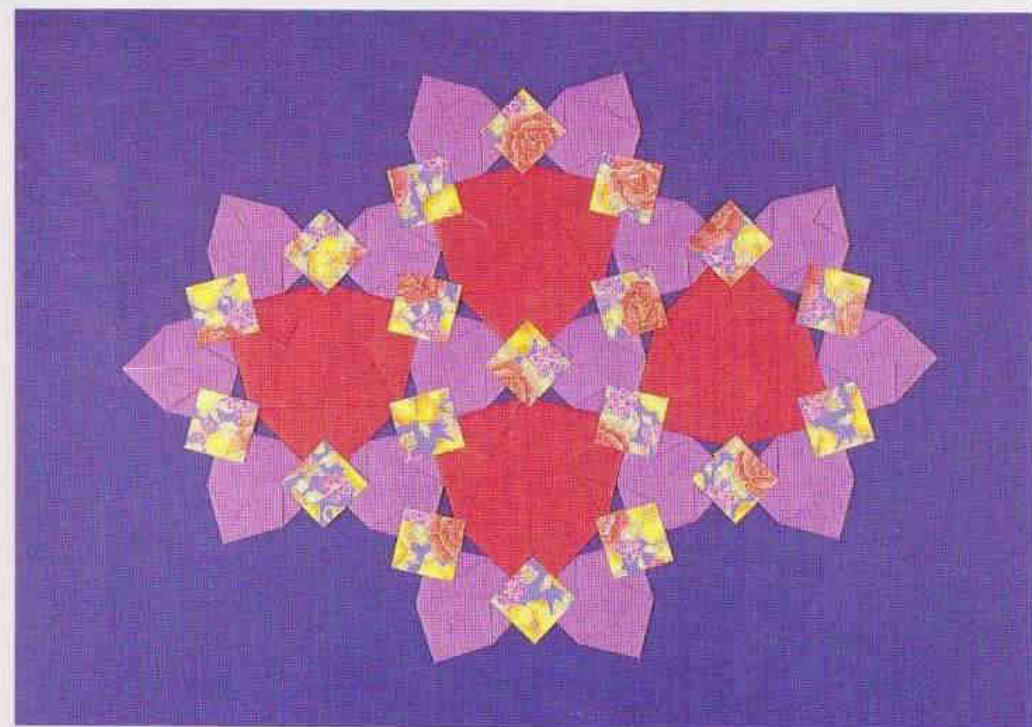


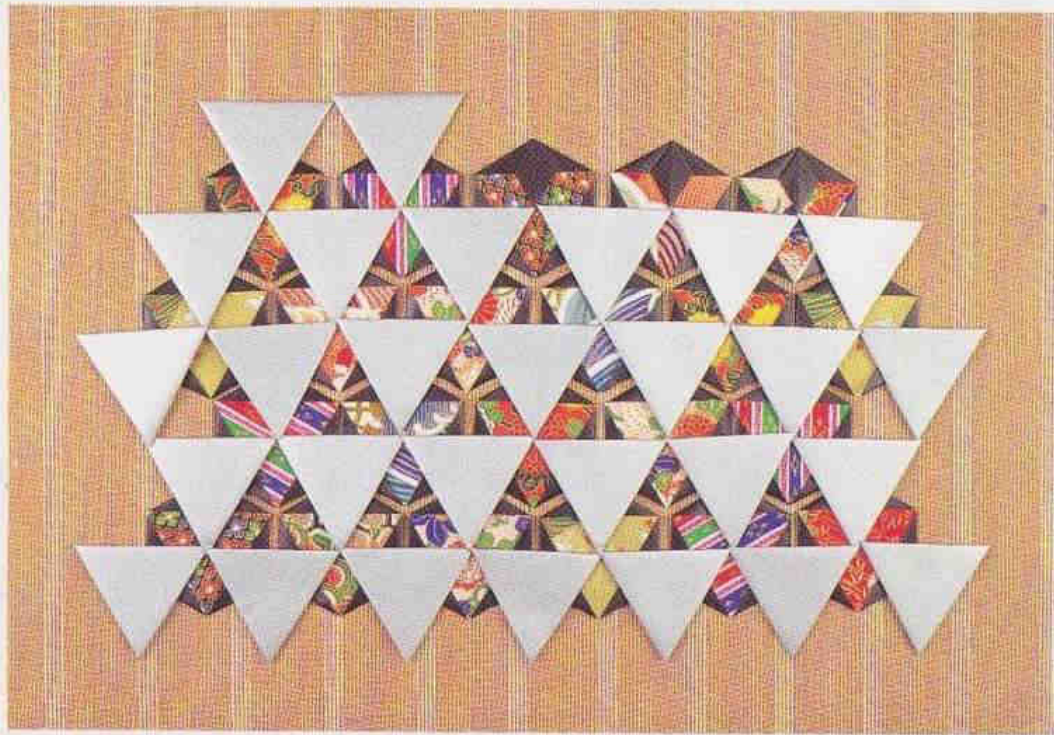


上：三つ葉+かたばみ 2 (p66)、下：三つ葉+おむすび 3 (p79)

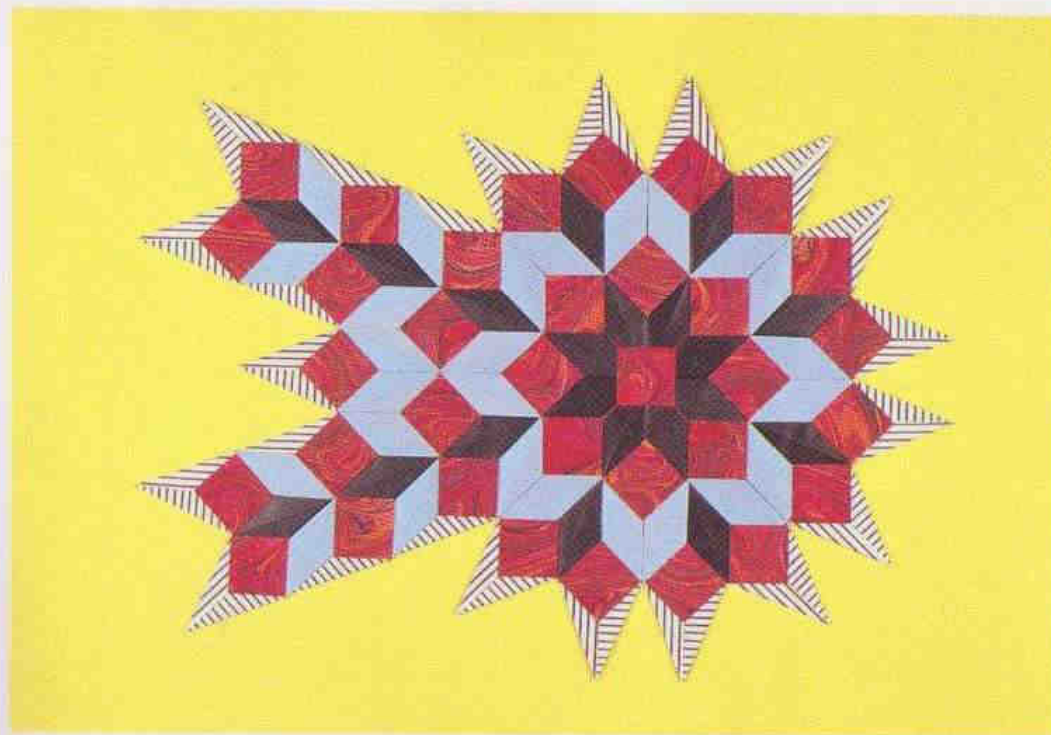
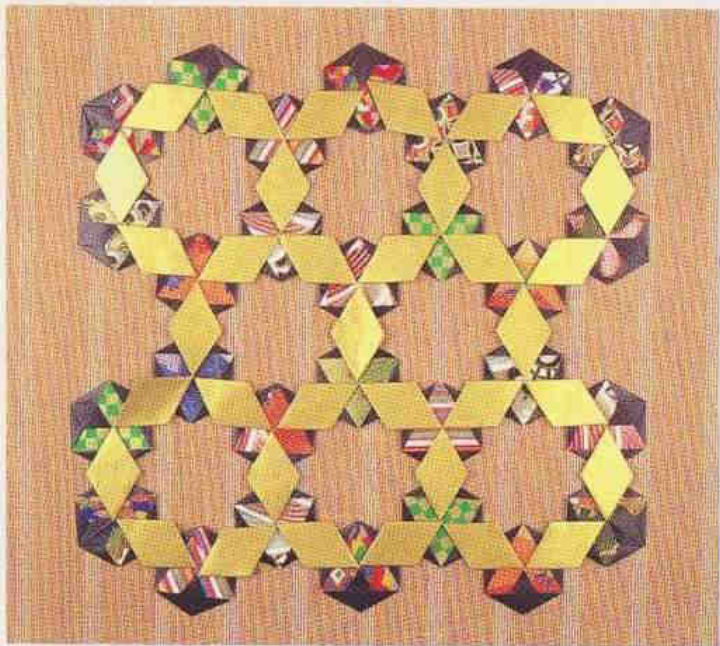


田の字 1 + おむすび 2 · A (p76)、田の字 1 + おむすび 2 · B (p76)



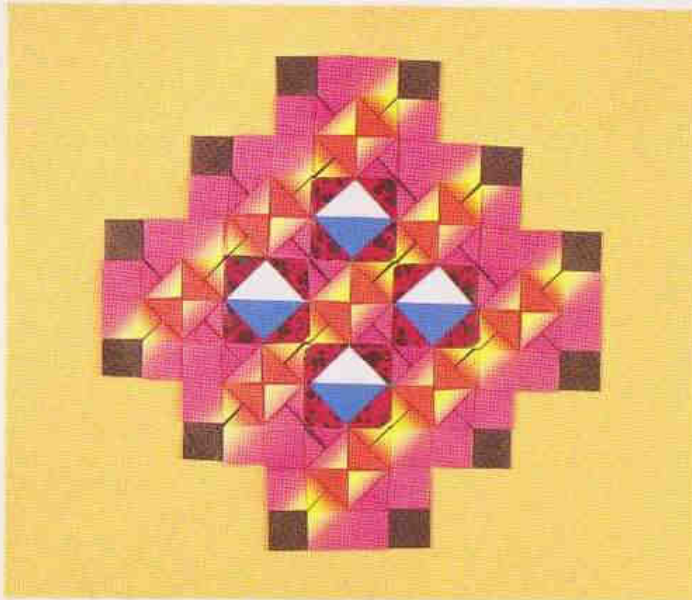


上：六角菱十すき間三角 (p82), 下：六角菱十菱 (p84)

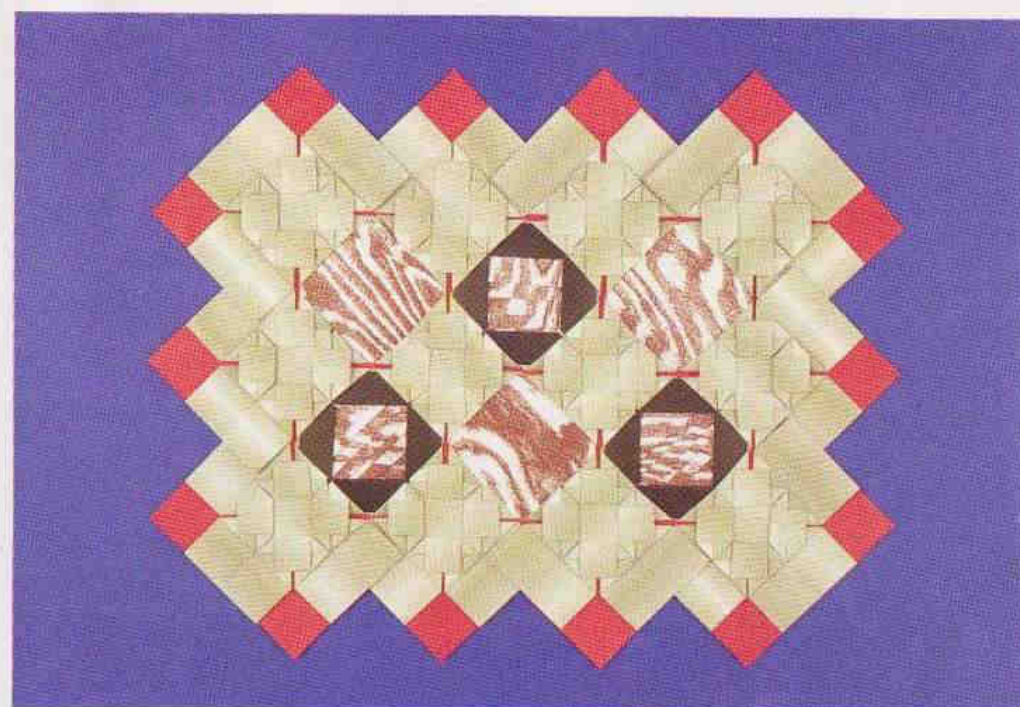


上：菱形つなぎ1 (p96), 下：菱形つなぎ2 (p102)





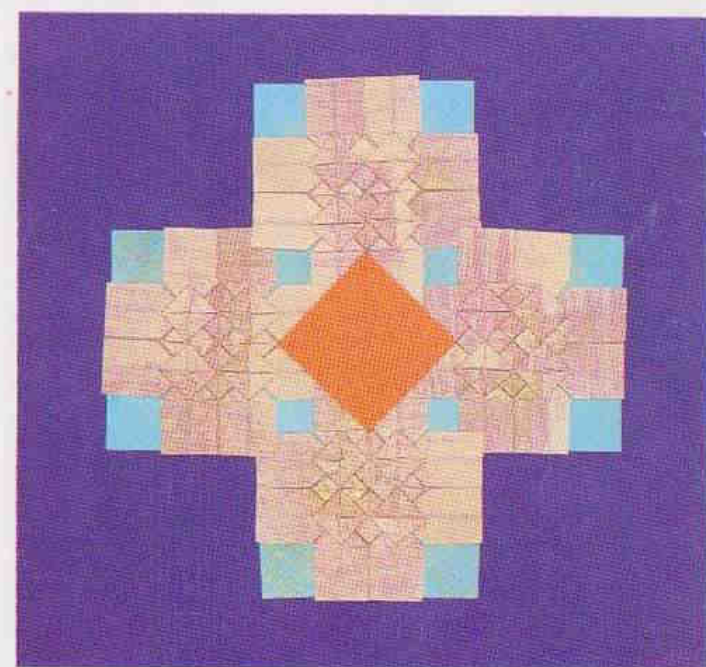
あじさい1-A (p88)



あじさい1-B (p90)



あじさい2 (p92)



あじさい3 (p94)



くさび織り (p106)

はじめに

のりを使わずに「組む」というユニット折り紙の手法で、いろいろな平面図形を楽しもう！というのが本書です。

図形といっても、あくまでも折り紙ですから、むずかしいことは何也不会。手を動かして折っているうちに、図形や紋様は自然に訪れてきます。そこが折り紙の不思議。

四角や三角をつないでいくと、いつか紡ぎだされていく図形。そこが折り紙のすごさ。

とりどりの紙をあざやかに配して、どうぞ美しく魅惑的な図形を作ってください。

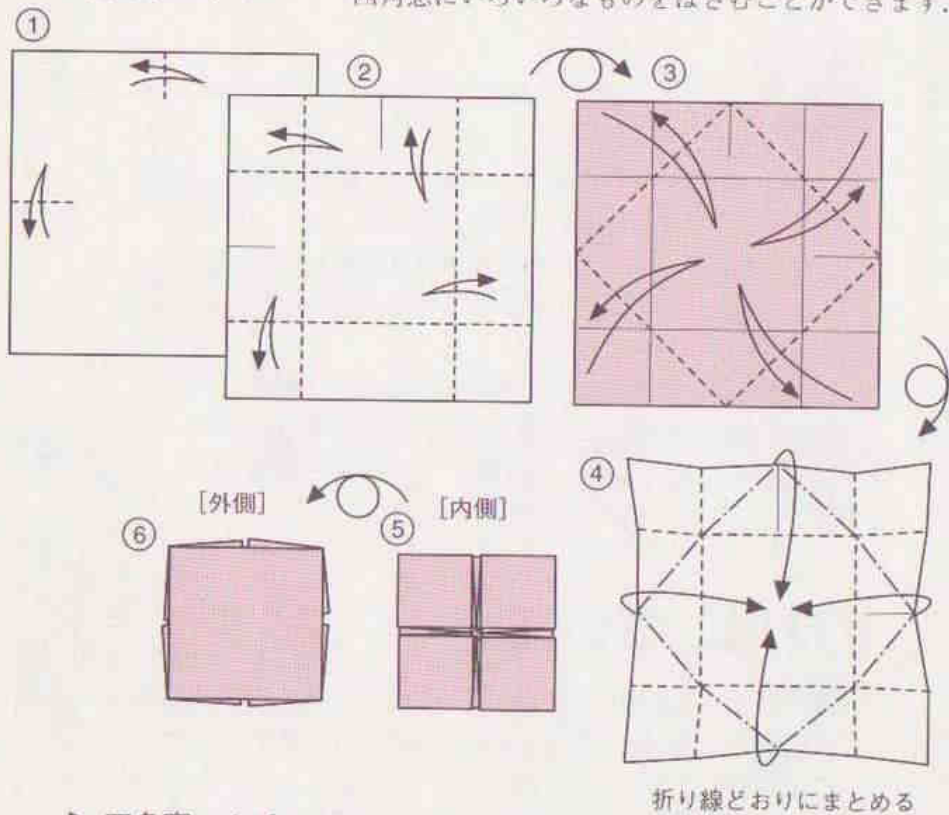
2001年3月

布施知子

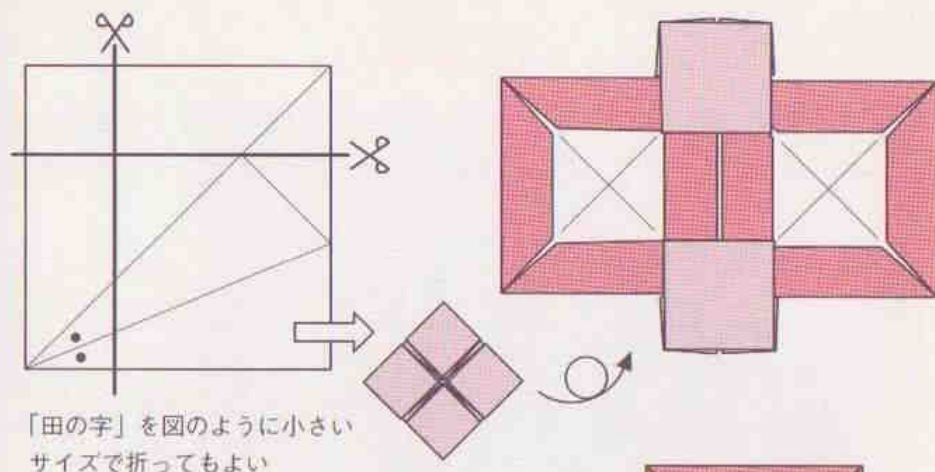
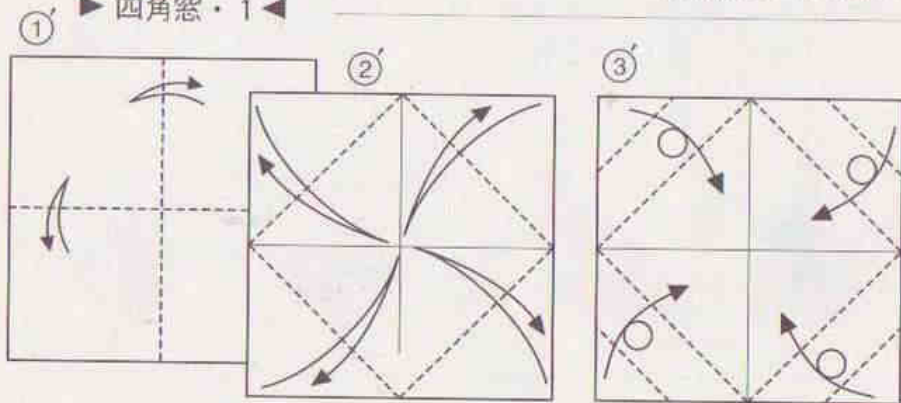
田の字・1 / 四角窓・1

▶ 田の字・1 ◀

四角窓を田の字でつなぎます。折り方はかんたん、四角窓にいろいろなものをはさむことができます。

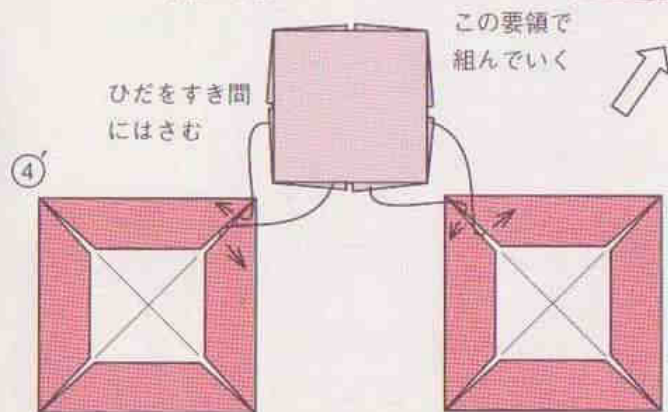


▶ 四角窓・1 ◀



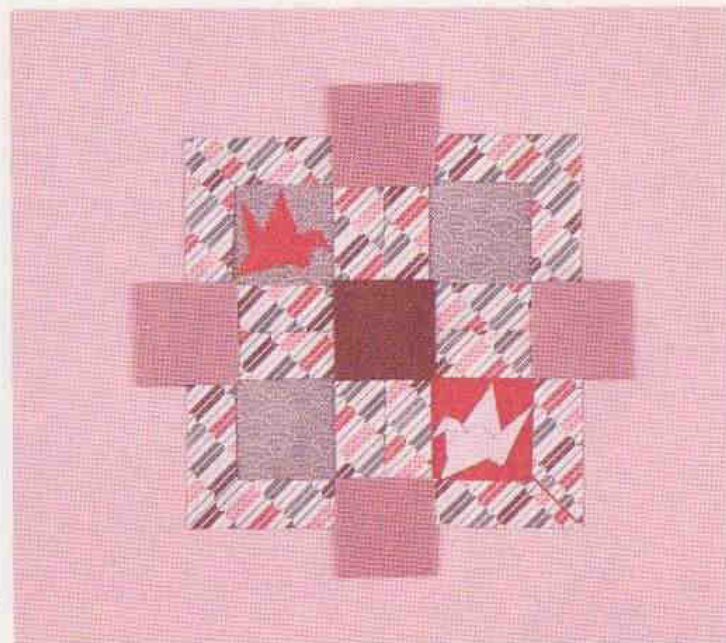
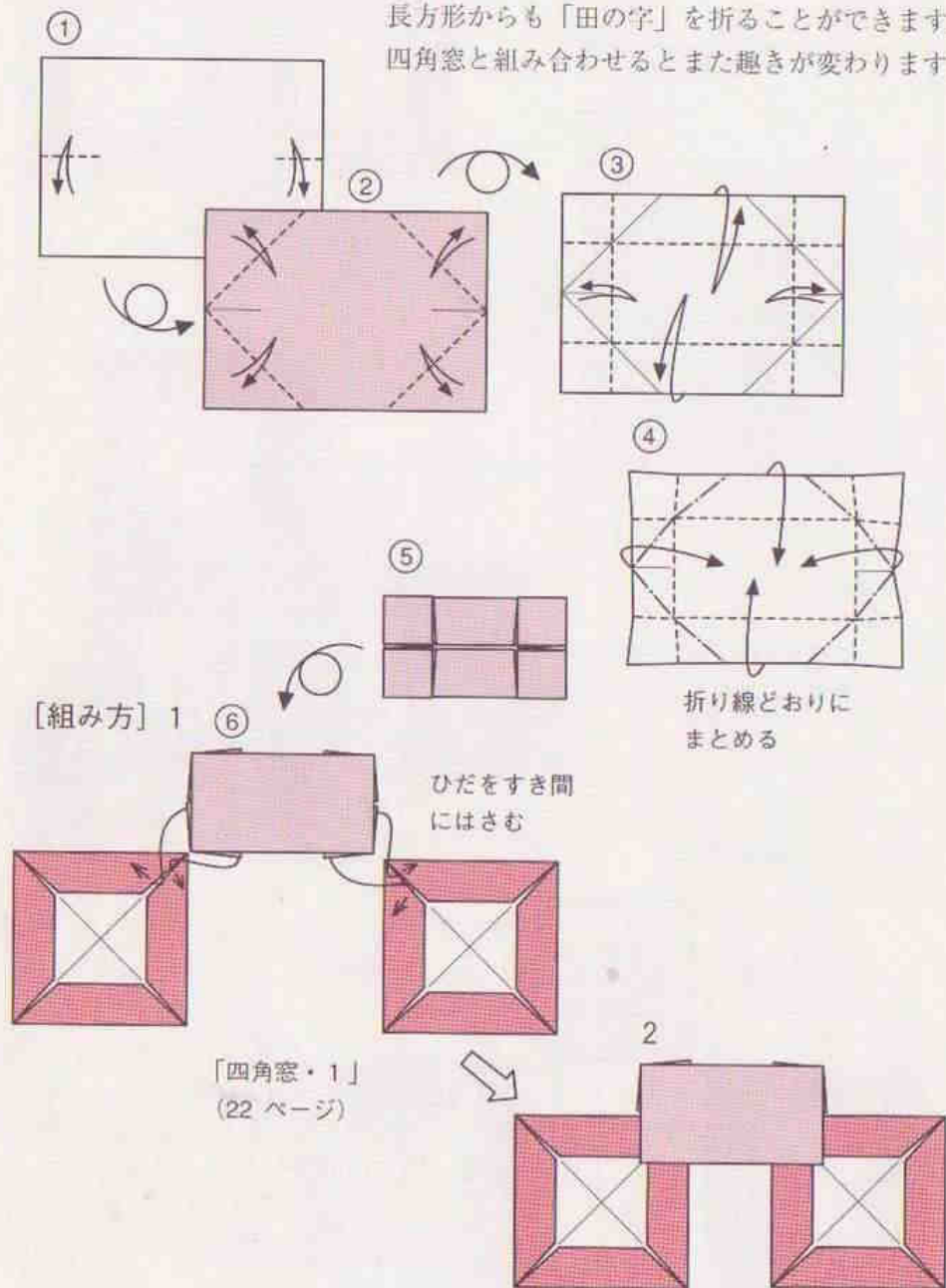
この四角の窓に、紙や写真などはさんでたのしむ

[組み方]

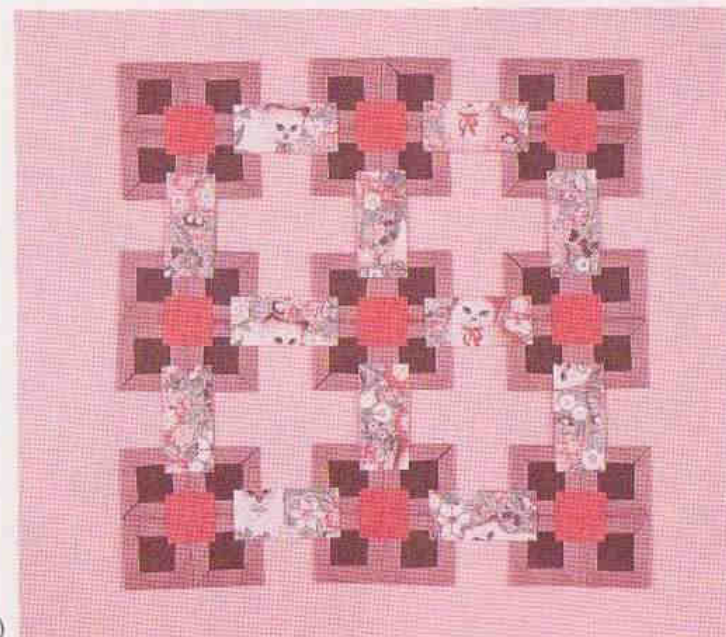


田の字・2 (長方形)

長方形からも「田の字」を折ることができます。
四角窓と組み合わせるとまた趣きが変わります。



田の字 (小) +
四角窓 1(p22)

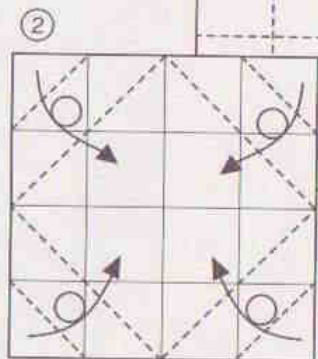
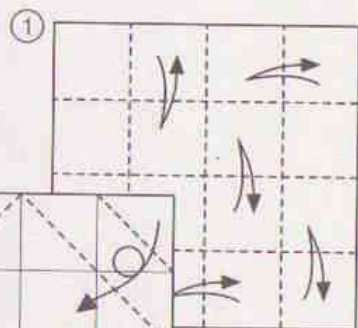
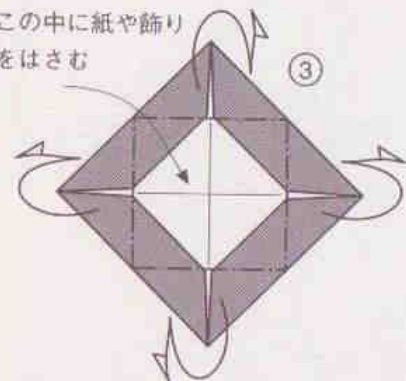


田の字 2+
四角窓 1(p24)

四角窓・2

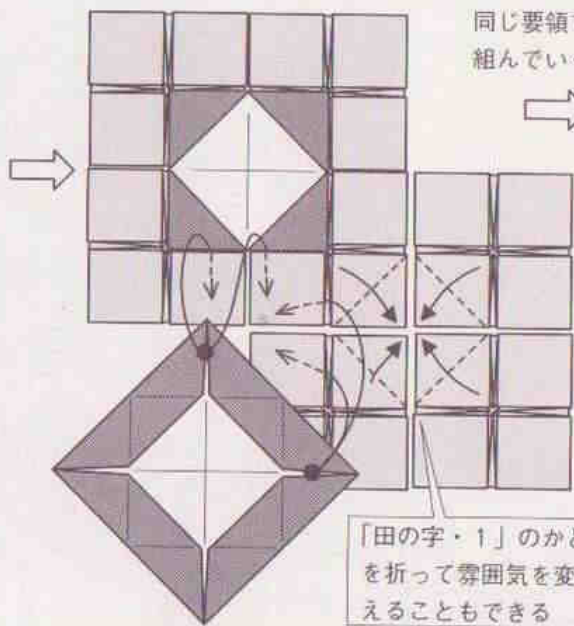
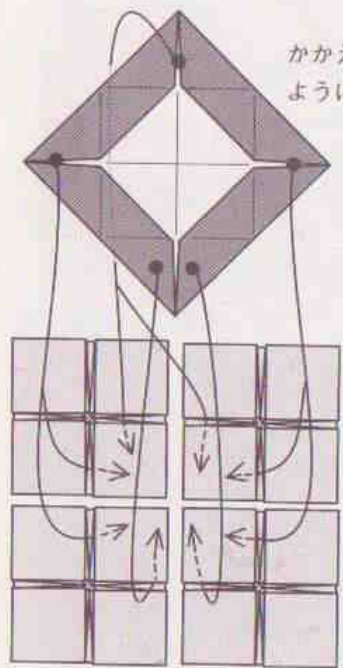
「田の字・1」(22ページ) を使って組みます。
「窓」の中にいろいろな紙や飾りをはさみます。

この中に紙や飾り
をはさむ



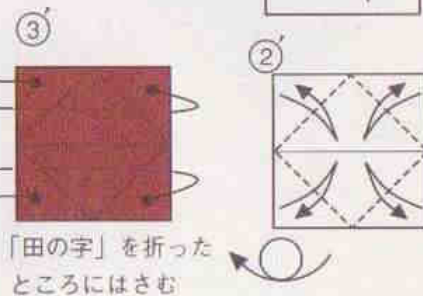
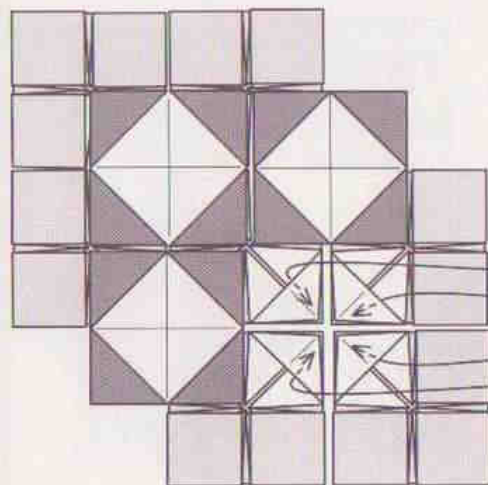
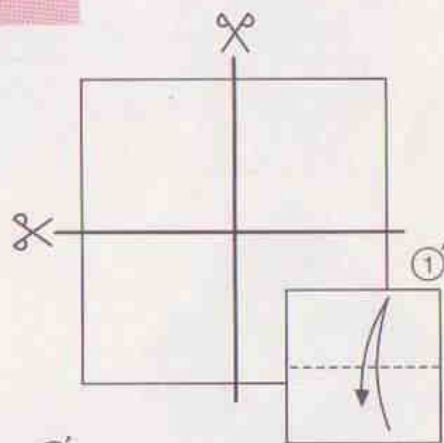
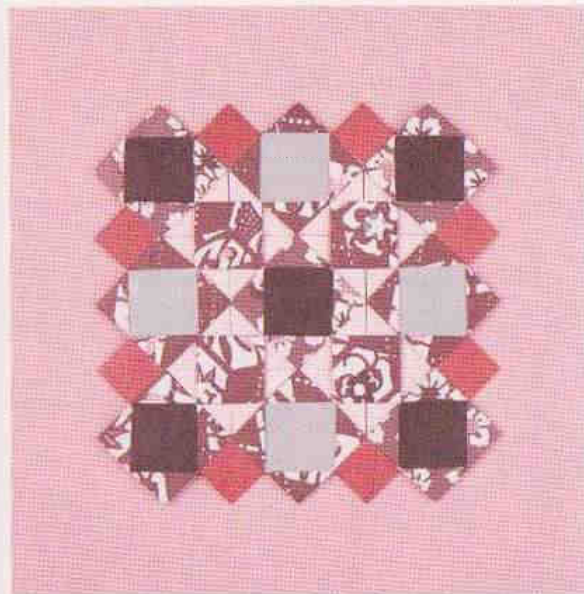
かかえこむ
ようにする

同じ要領で
組んでいく



田の字・1 (22ページ)

「田の字・1」のかど
を折って雰囲気を変
えることもできる

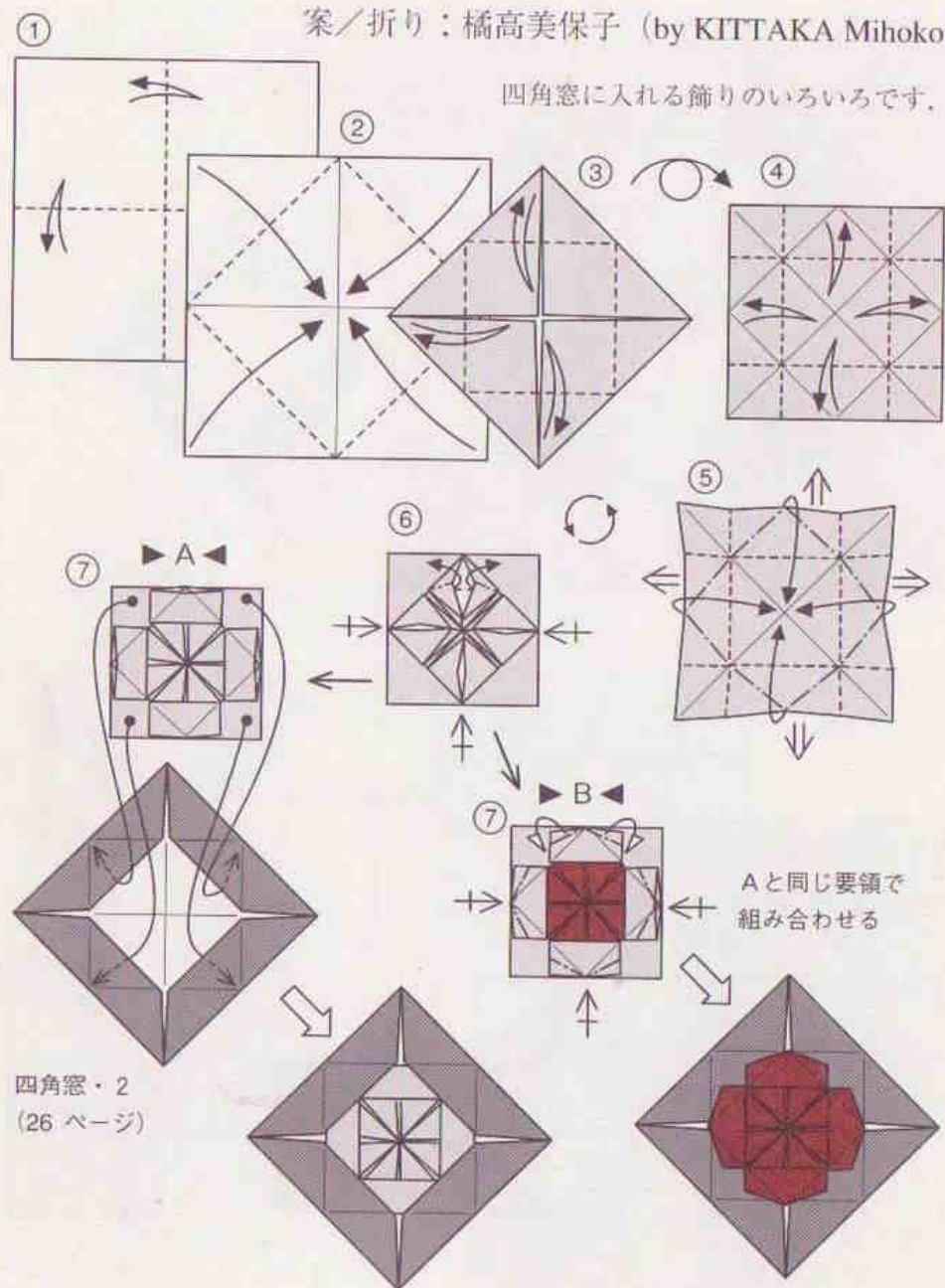


「田の字」を折った
ところにはさむ

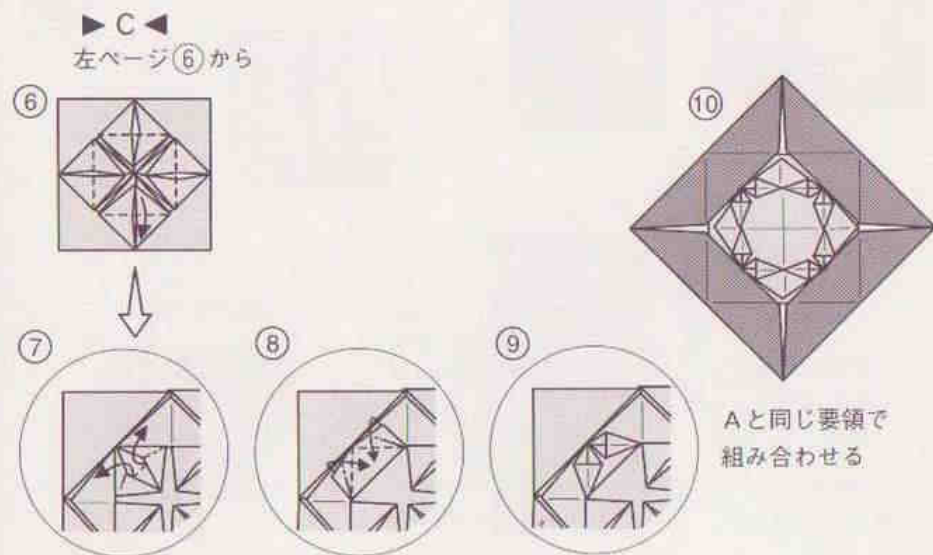
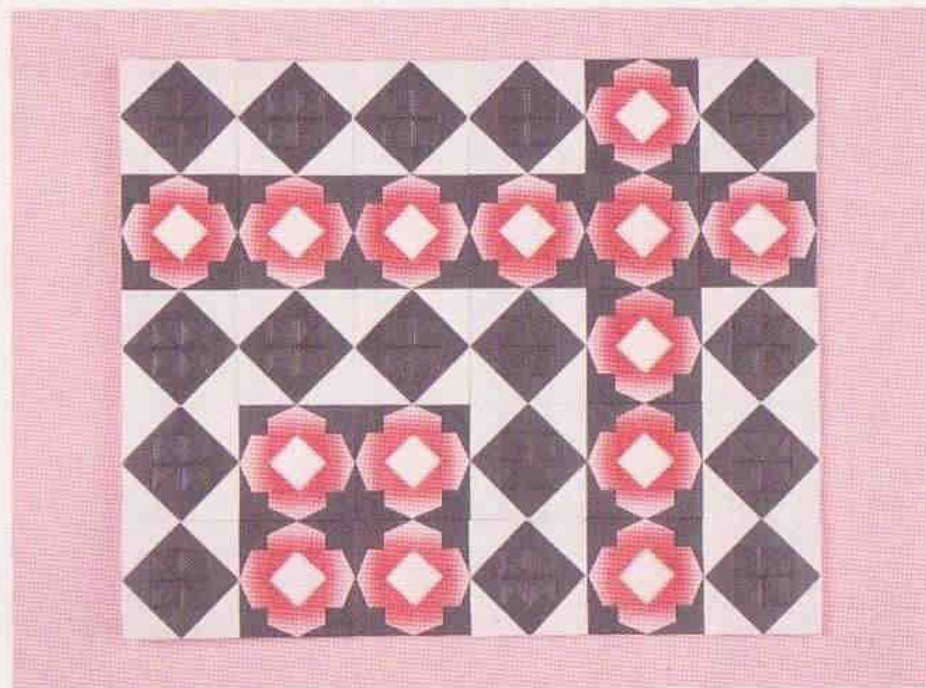
四角窓の飾り A, B, C

案/折り: 橘高美保子 (by KITAKA Mihoko)

四角窓に入れる飾りのいろいろです。

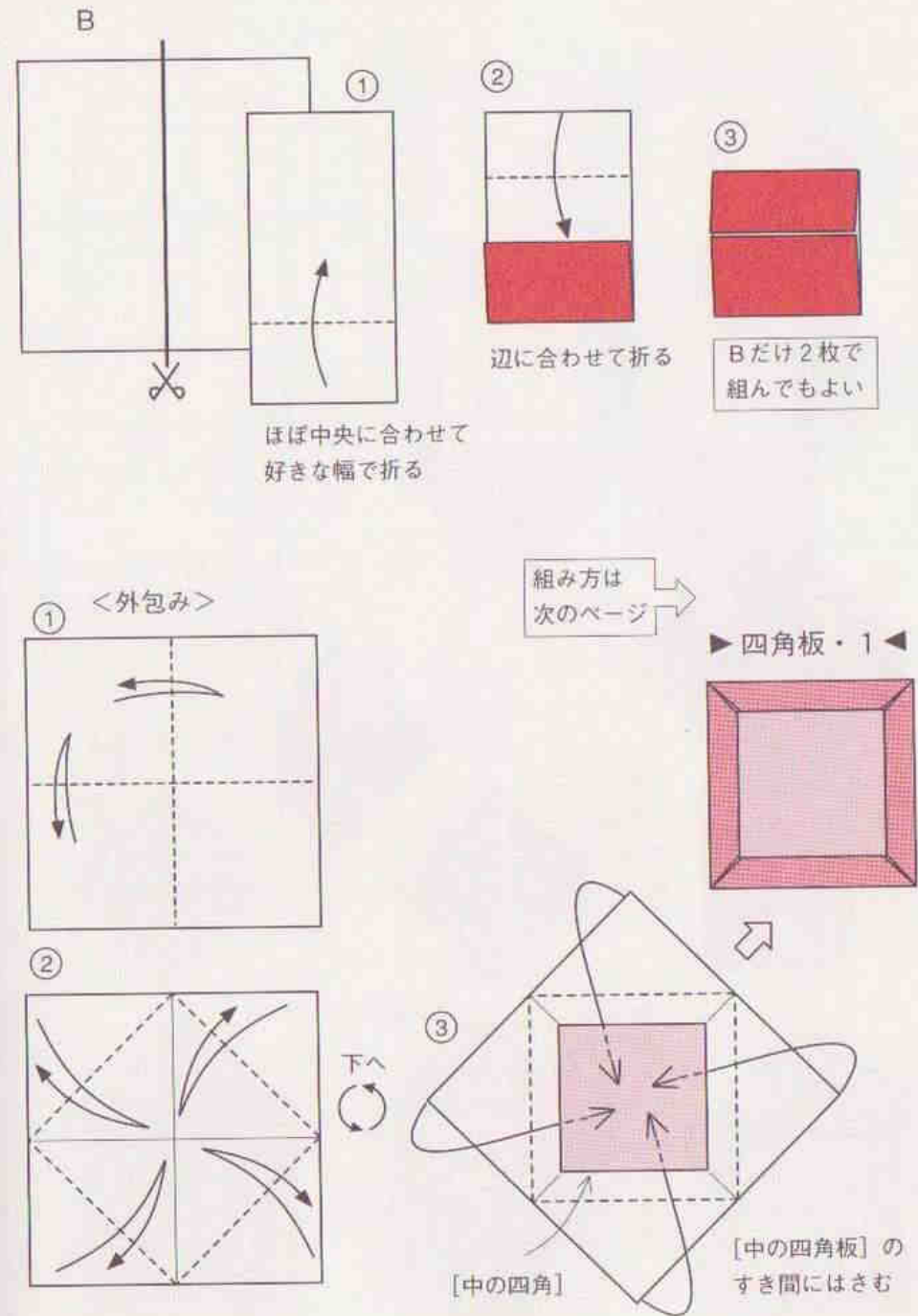
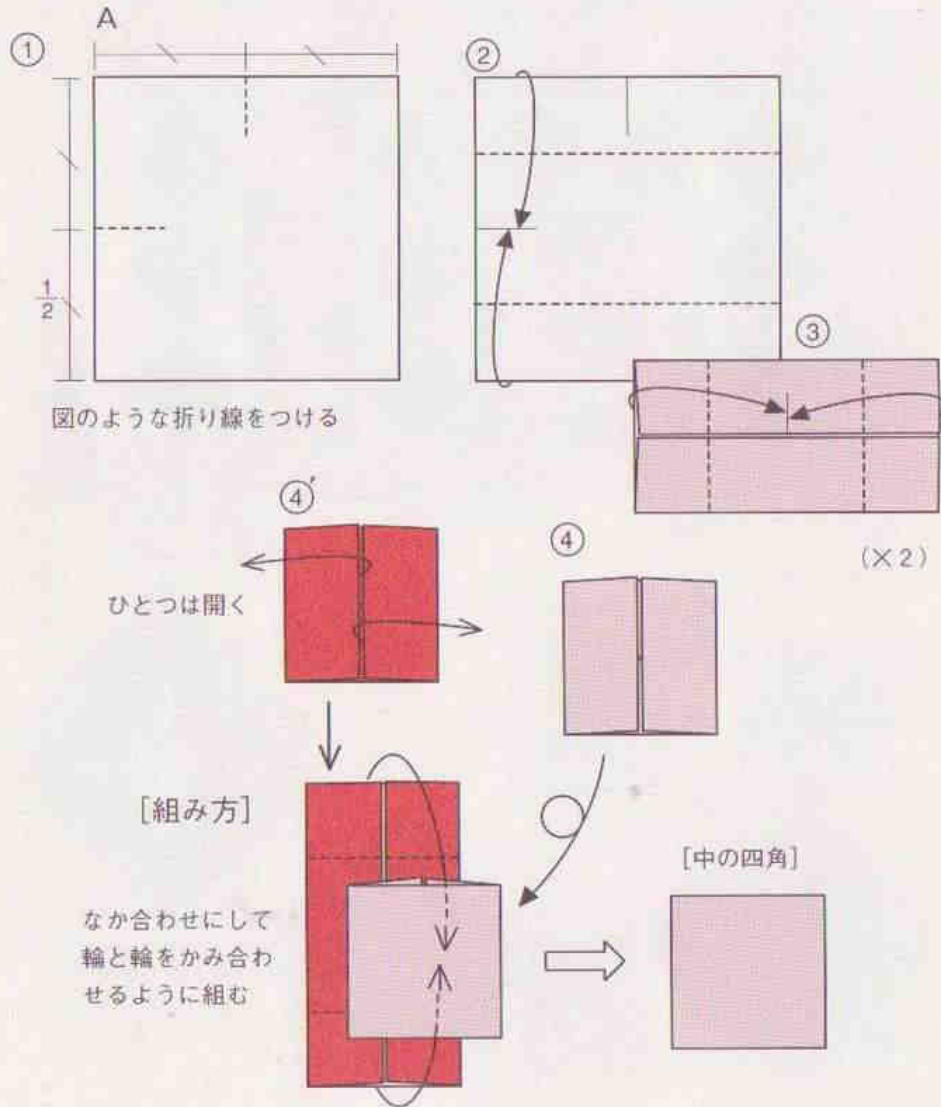


四角窓・2
(26 ページ)

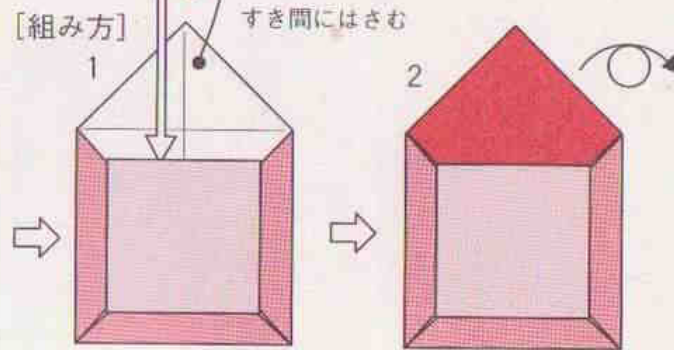
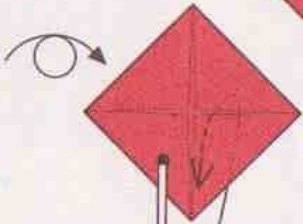
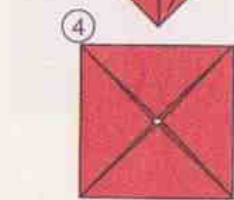
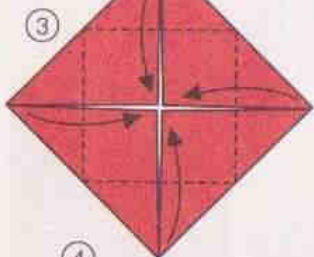
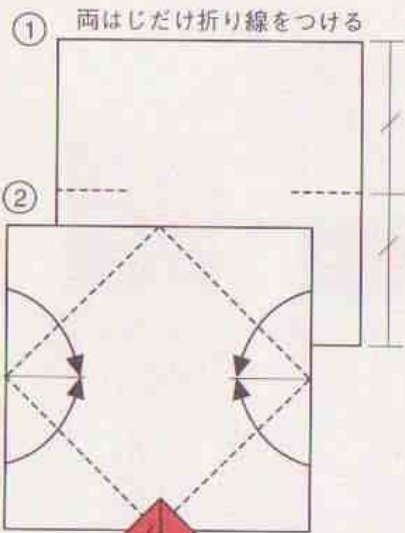


四角板・1

Aだけ、またはBだけで組んでもいいですが、「中の四角」の裏になる方は全く見えなくなります。できた「中の四角」を<外包み>でくるむようにして、「四角板・1」の完成です。組み方は 32 ページ。

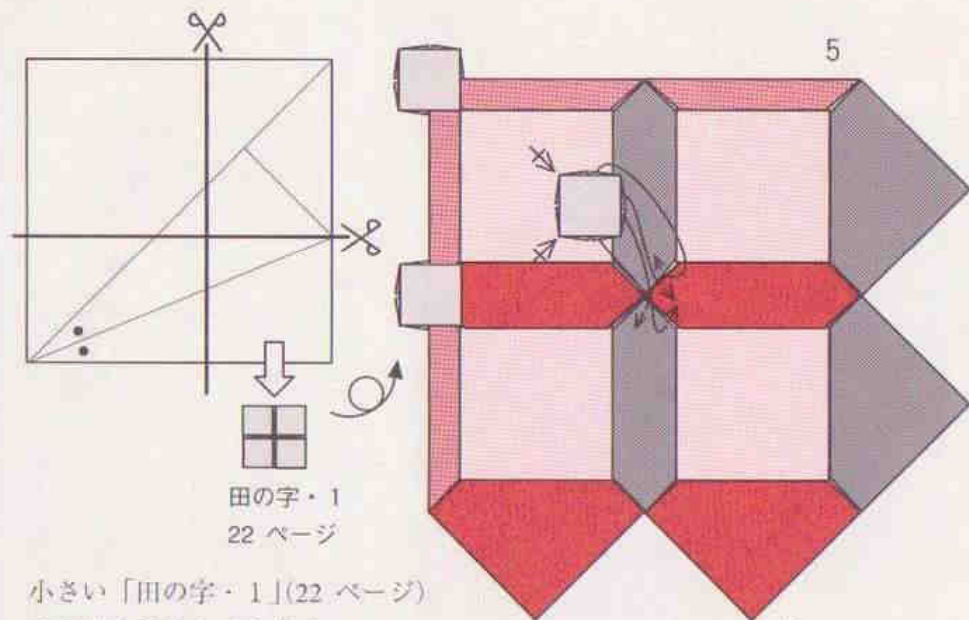
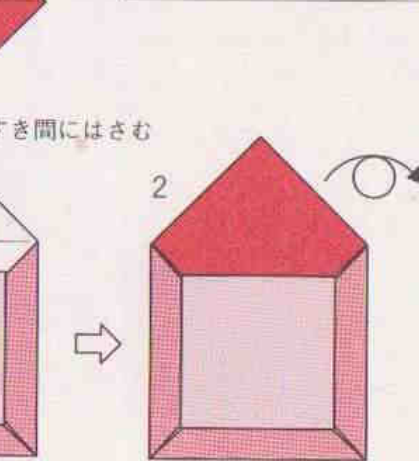
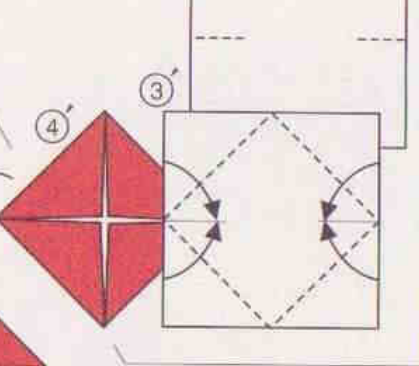
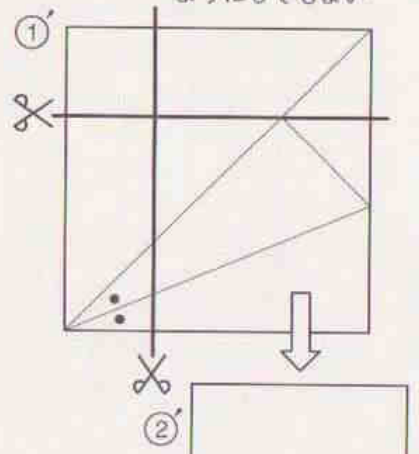


<ジョイント材A>



<ジョイント材A'>

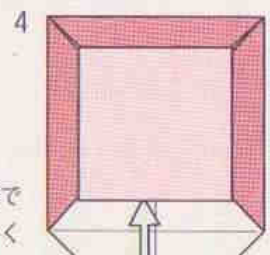
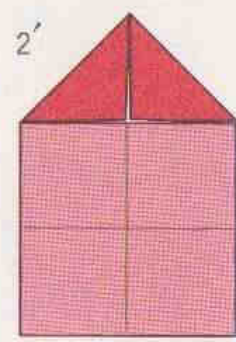
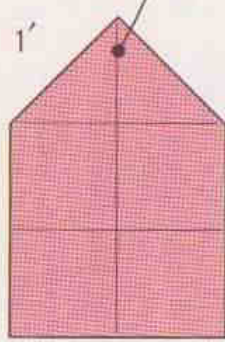
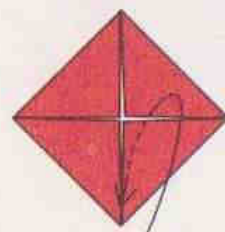
紙が厚いときはこのようにしてもよい



田の字・1
22 ページ

小さい「田の字・1」(22 ページ)をはさむこともできます。

[裏から見た図]

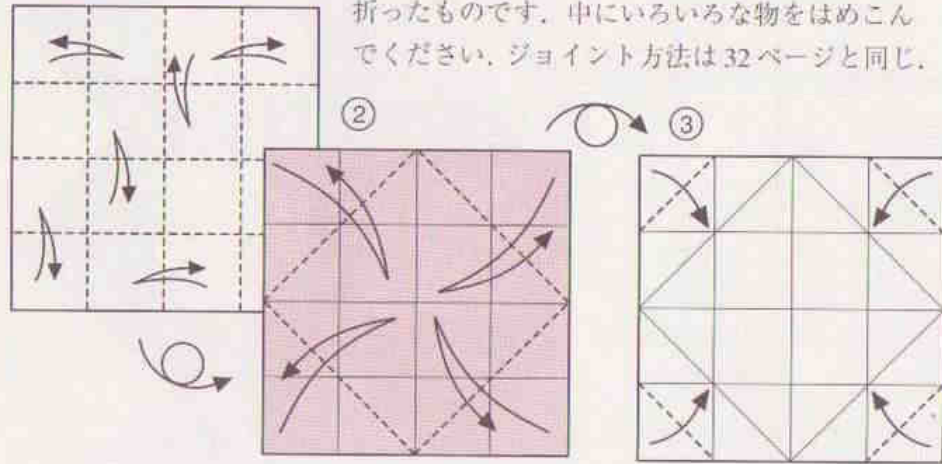


同じ要領で組んでいく

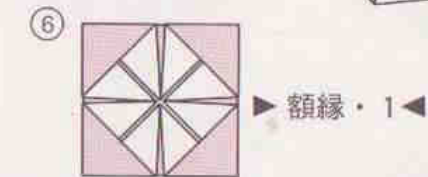
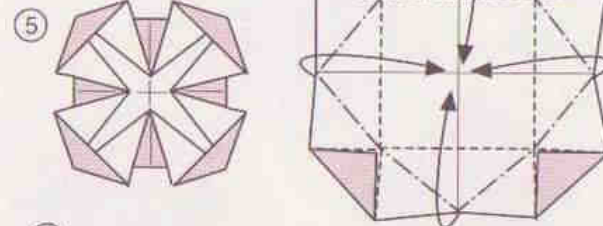
額縁・1 / 四角板・2

① ▶ 額縁・1 ◀

額縁・1は「田の字・1」(22ページ)のかどを折ったものです。中にいろいろな物をはめこんでください。ジョイント方法は32ページと同じ。

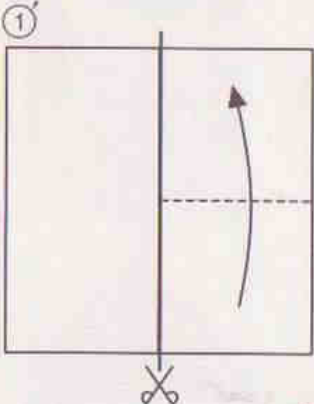


折り線どおりにまとめる

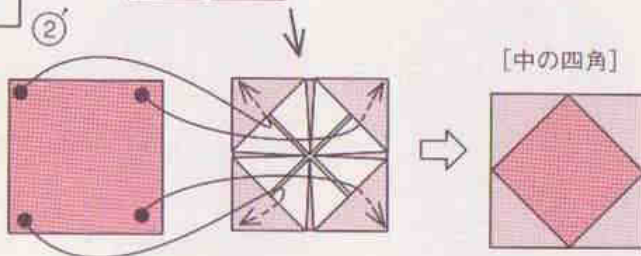


▶ 額縁・1 ◀

[中にはめこむもの]



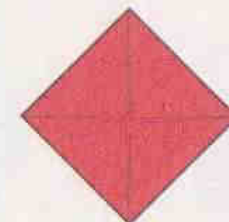
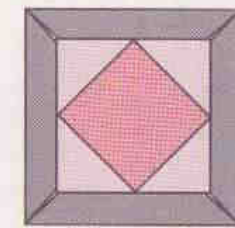
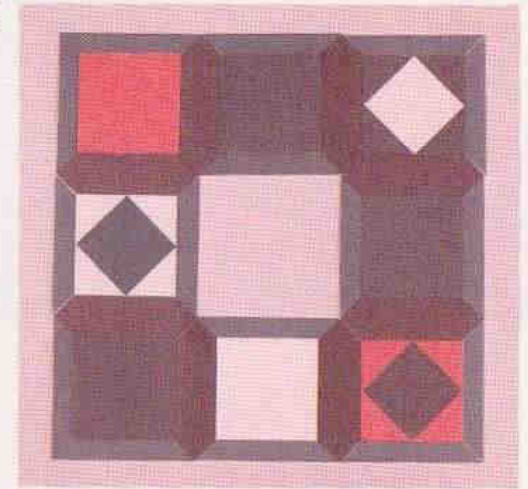
厚い紙の場合は4つに切ったものでよいし、他にもはめこむ物を工夫してください。



[中の四角]

▶ 四角板・2 ◀

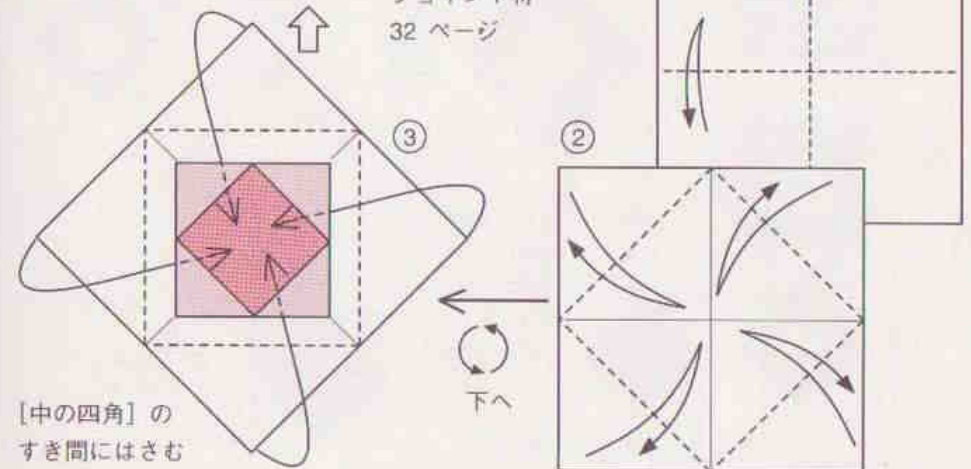
写真は、四角板1も応用



ジョイント材
32 ページ

ジョイント材。組み方は32 ページと同じ

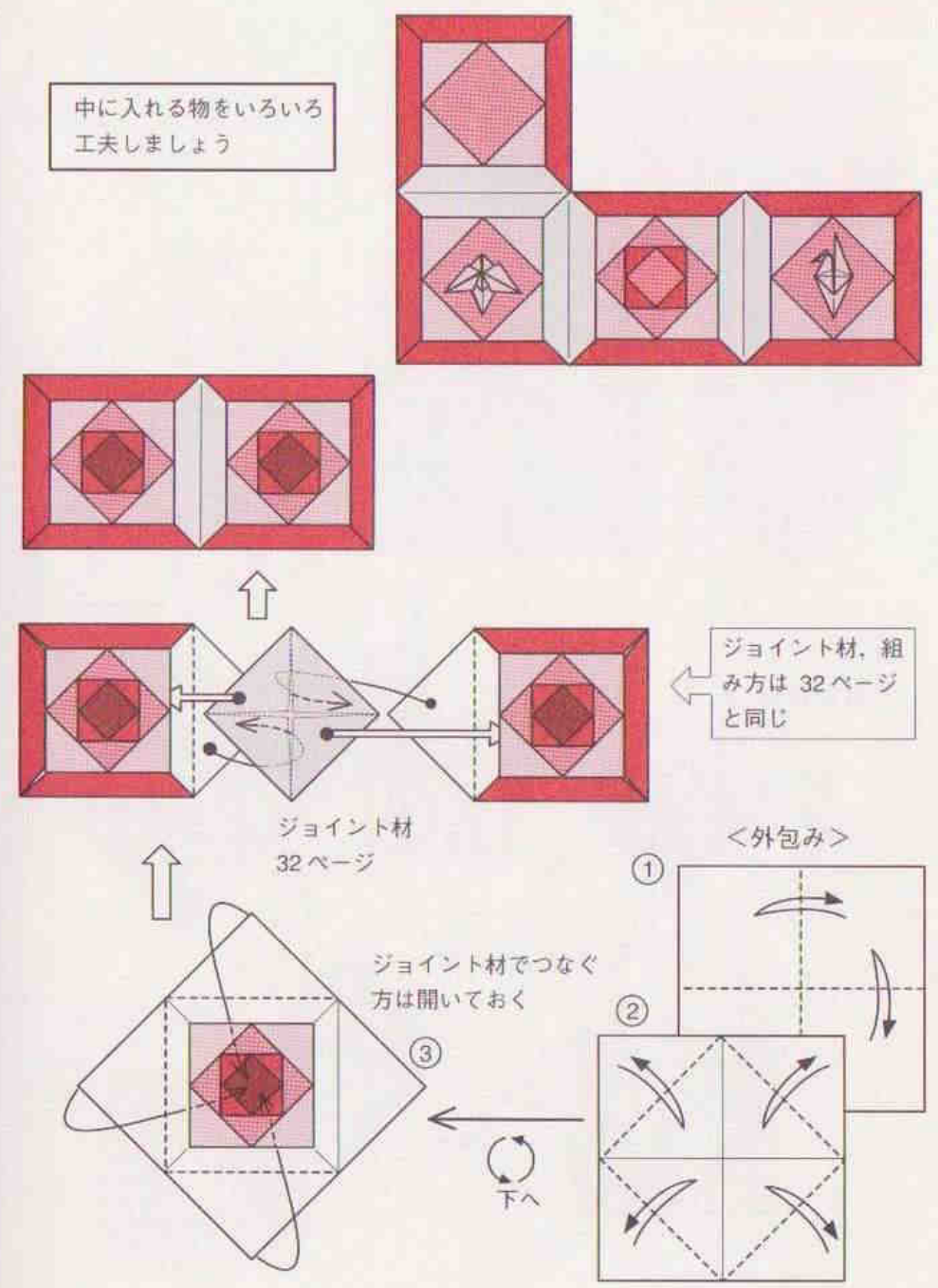
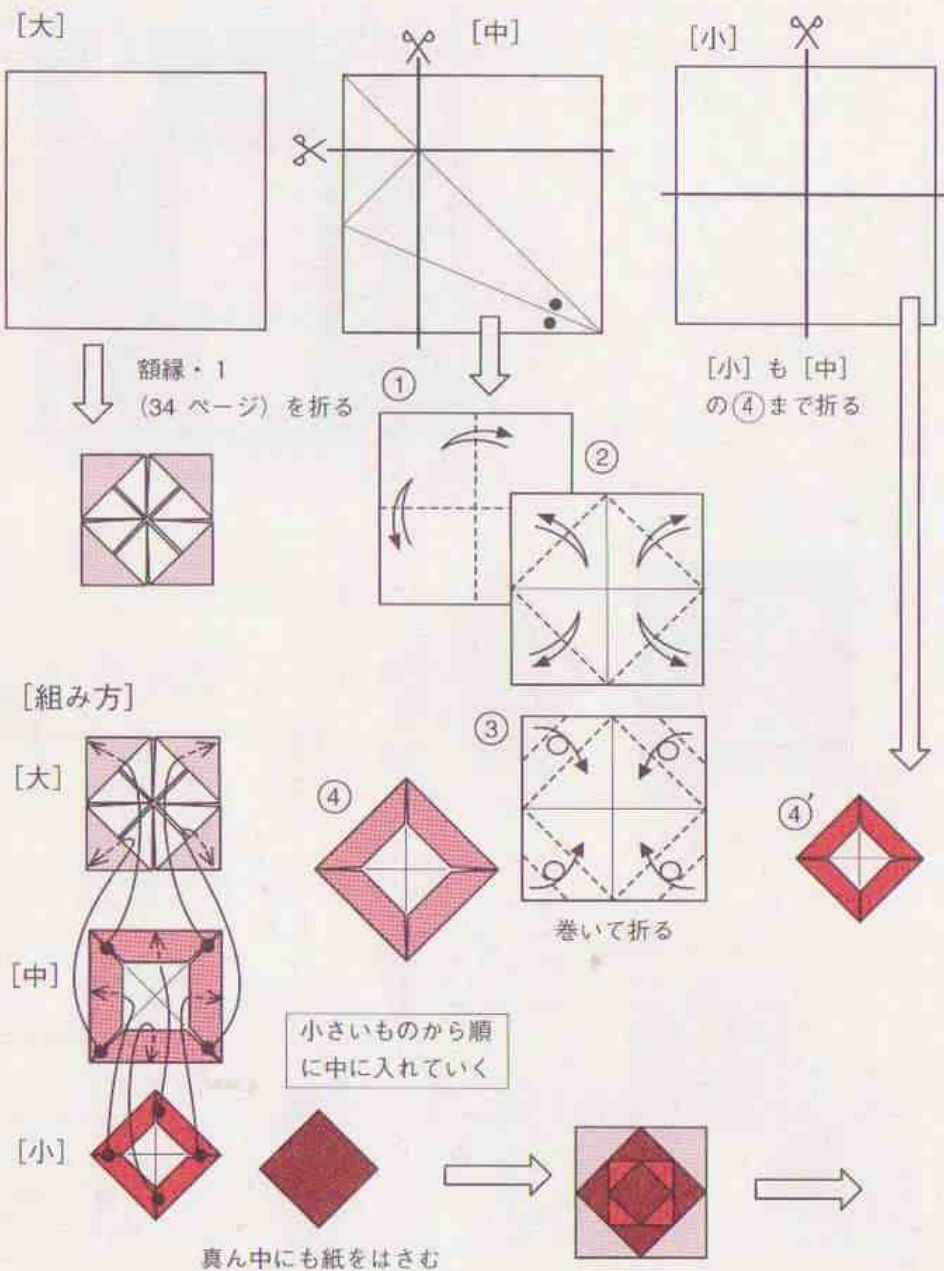
< 外包み >



[中の四角]の
すき間にはさむ

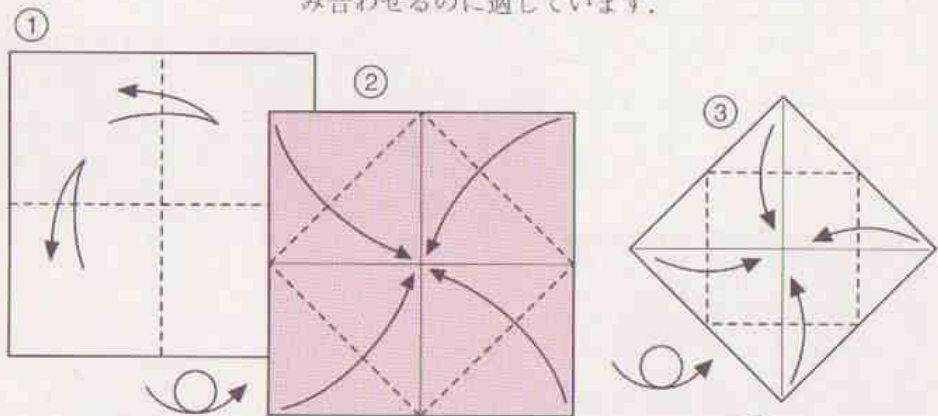
下へ

四角板・2の応用例

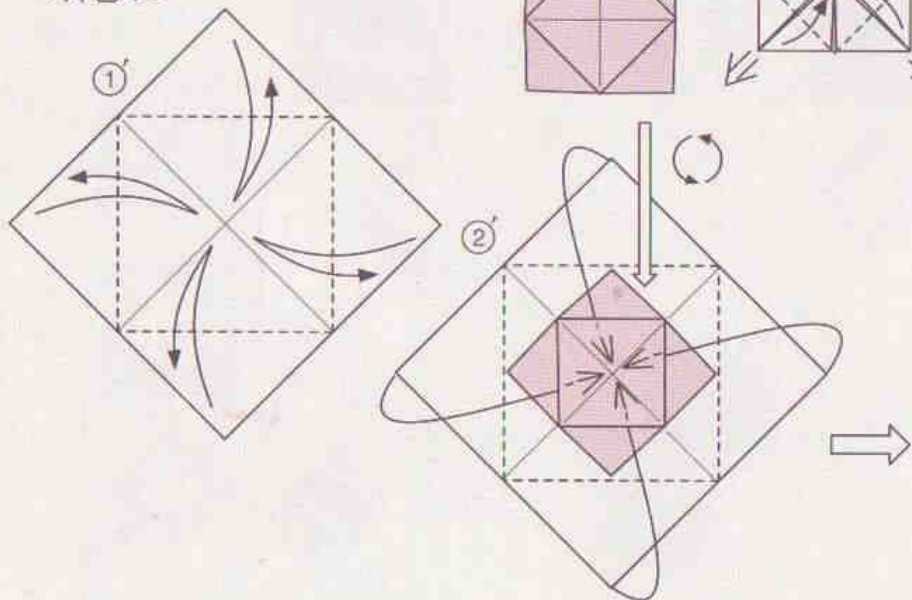


四角板・3

ざぶとん折りを3回して作ります。これは外包みとのすき間が大きくなるので、68ページの「三つ葉」と組み合わせるのに適しています。

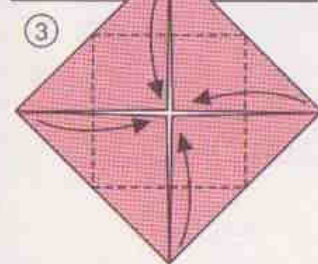
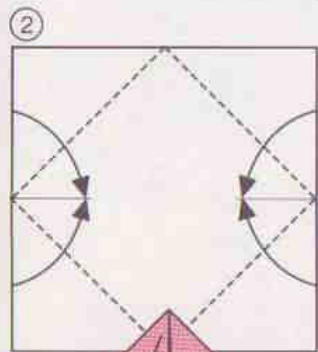
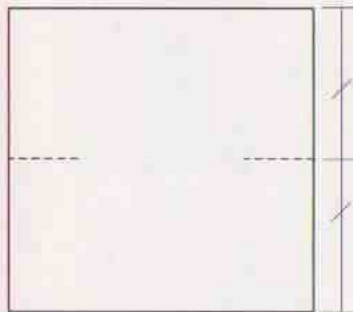


<外包み>

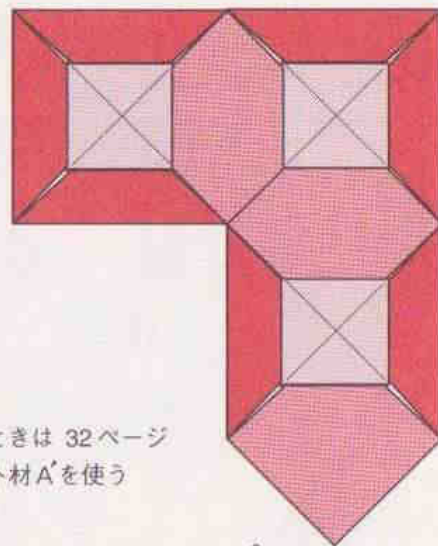
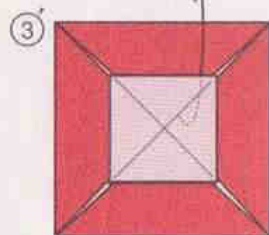


<ジョイント材A>

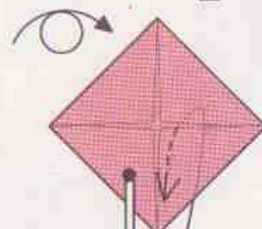
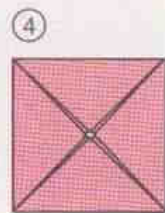
① 両はじだけ折り線をつける



かどを1つ
中から引き出す

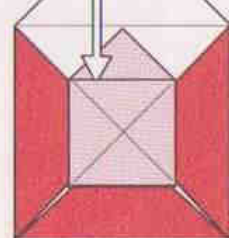


紙が厚いときは 32ページ
ジョイント材Aを使う



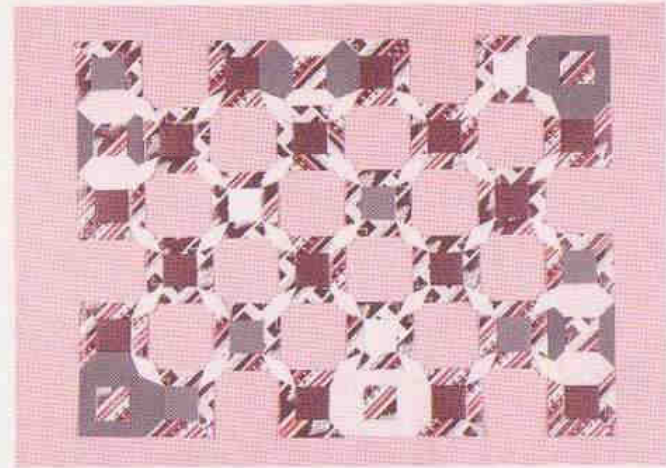
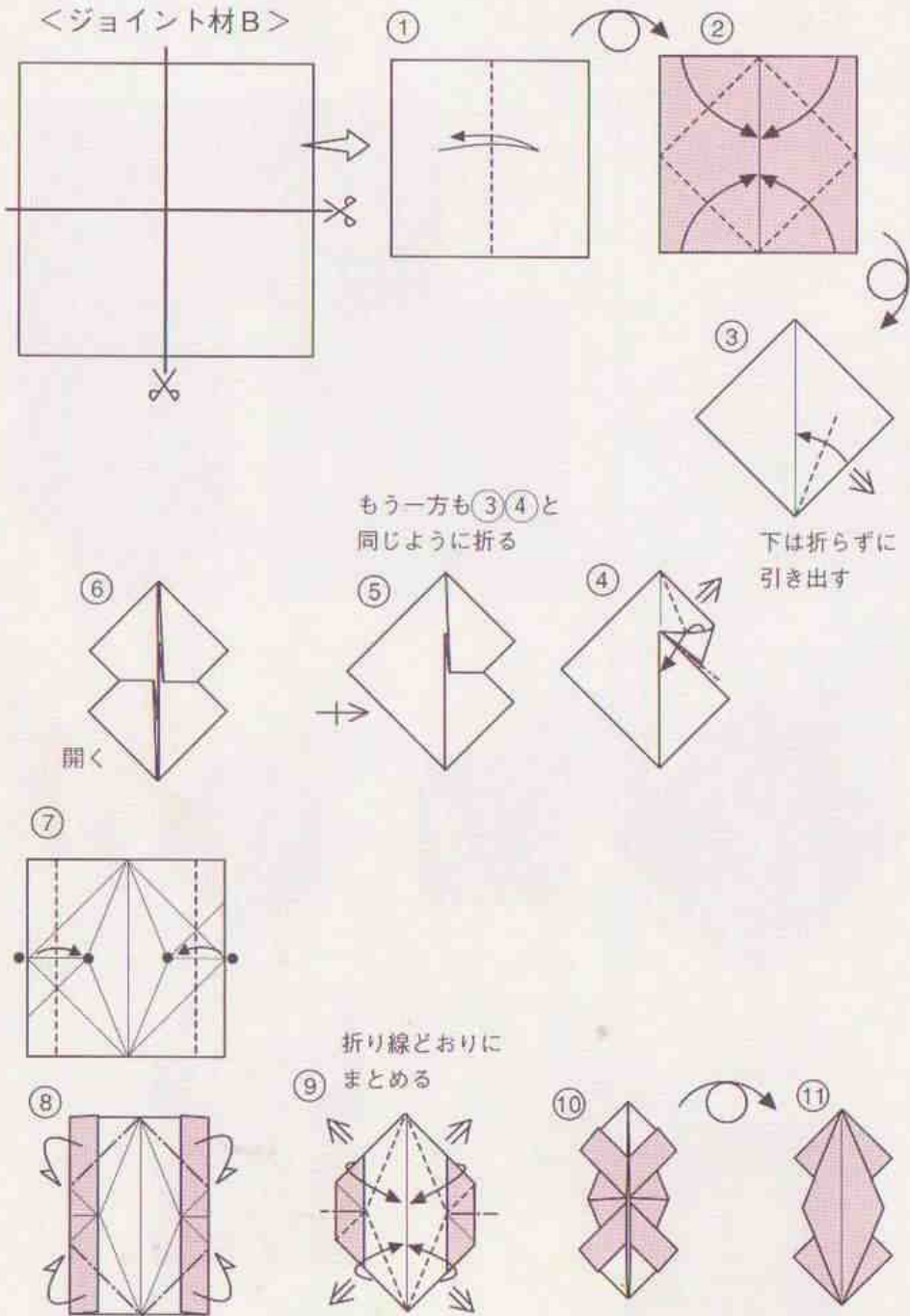
すき間にはさむ

[組み方]

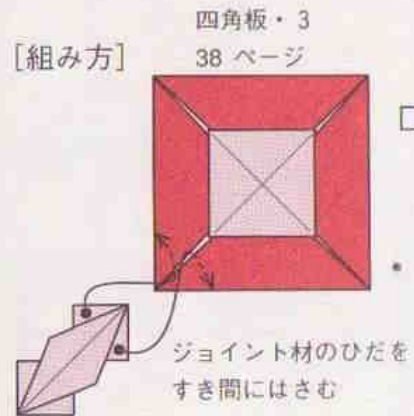
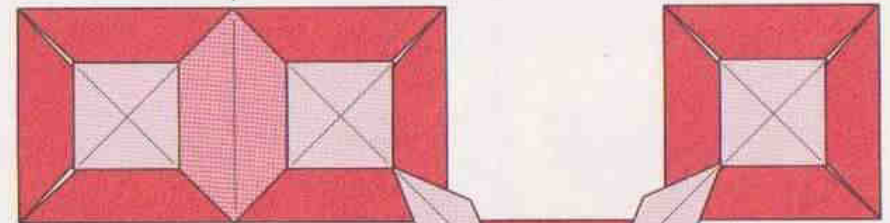


組み方は 32ページと同じ

<ジョイント材B>

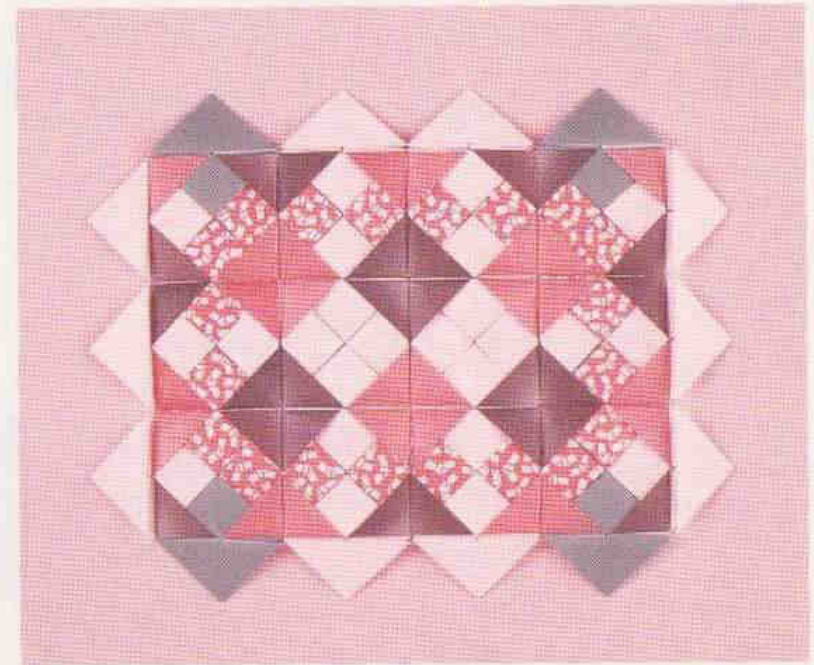
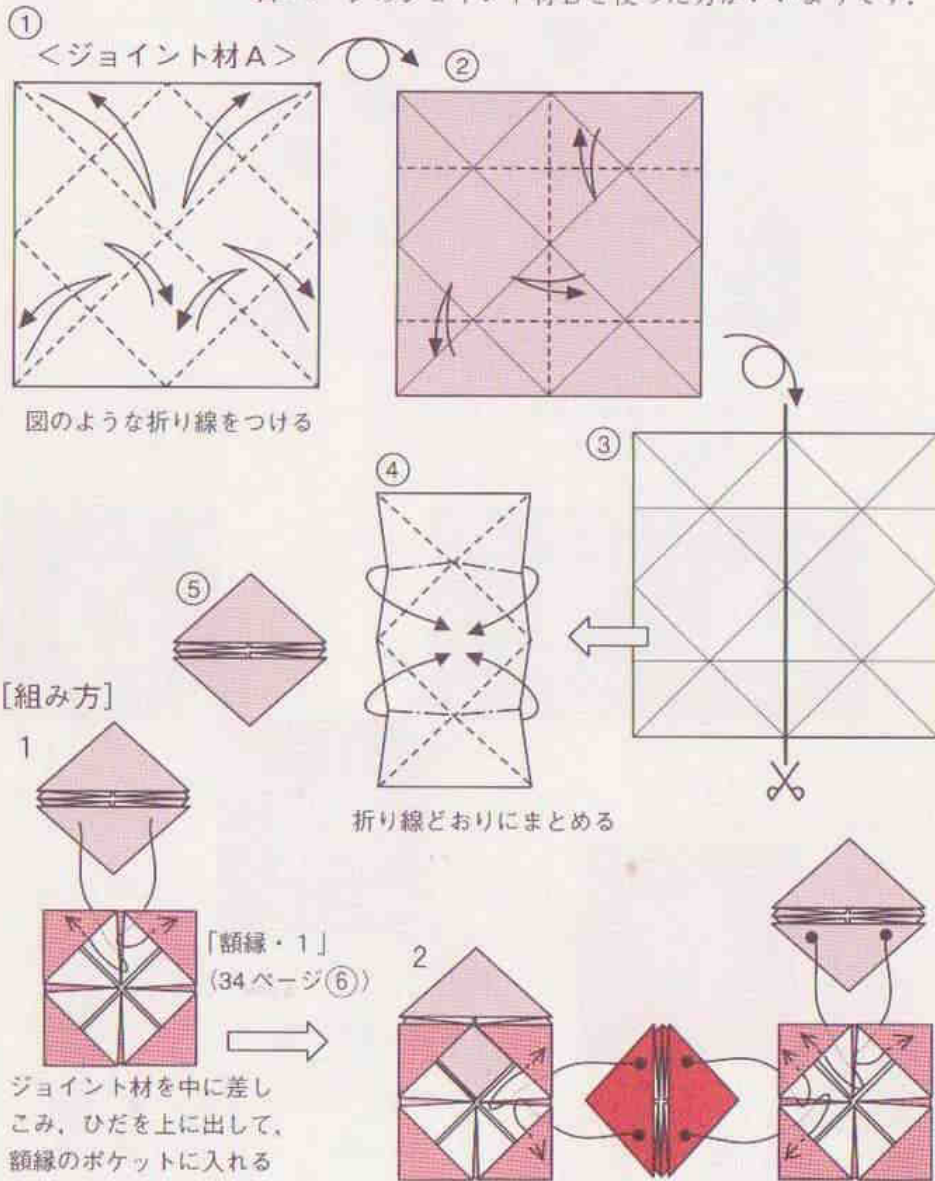


ジョイント材Aと混合して組むこともできる

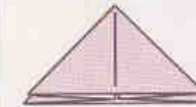


額縁・1の風船つなぎ

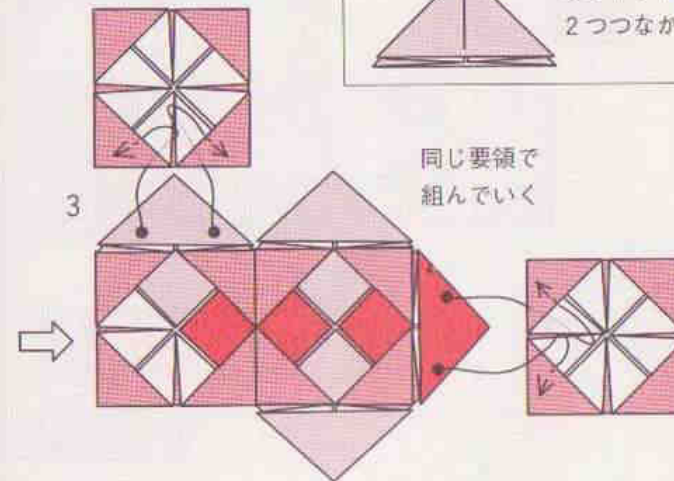
「額縁・1」(34 ページ) をジョイント材でつなぎます。
額縁の中に何かはさむときは、紙の厚さにもよりますが、
44 ページのジョイント材Bを使った方がいいようです。



風船の基本形



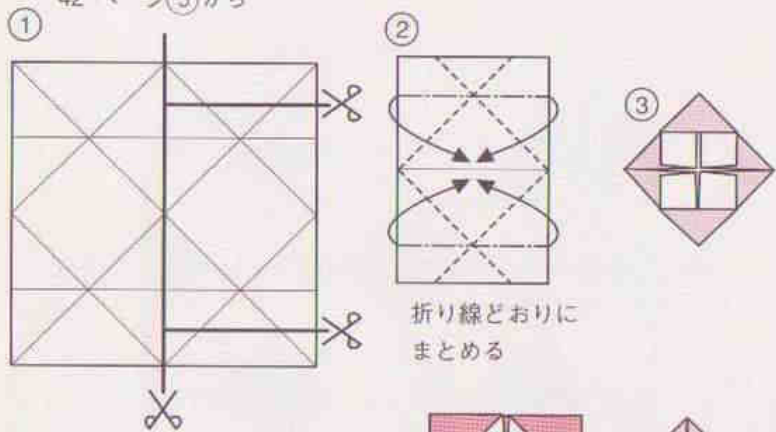
ジョイント材は、風船の基本形が
2つつながった形をしています



<ジョイント材B>

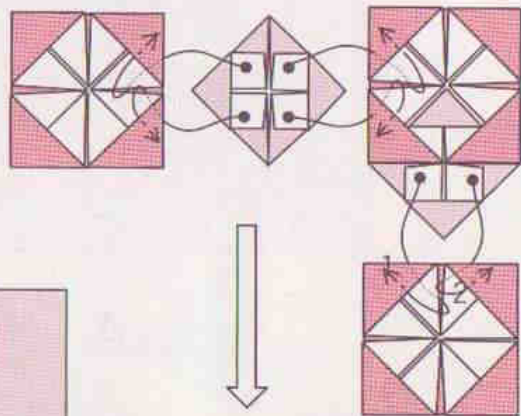
中に何かはさむときは、このジョイント材の方がいいようです。

① 42 ページ③から



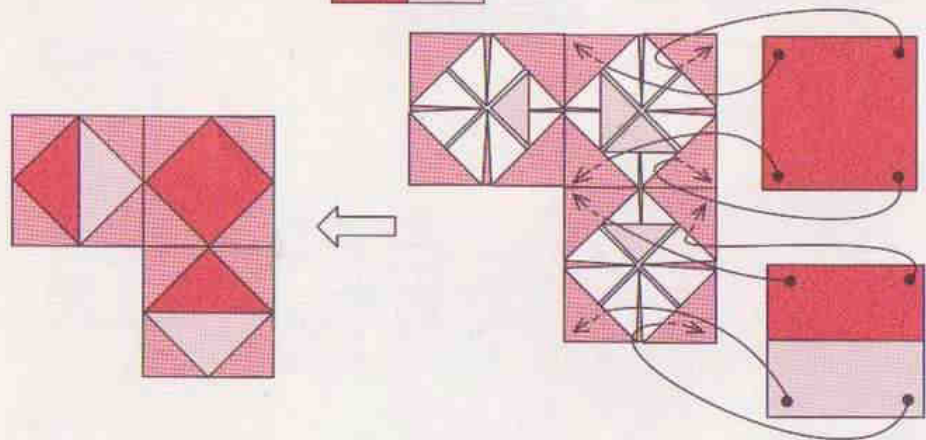
折り線どおりに
まとめる

[組み方]



<作例>

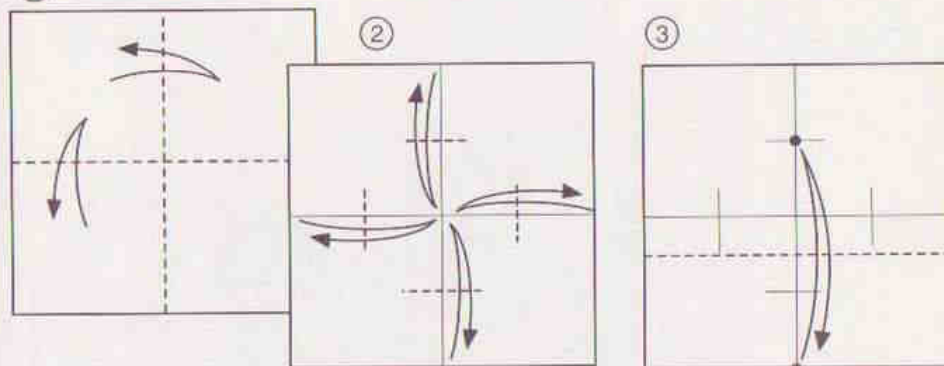
ジョイント材で組んだ後
に、額縁の中に別な紙や
写真などはさむ



額縁・2の風船つなぎ

八角の額縁を、寸法を合わせたジョイント材A
でつなぎます。

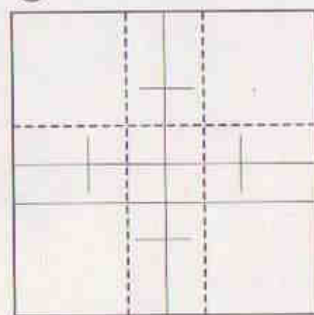
① ▶ 額縁・2 ◀



少しだけ折り線をつける

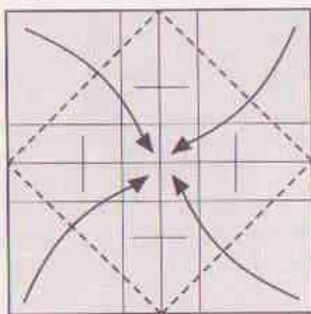
●印を合わせて折る

④

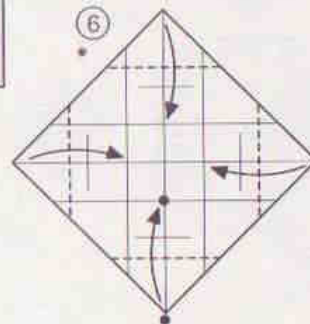


あと3ヶ所も同じ
ように折る

⑤

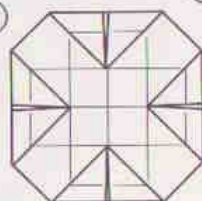


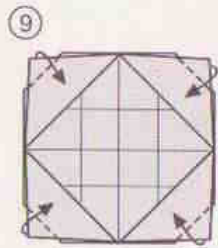
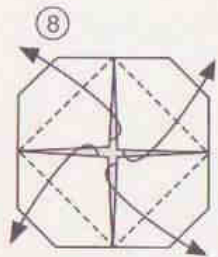
⑥



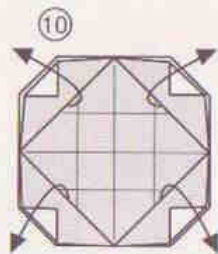
次のページに
つづく

⑦

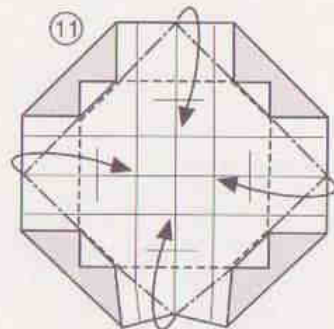




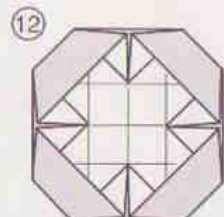
後ろに合わせて
かどを折る



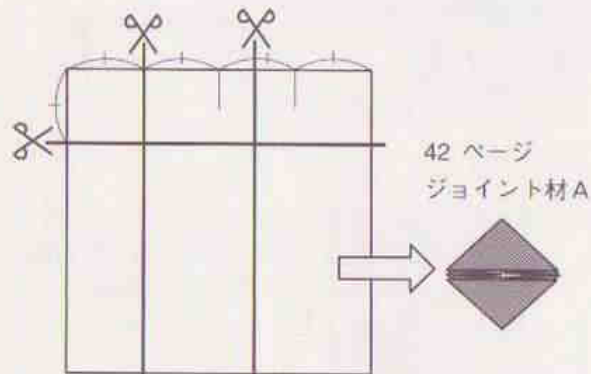
開く



折り線どおりに
まとめる



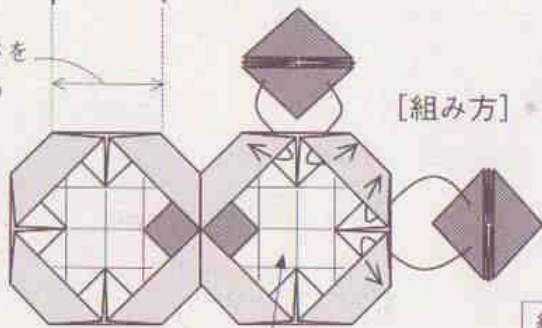
▶ 額縁・2 ◀



42 ページ
ジョイント材A

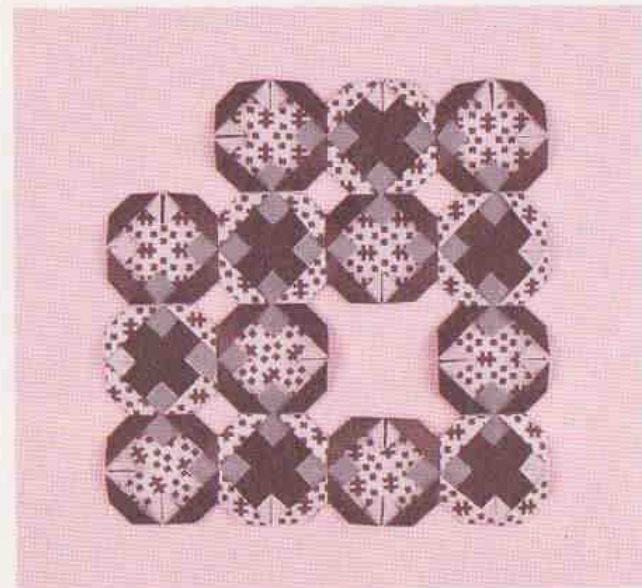
この長さを
合わせる

[組み方]



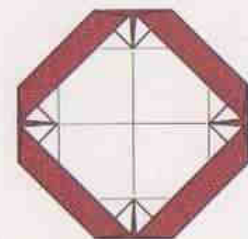
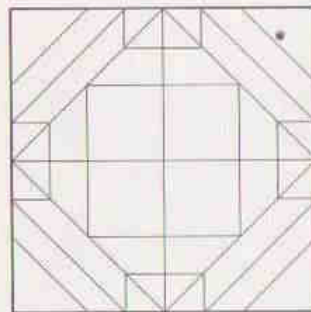
組み方は 42 ページと同じ

中に別な紙をはさんでもよい

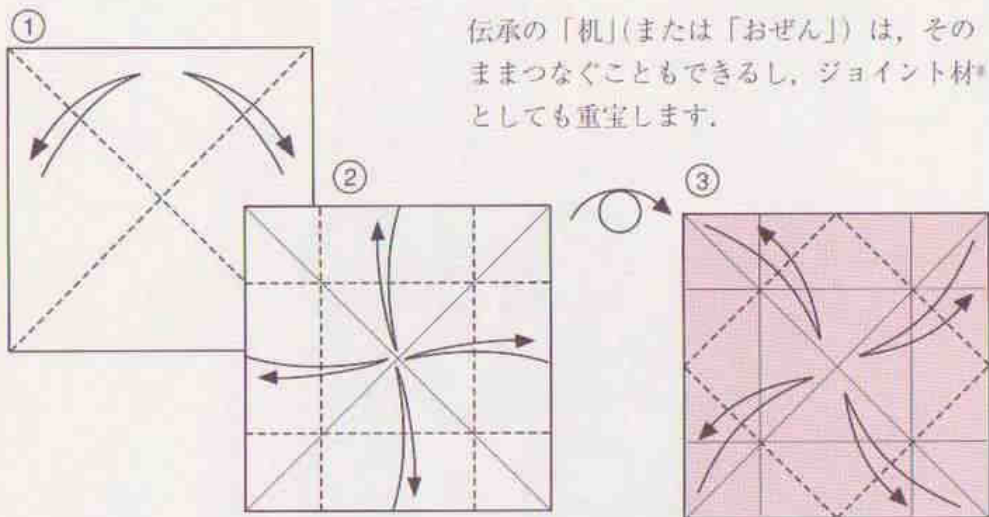


▶ 参考 ◀

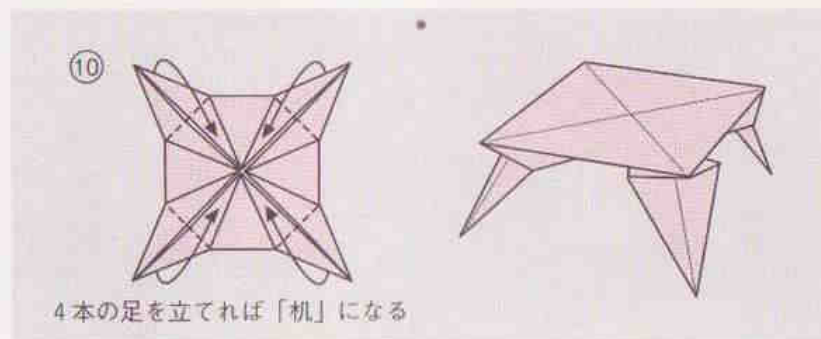
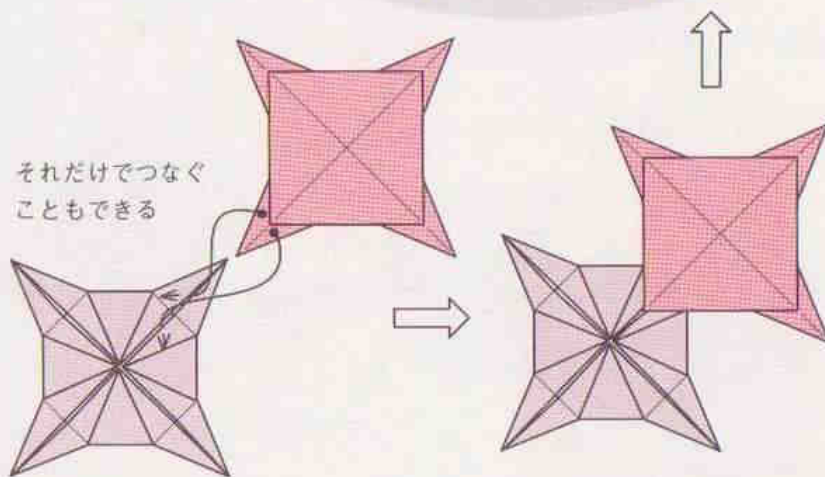
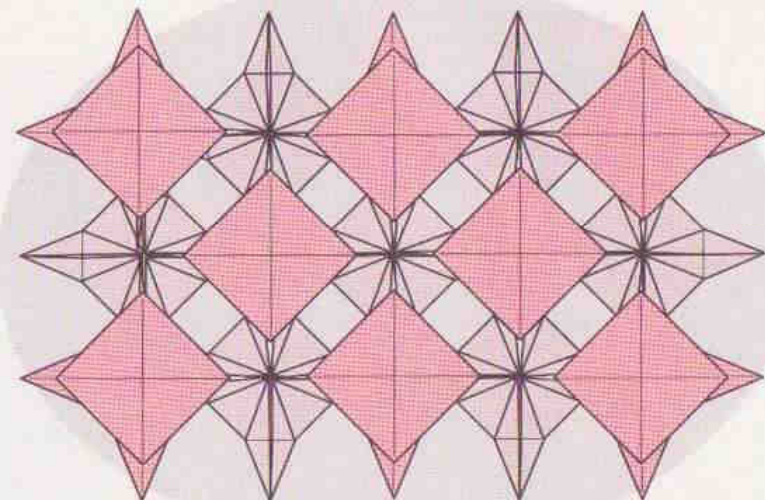
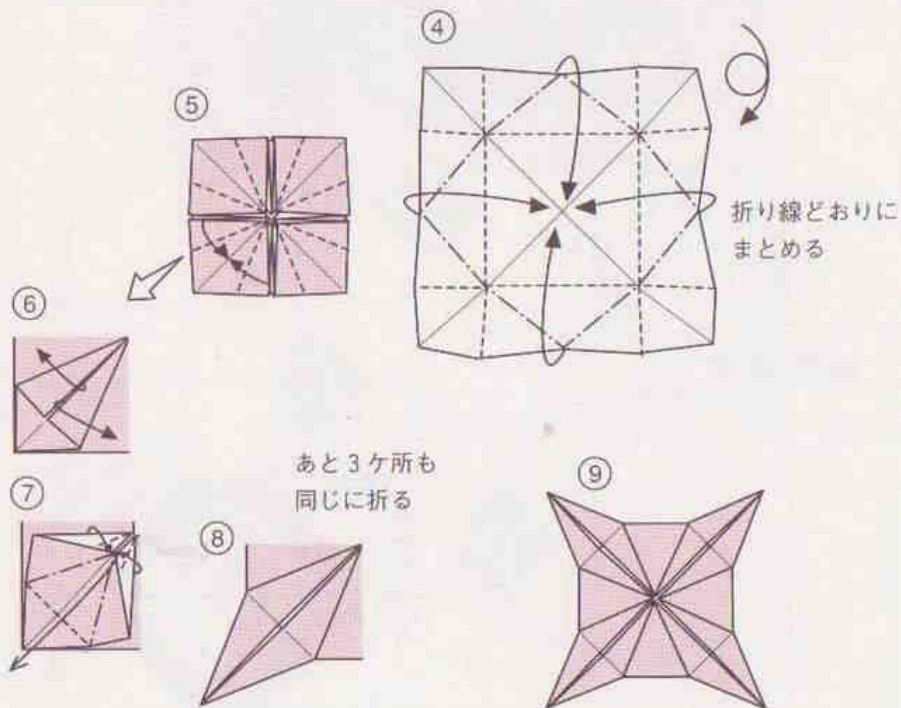
寸法を変えて折り、いろいろな「額縁」
を作ってください。



机ジョイント

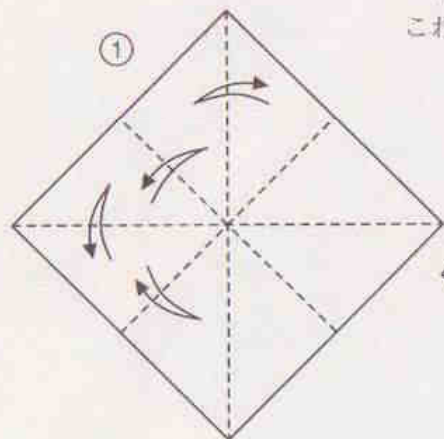


伝承の「机」(または「おぜん」)は、そのままつなぐこともできるし、ジョイント材としても重宝します。

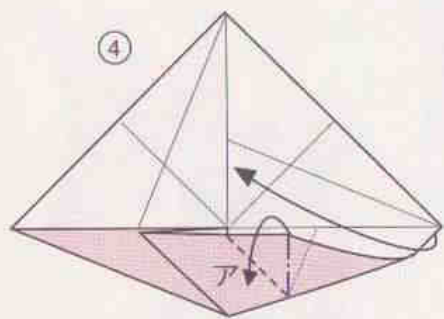
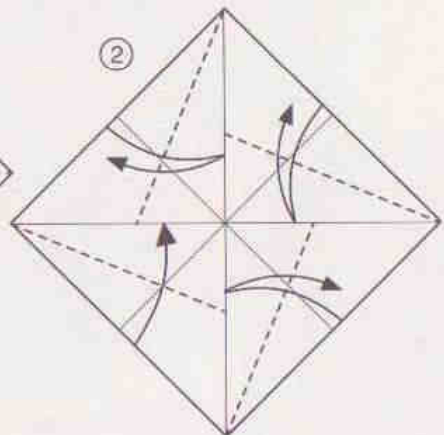


八角板

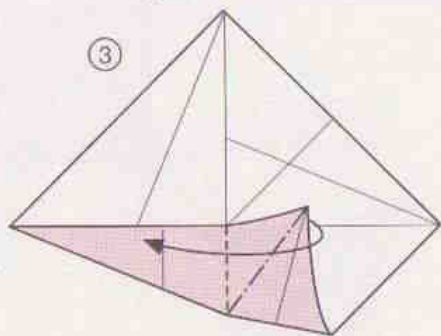
八角形の板です。
これを2種類のジョイント材でつなぎます。



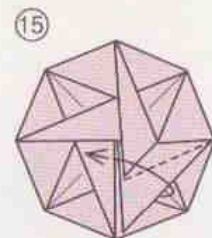
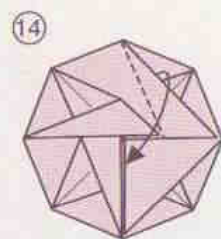
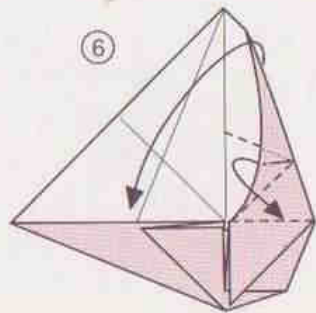
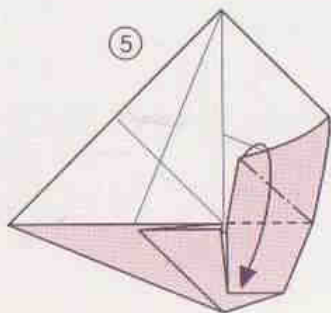
図のような折り線をつける



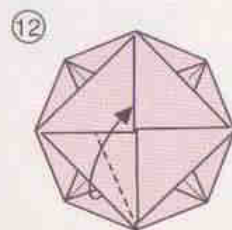
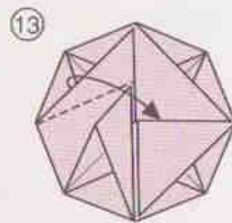
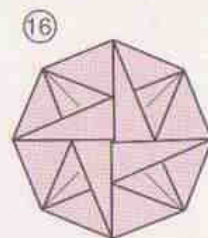
アのポケットを開いて
手前にたおす



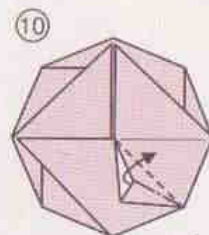
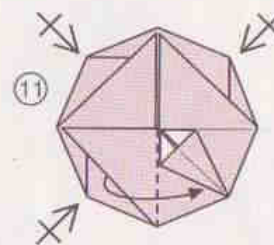
三角部分をつまんで左にたおす



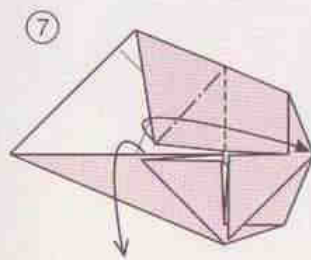
はさんで折る



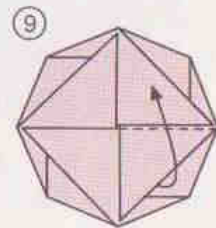
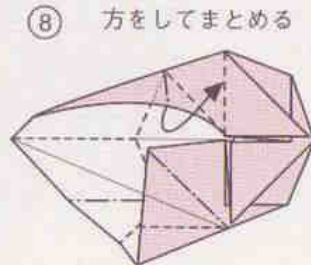
あと3ヶ所も同じよう
に折ったら、4つのか
どを⑨のようにもどす



ふくろを開いてつぶす

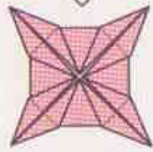
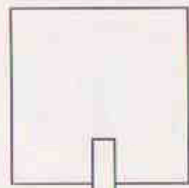
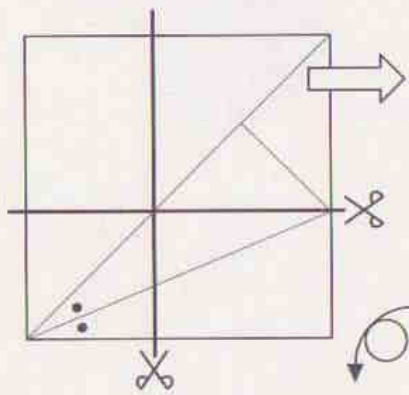


これまでと同じ折り
方をしてまとめる



八角板十机ジョイント

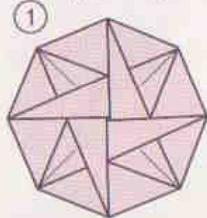
<ジョイント材>



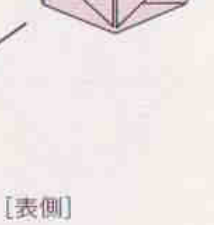
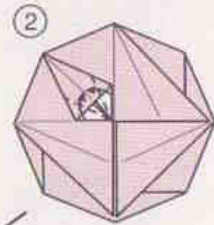
机ジョイント
48 ページ

▶八角板◀

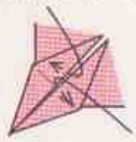
50 ページ



①
4つのかどを
ほどく



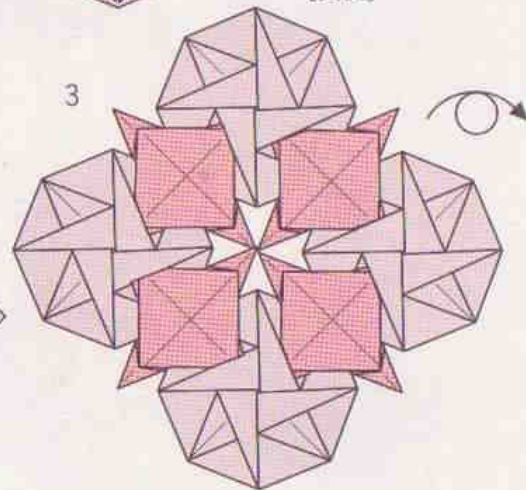
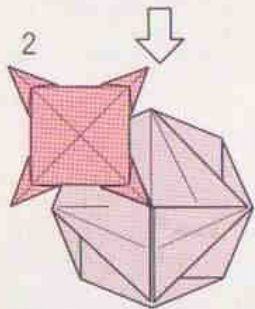
[内側から見た図]



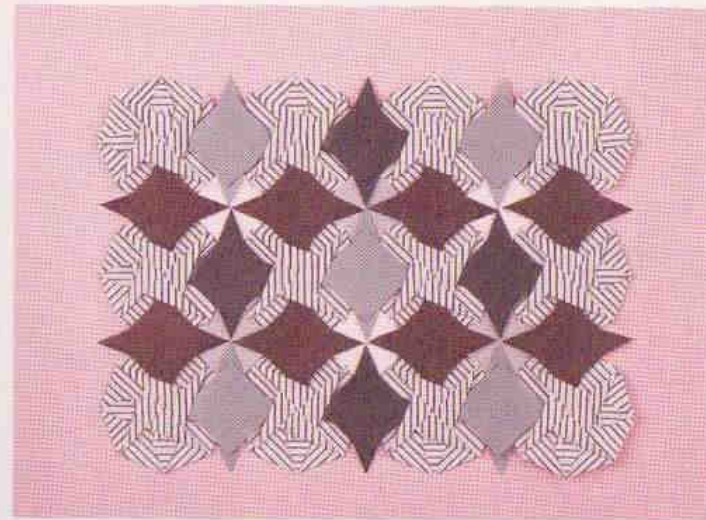
[組み方] 1

「机ジョイント」の左右
のすき間に、「八角板」
のひだをさしこむ

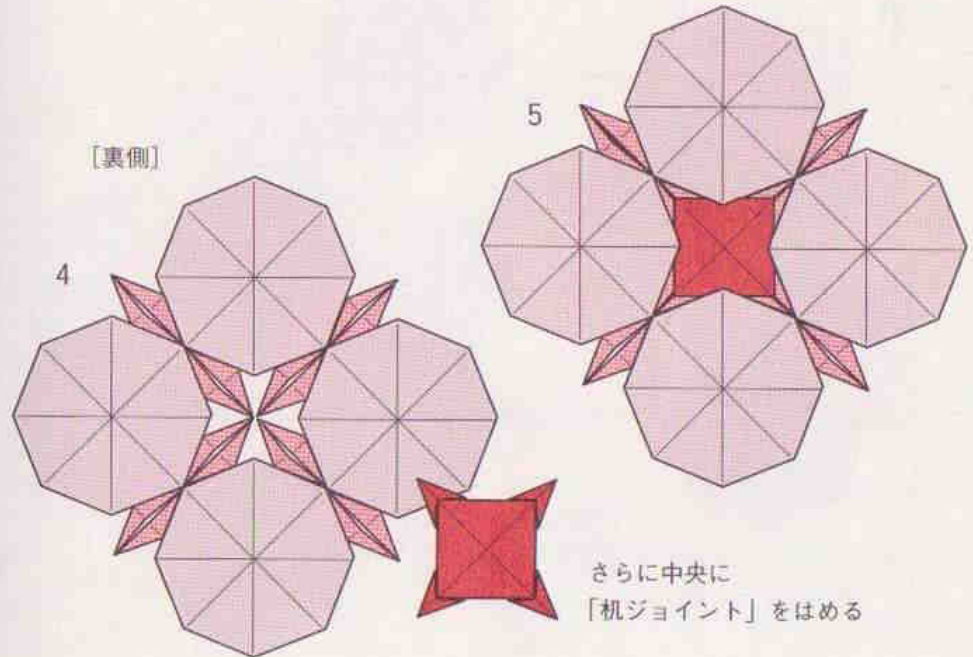
[表側]



差しこんだら、八角板の
4つのかどを元どおりに
折り直す



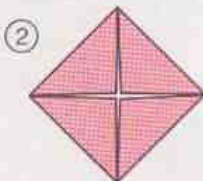
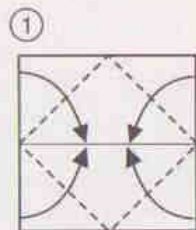
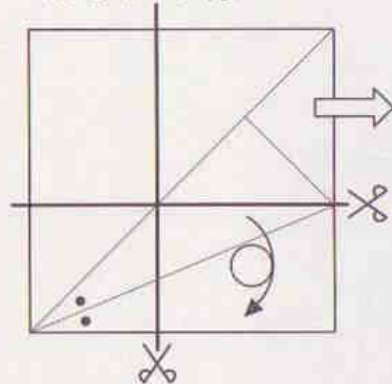
[裏側]



さらに中央に
「机ジョイント」をはめる

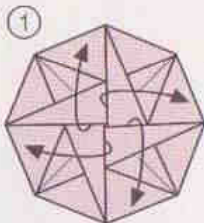
八角板十ざぶとんジョイント

<ジョイント材>

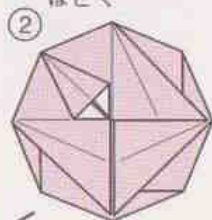


▶ 八角板 ◀

50 ページ

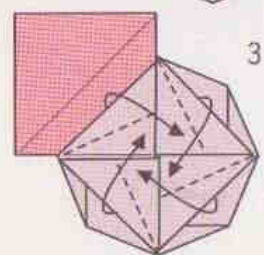
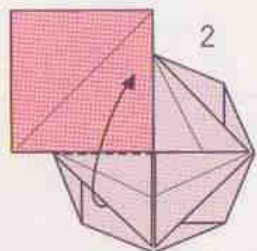
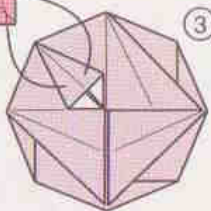


4つのかどを
ほどく



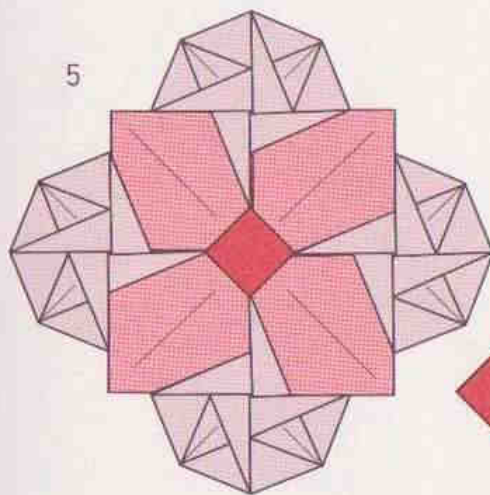
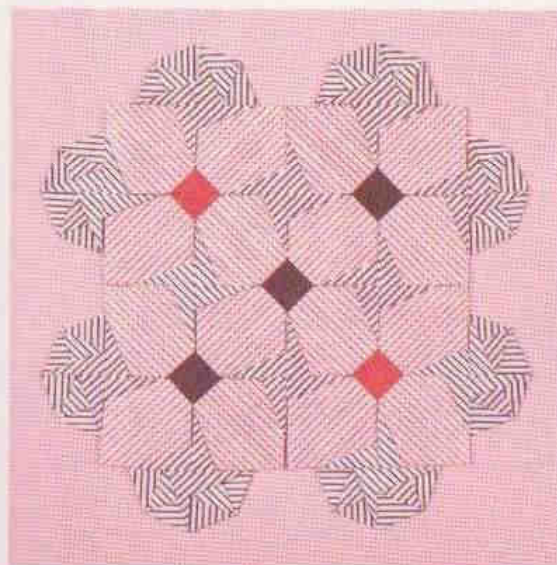
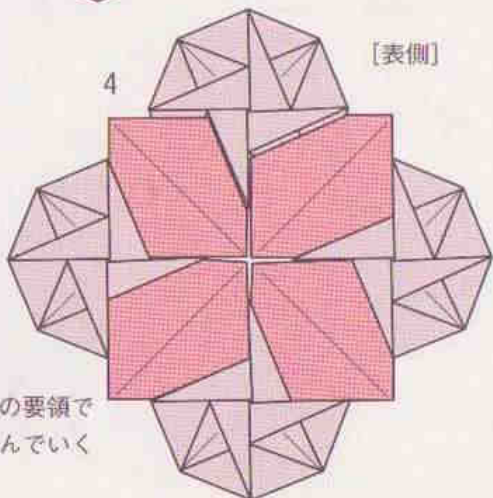
ジョイント材の左右の
すき間に、「八角板」
のひだを差しこむ

[組み方] 1

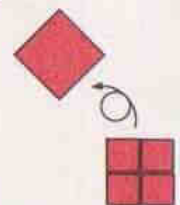
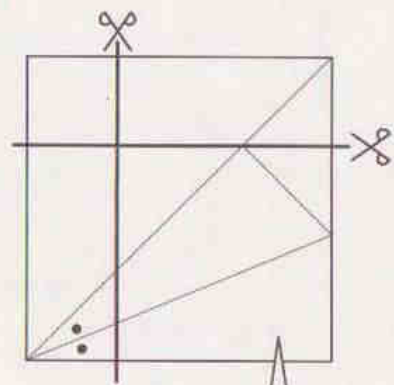


差しこんだら、八角板の
4つのかどを元どおりに
折り直す

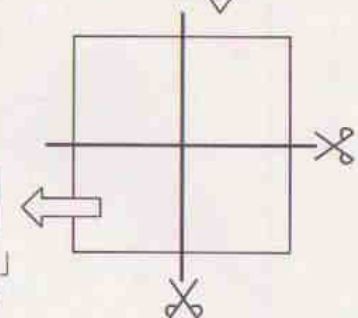
この要領で
組んでいく



中央に小さい「田の字・1」
をはさんでもよい



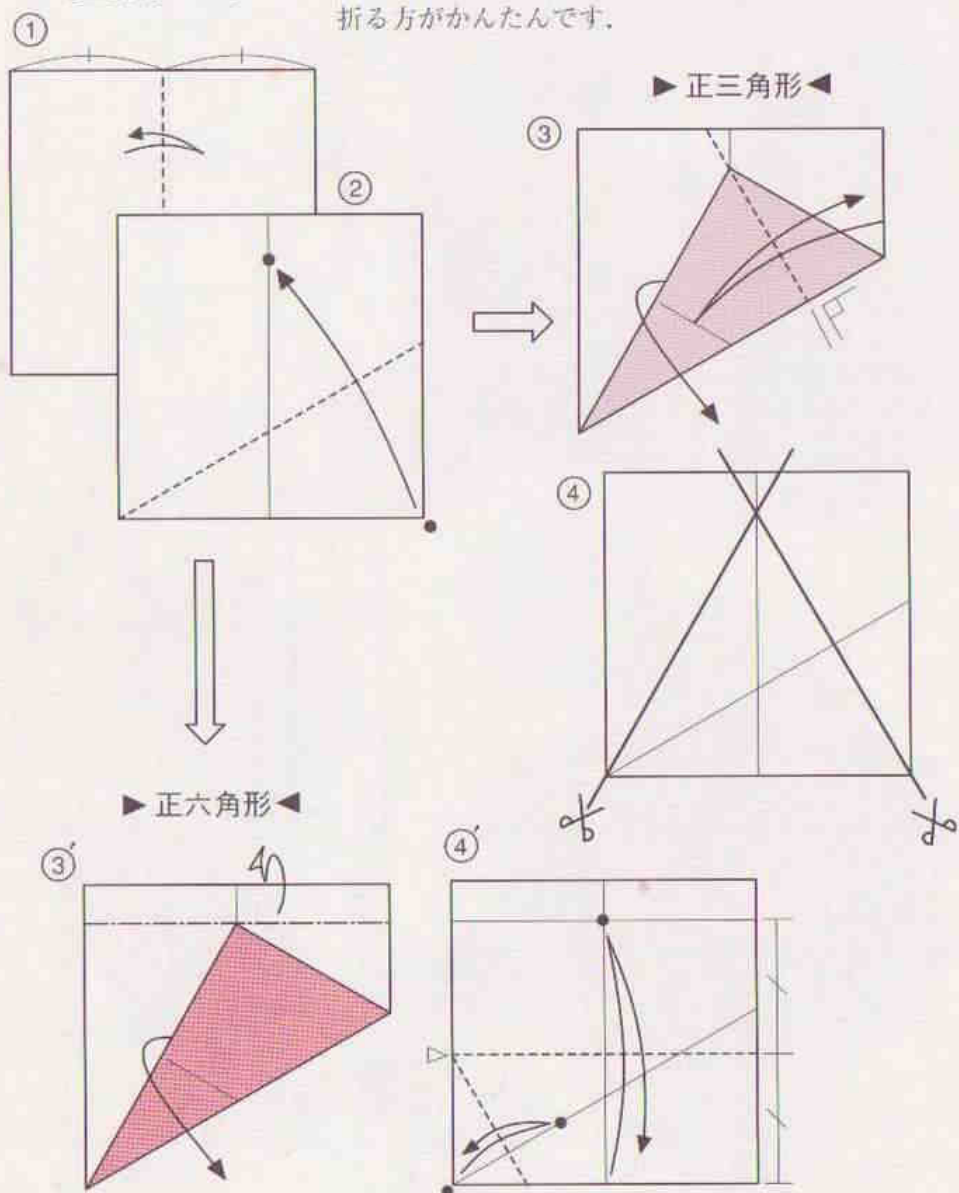
「田の字・1」
22 ページ



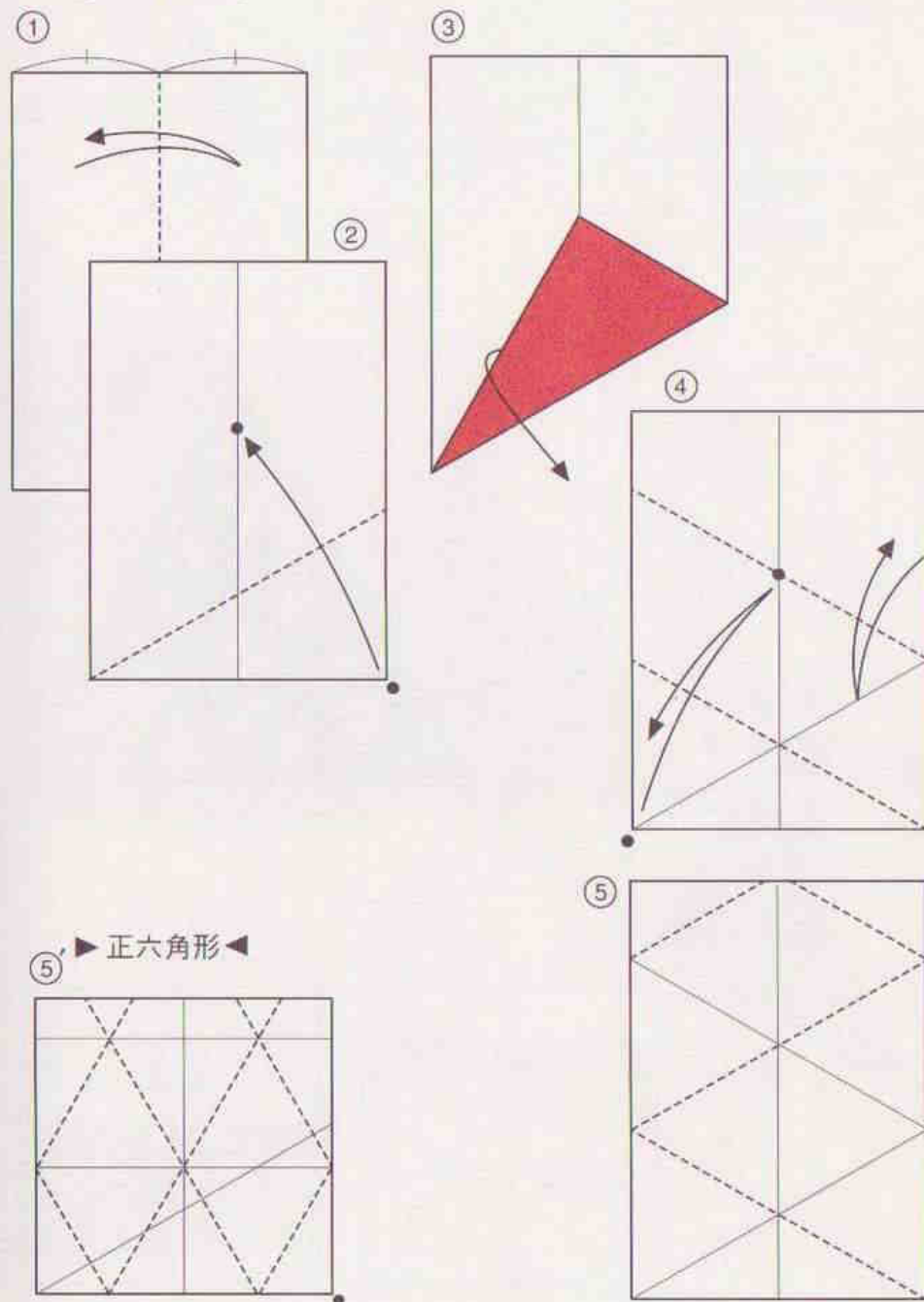
正三角形と正六角形の折り出し

正三角形や正六角形から折るユニットがあります。
ここにその折り出しをまとめました。長方形から折る方がかんたんです。

[正方形から]

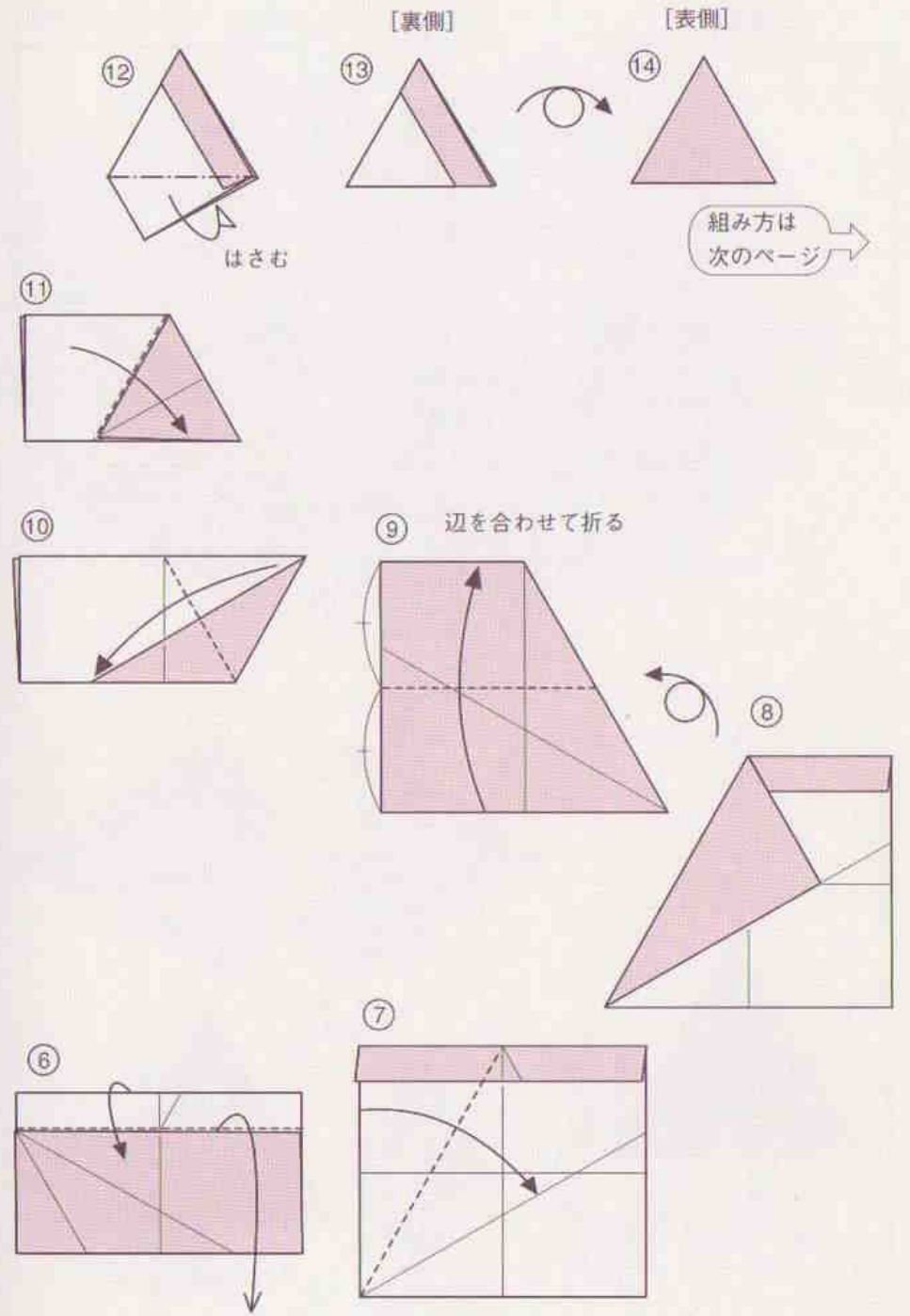
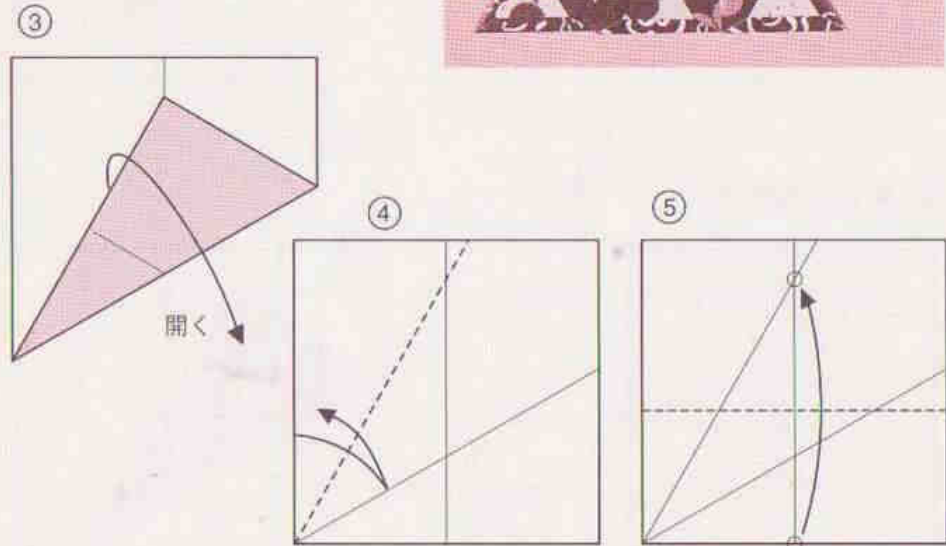
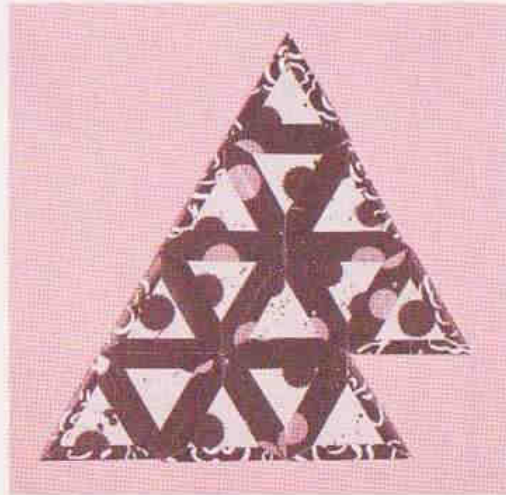
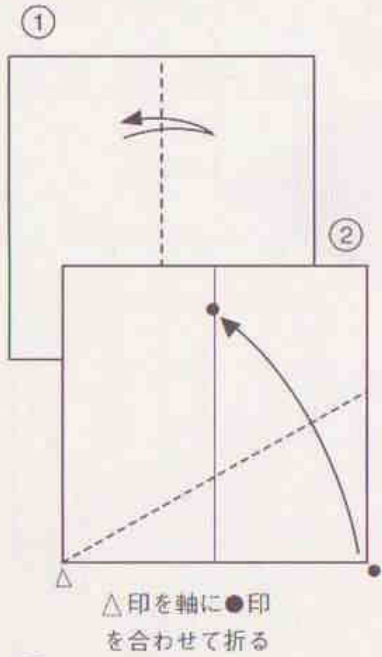


[長方形から]

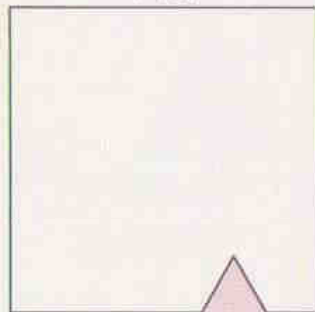


三角板

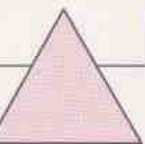
三辺にポケットのある正三角形の板です。
 外包みと組み合わせますが、いろいろな大きさ
 のものと組み合わせることができます。



<三角板>



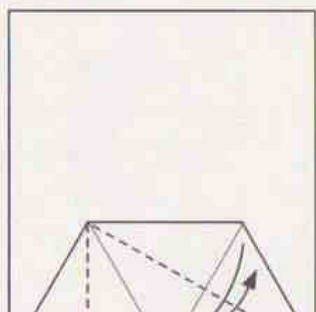
三角板
58 ページ



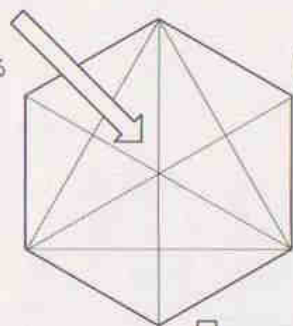
中央にのせる

同じ大きさの正方形から
作る場合を図解します

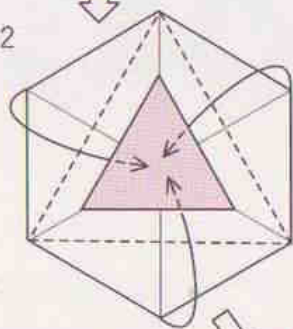
<外包み> 56 ページを参照



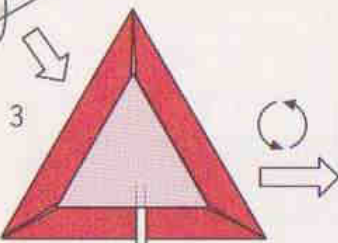
[組み方] 1



2

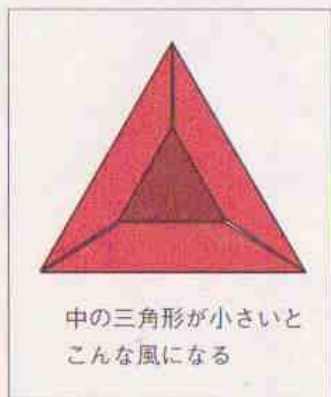


はさむ



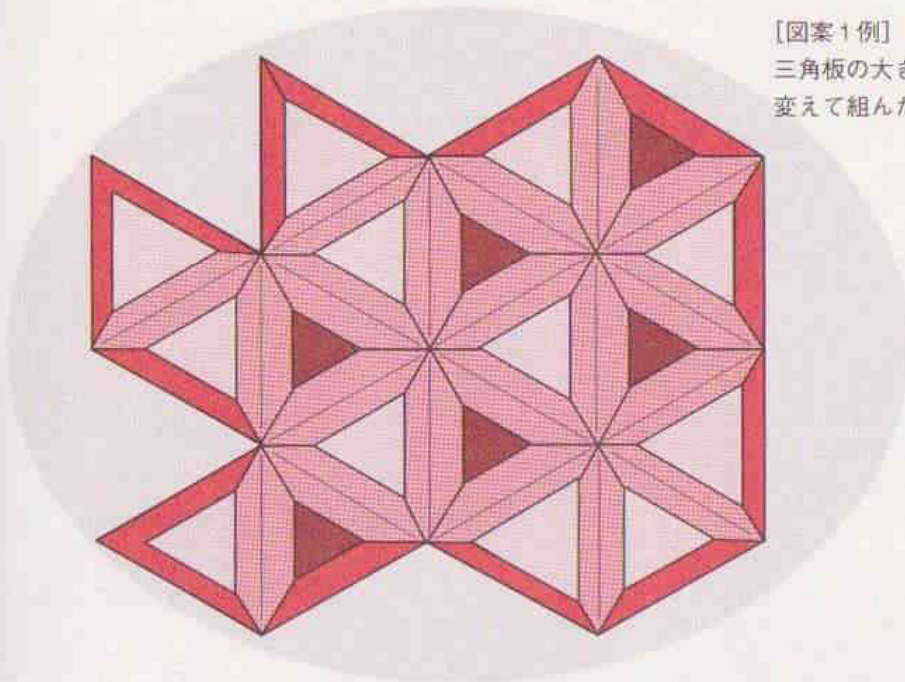
3

ひだを引き出す

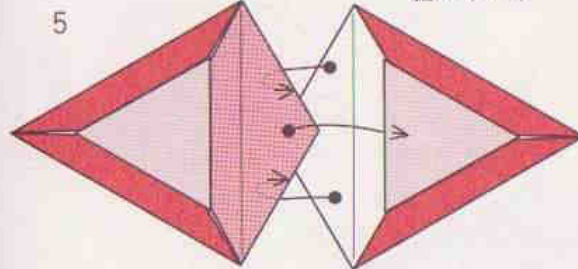


中の三角形が小さいと
こんな風になる

[図案1例]
三角板の大きさを
変えて組んだもの

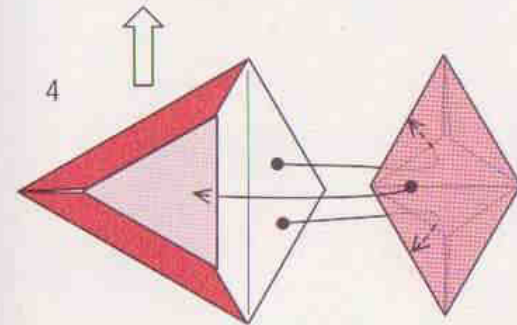
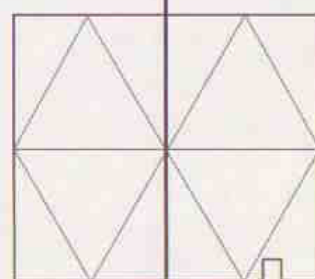


この要領で
組んでいく

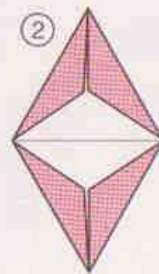


5

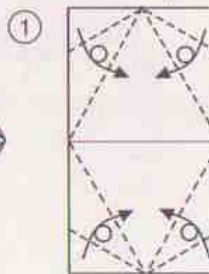
<ジョイント材>



4



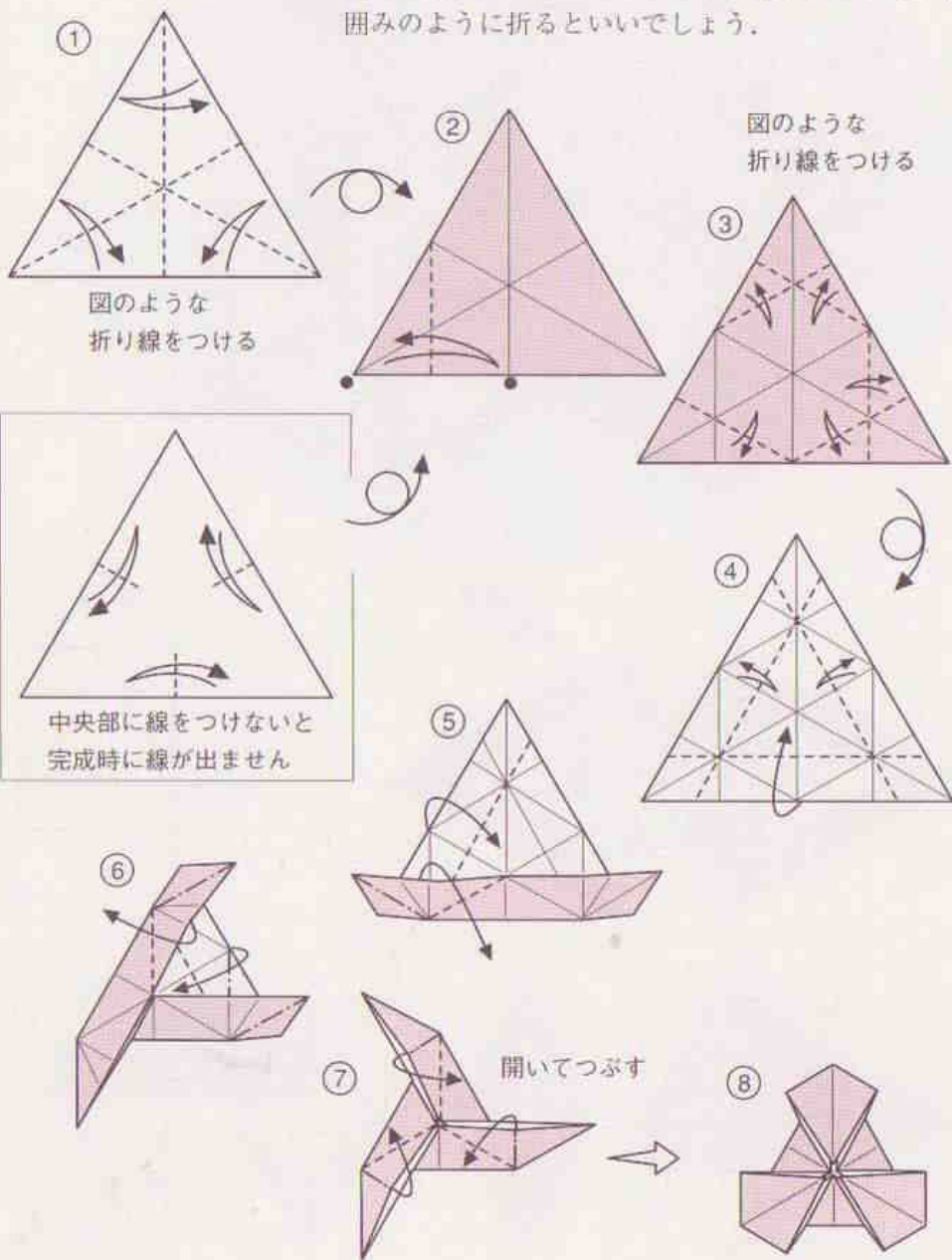
②



①

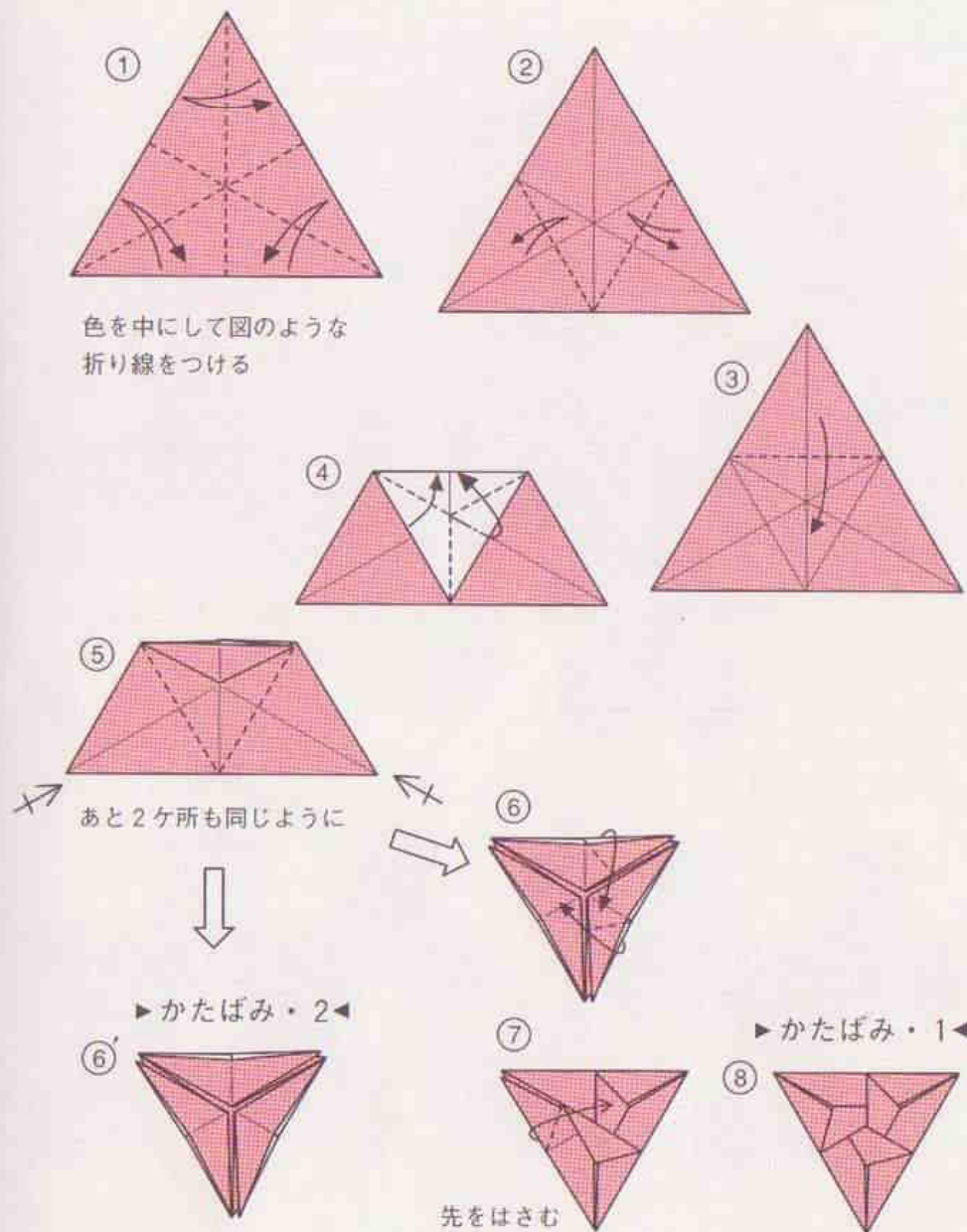
三つ葉

正三角形から折るユニットです。場合によっては、
囲みのように折るといいでしょう。



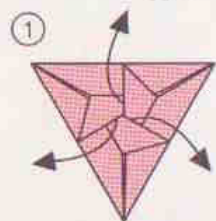
かたばみ・1, 2

「三つ葉」をはさむためのユニットです。

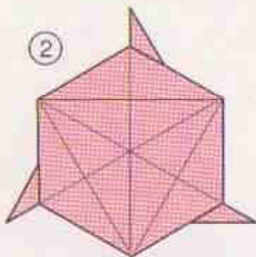


三つ葉十かたばみ・1

▶ かたばみ・1 ◀
63ページ

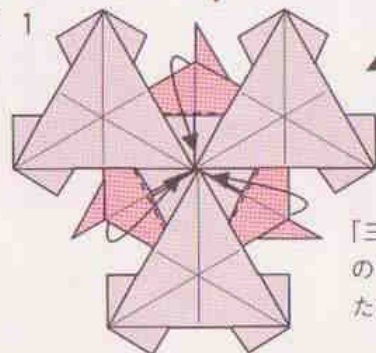


いったん開く



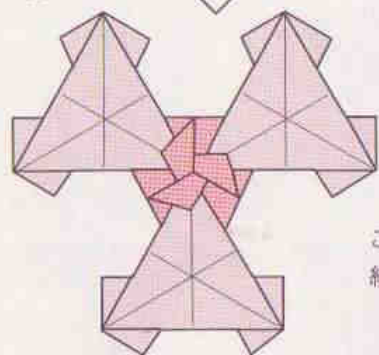
下へ

[組み方] 1



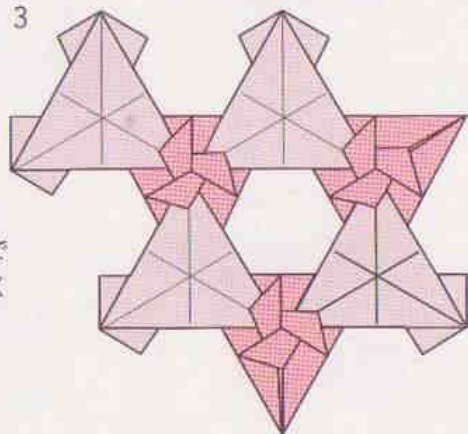
「三つ葉」を3つ、開いた「かたばみ」の中にセットしたら、先を元のようにたたみ直す

2



この要領で組んでいく

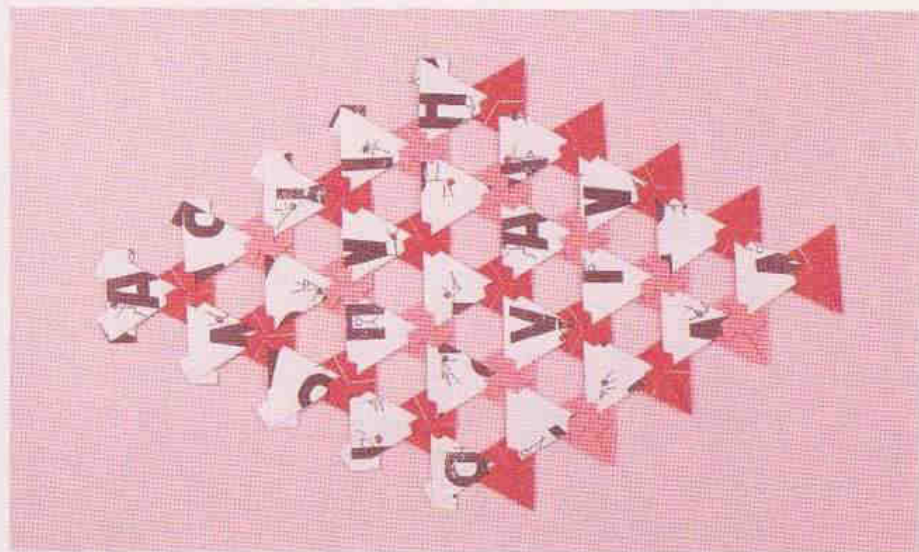
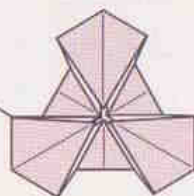
3



[表側]

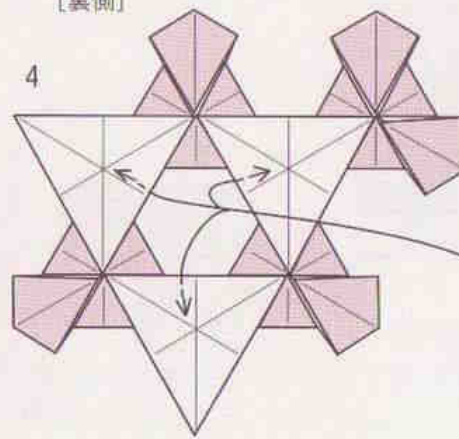
「三つ葉」と「かたばみ」をつなぎます。
しっかりしたでき上がりになります。

▶ 三つ葉 ◀
62ページ

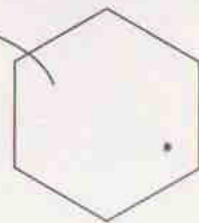


[裏側]

4

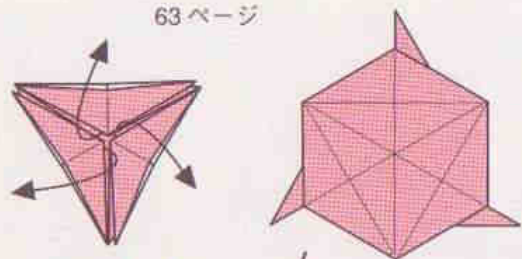


ここに六角形の別な紙をはさむこともできる



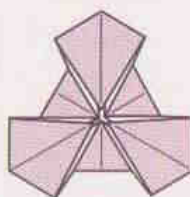
三つ葉十かたばみ・2

▶かたばみ・2◀
63ページ

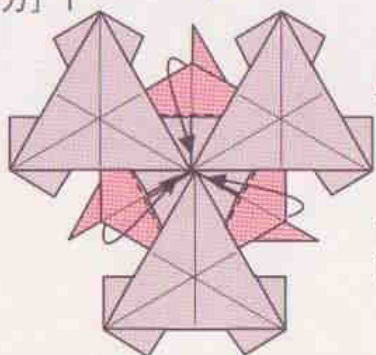


いったん開く

▶三つ葉◀
62ページ

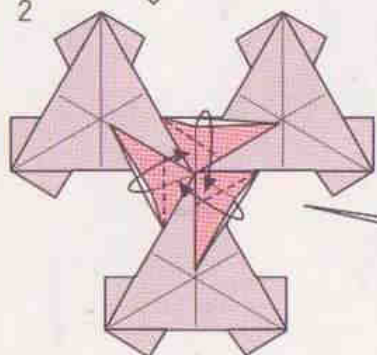


[組み方] 1



「三つ葉」を3つ、開いた
「かたばみ」の中にセットする

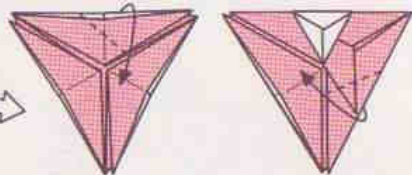
2



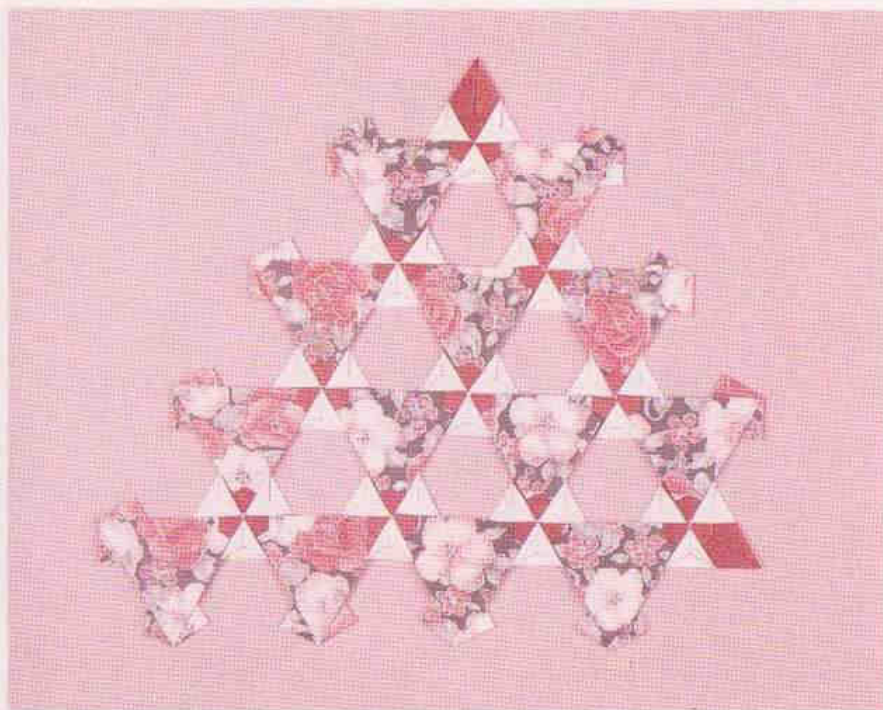
<「かたばみ」の折り方>

3

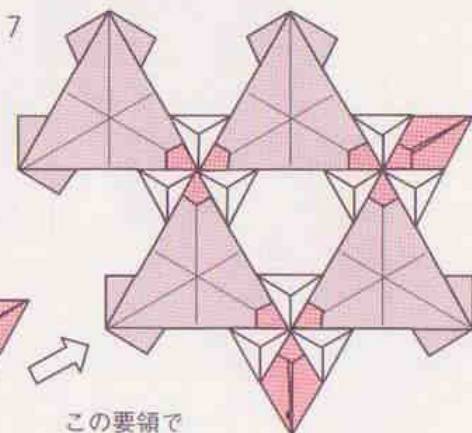
4



「三つ葉」の辺にそって順に、中心に
三角が合うように折っていく。

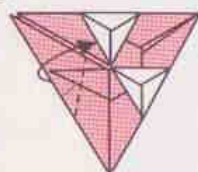


7



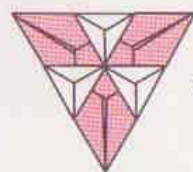
この要領で
組んでいく

5



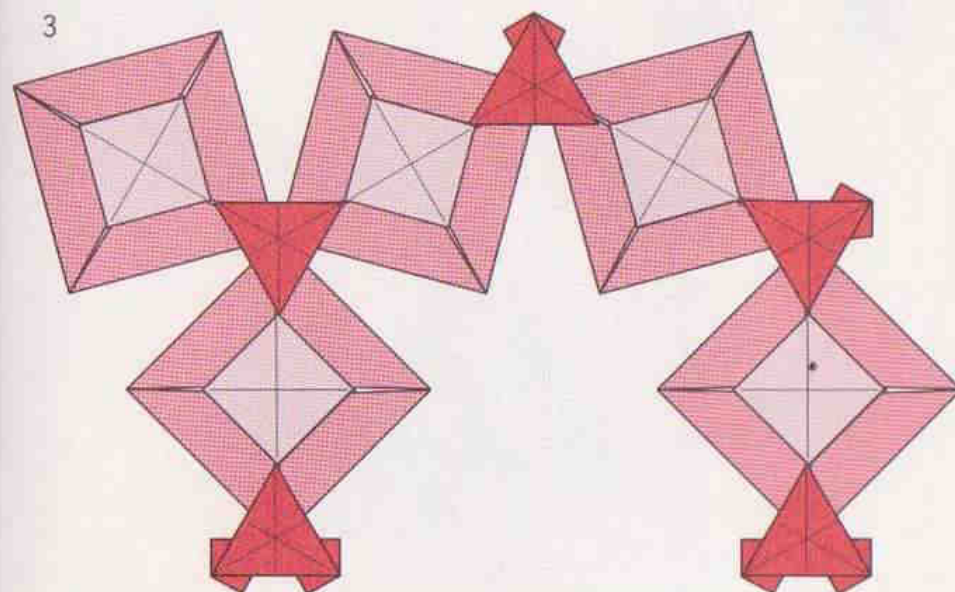
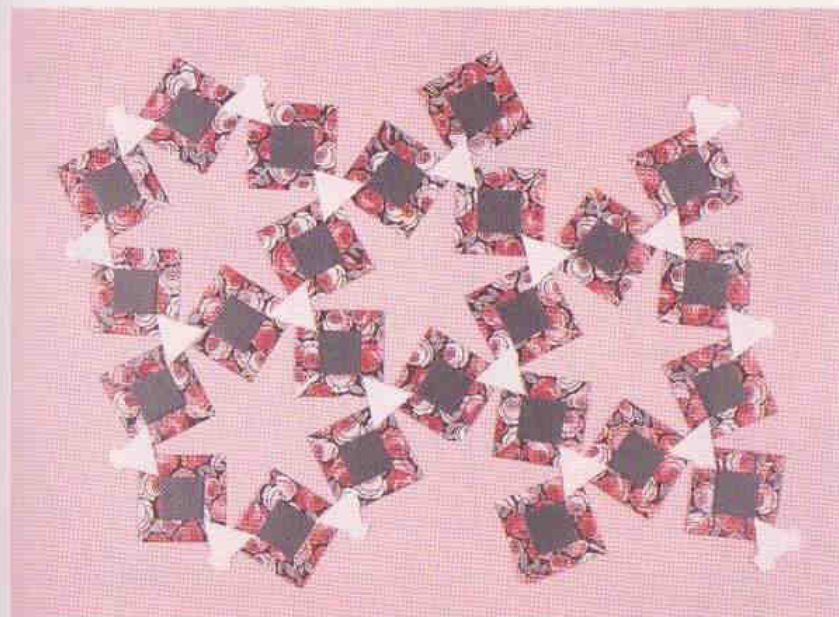
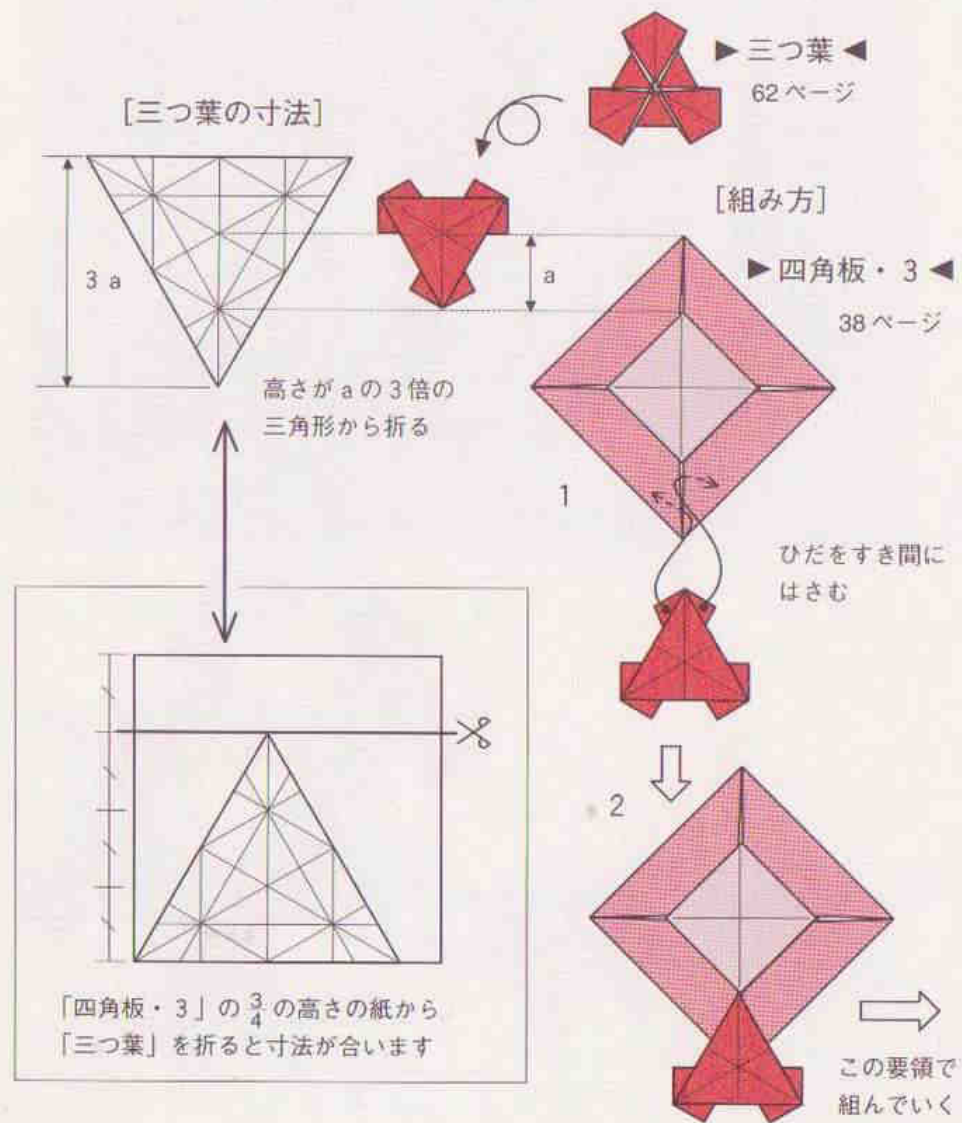
最後は先をはさん
でとめる

6



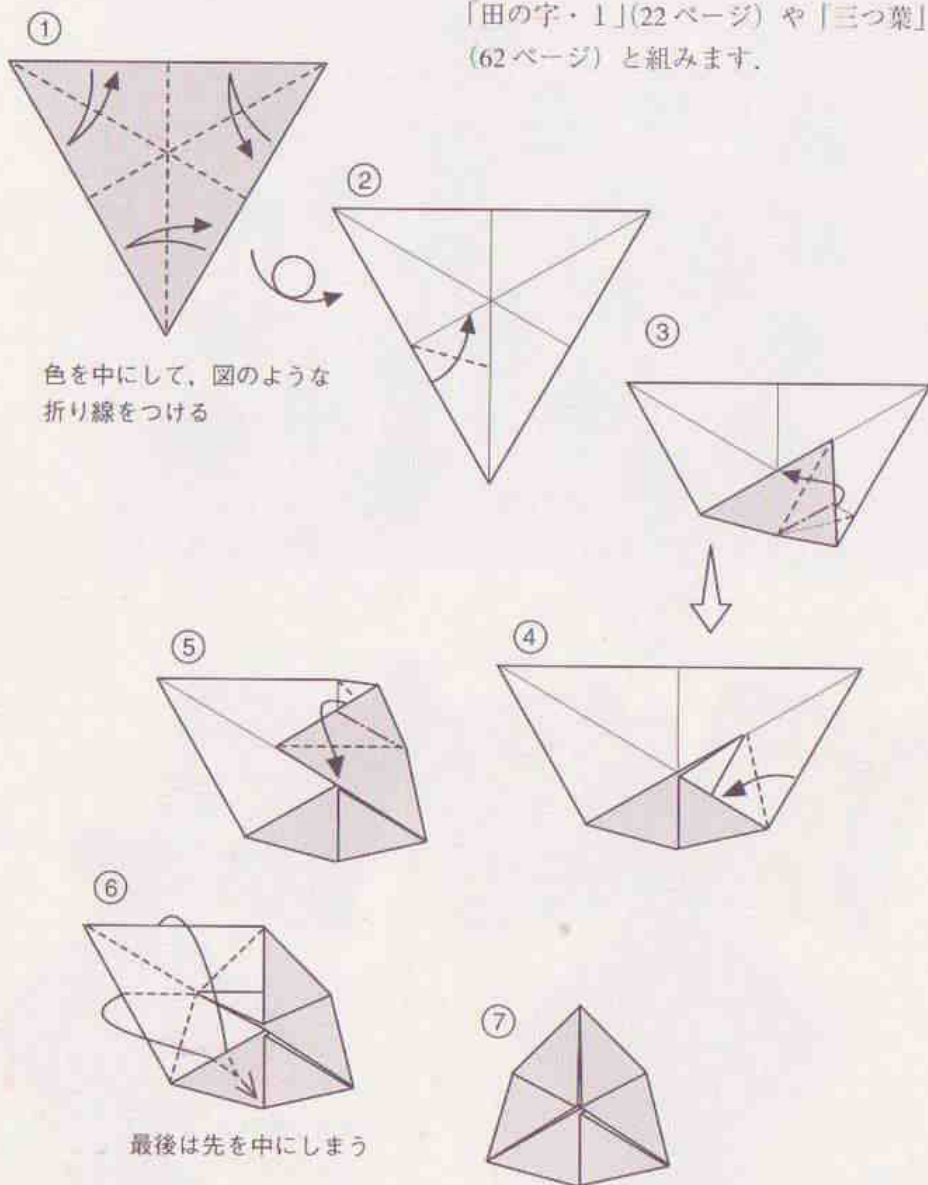
四角板・三三つ葉

「三つ葉」(62ページ)は、「四角板・3」(38ページ)とつなぐこともできます。穴の部分が大きいのであまり強い組み方にはなりません。パターンをたのしんでください。



おむすび・1

おむすびの形をしたユニットです。
「田の字・1」(22ページ)や「三つ葉」
(62ページ)と組みます。

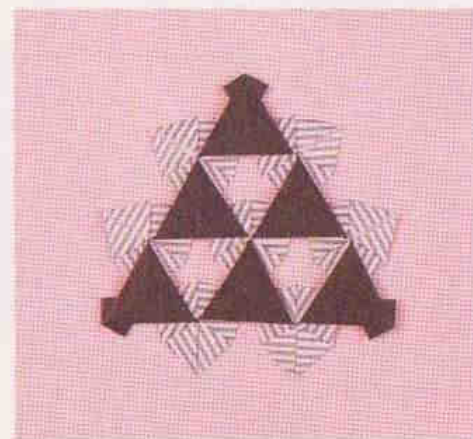
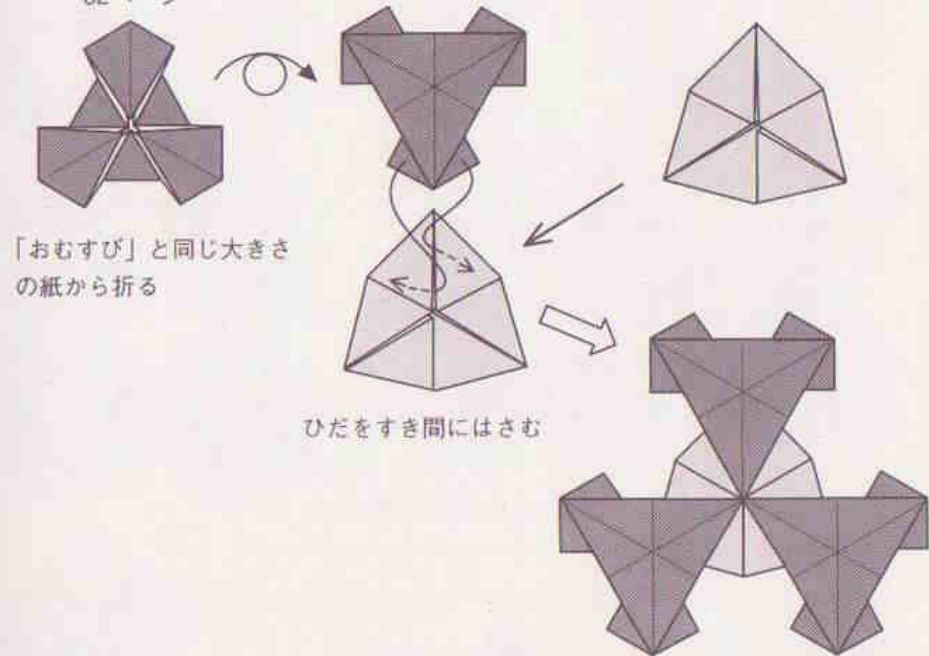


三つ葉+おむすび・1

▶三つ葉◀
62ページ

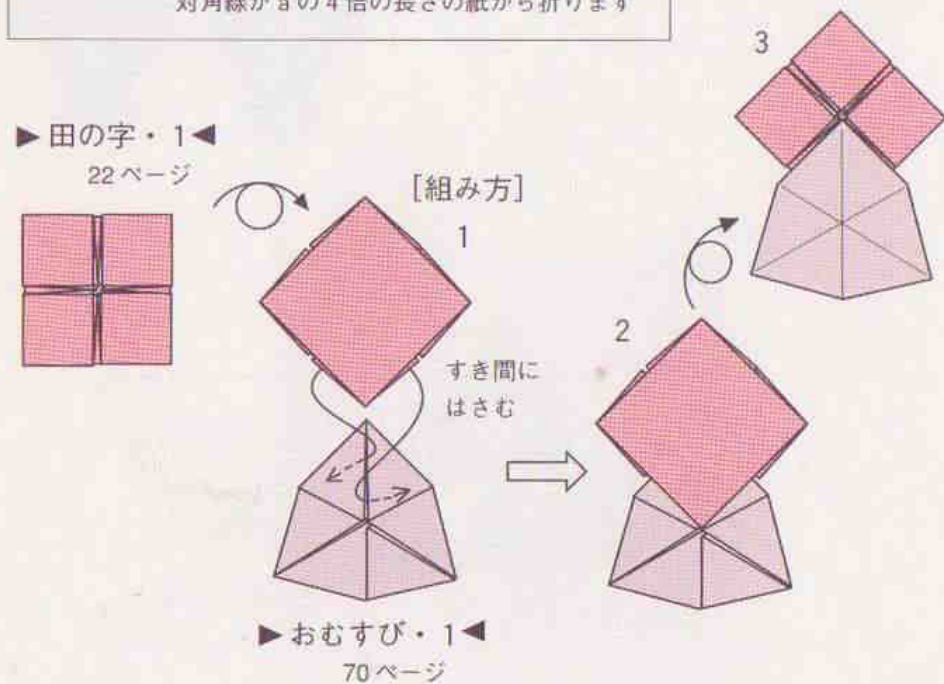
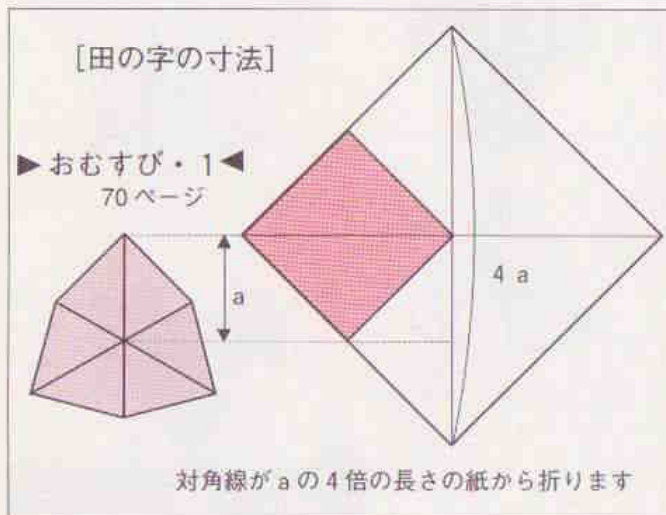
[組み方] 1

▶おむすび・1◀
70ページ

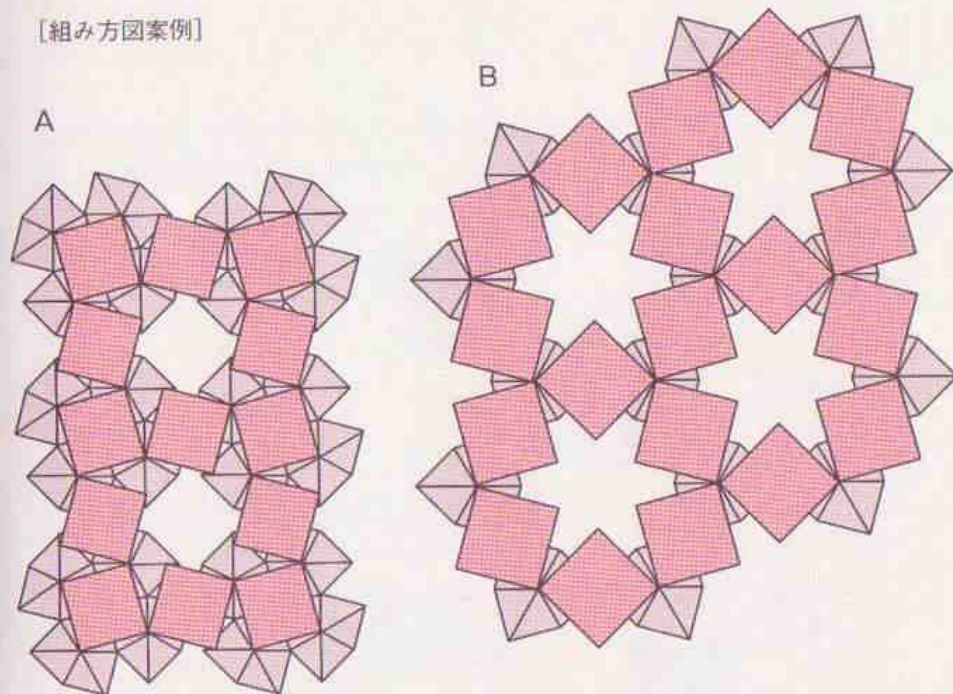


田の字・1 + おむすび・1

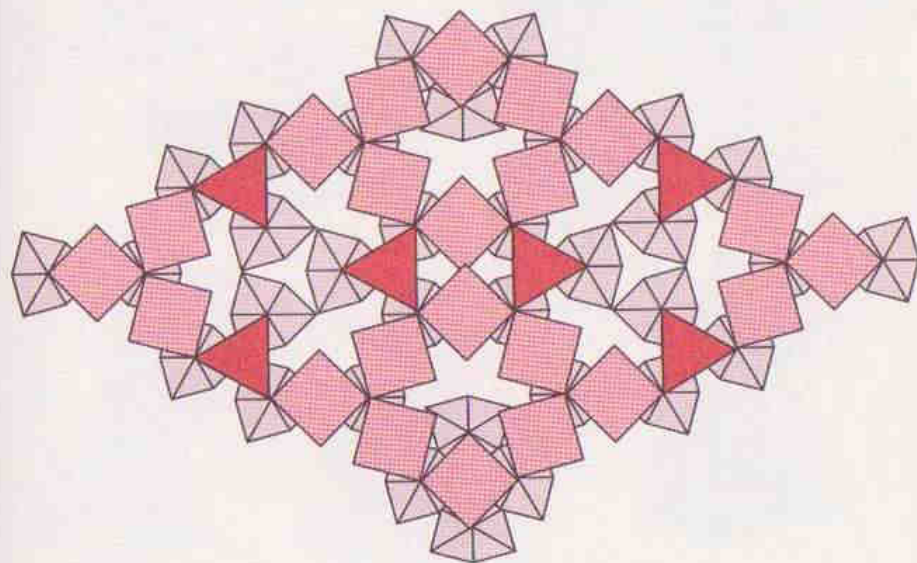
こんどは「おむすび・1」を「田の字」(22 ページ)とつなぎます。「田の字」の寸法は下の開みのとおり。



[組み方図案例]

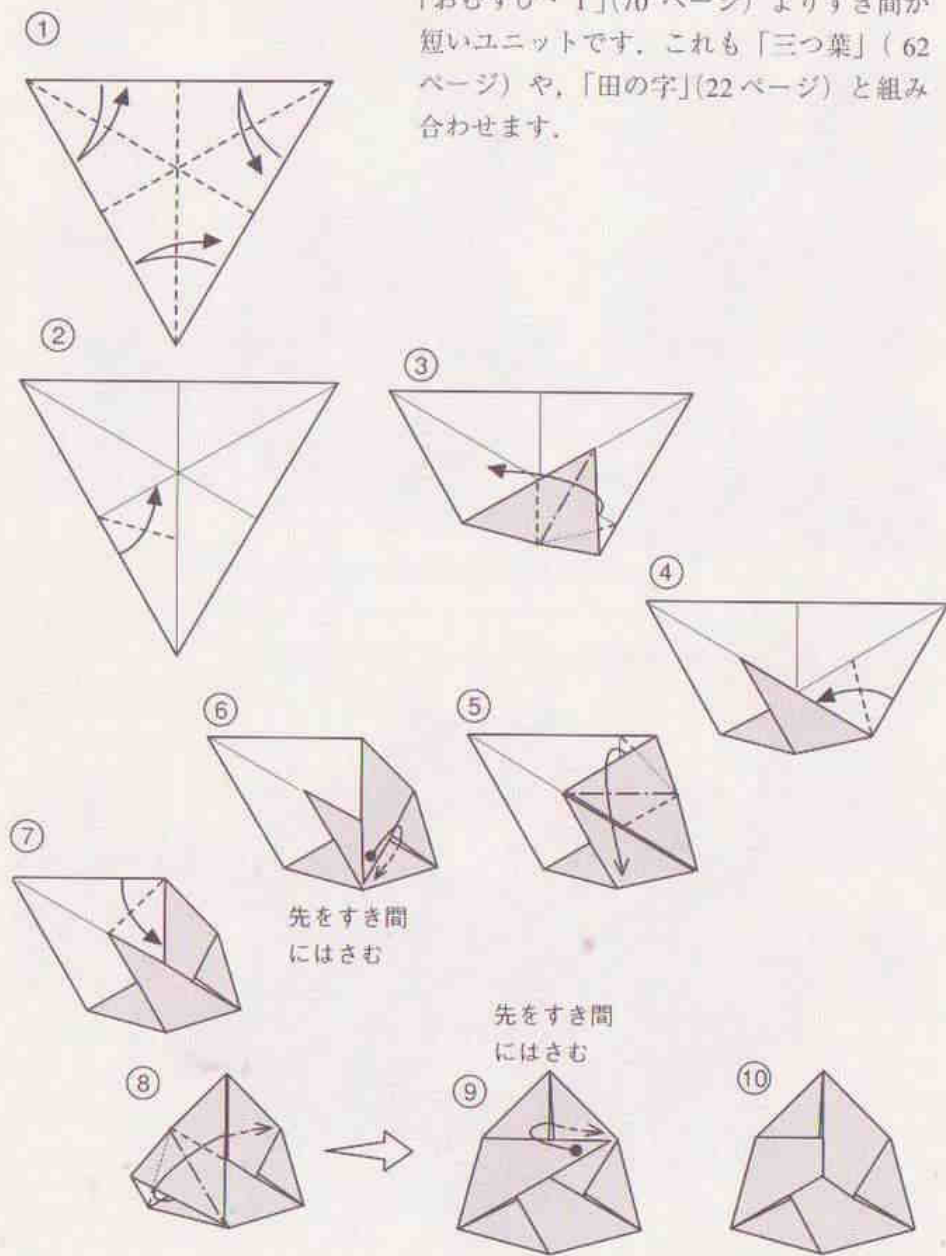


C 「三つ葉」「田の字」「おむすび・1」の3つの混合

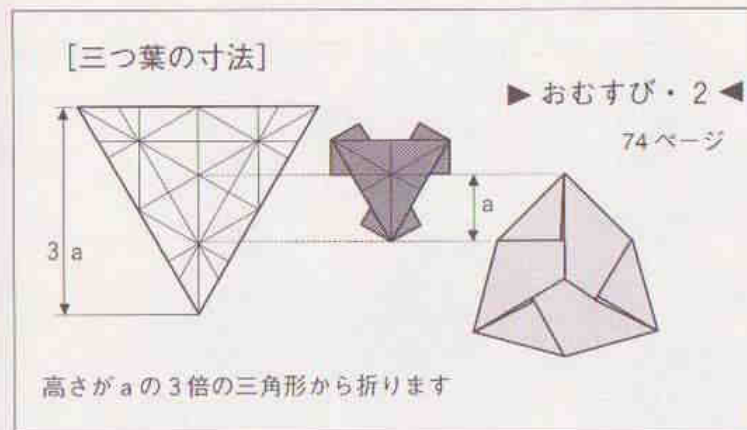


おむすび・2

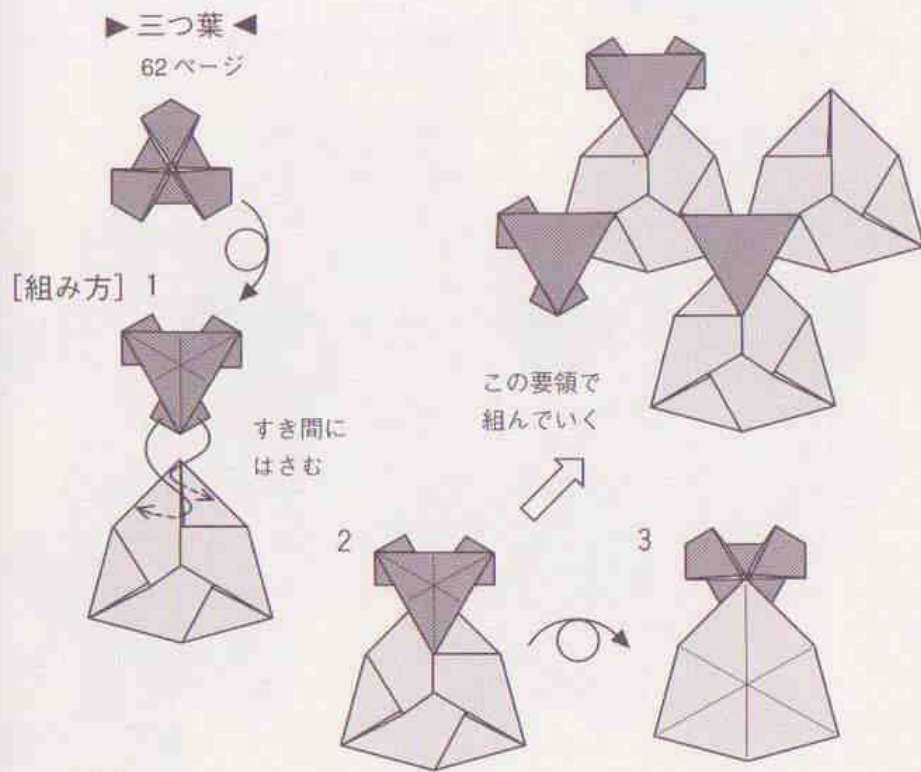
「おむすび・1」(70 ページ) よりすき間が短いユニットです。これも「三つ葉」(62 ページ) や、「田の字」(22 ページ) と組み合わせます。



三つ葉とおむすび・2

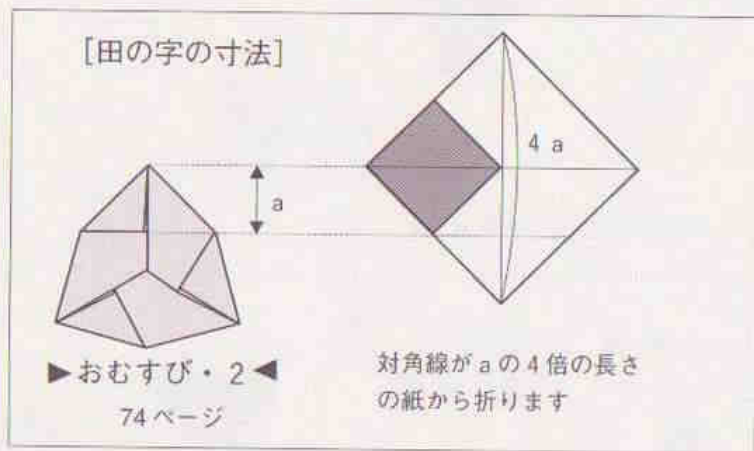


高さが a の 3 倍の三角形から折ります



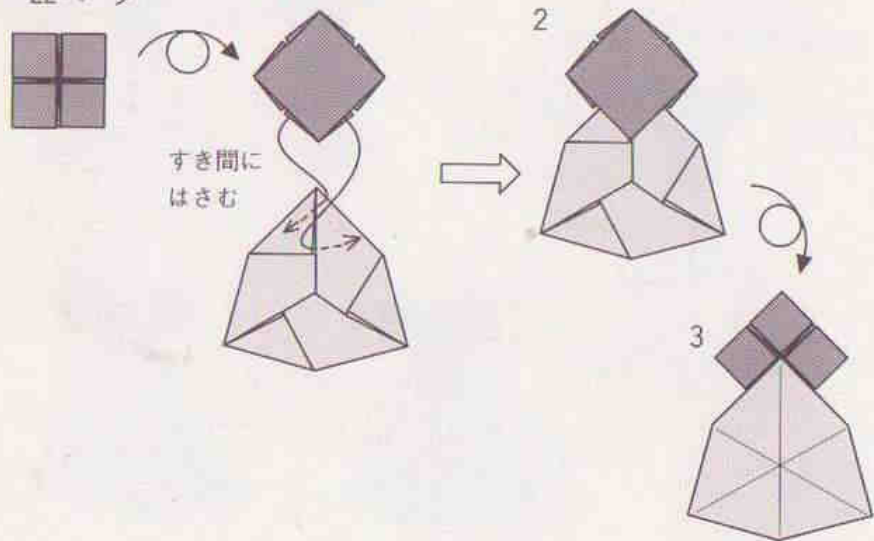
田の字・1十おむすび・2

寸法の取り方など、基本は「おむすび・1」(72 ページ)と同じです。図案例Bは「おむすび」の大きさを覚えて組んだものです。

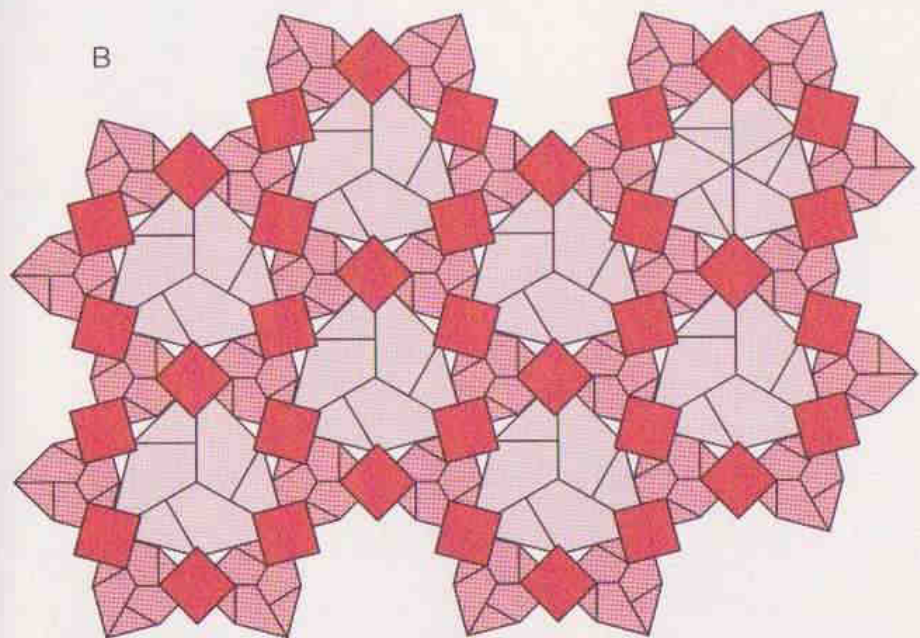
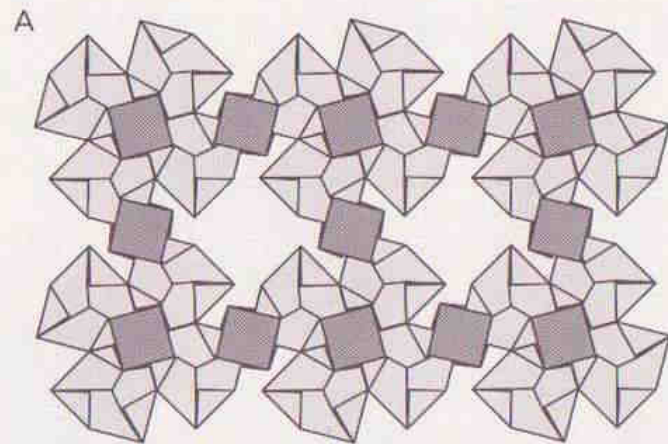


▶ 田の字・1 ◀
22 ページ

[組み方] 1

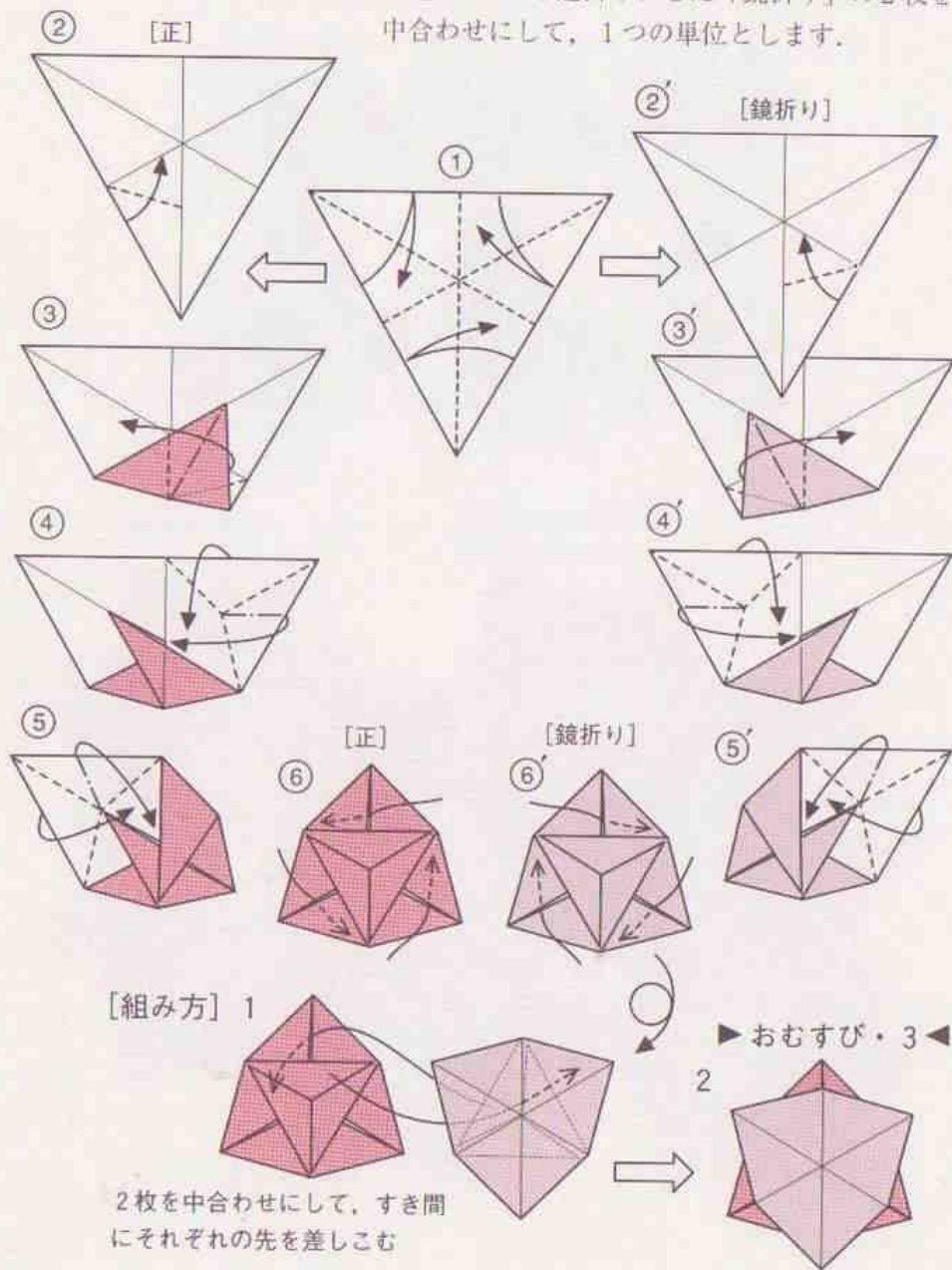


[組み方図案例]

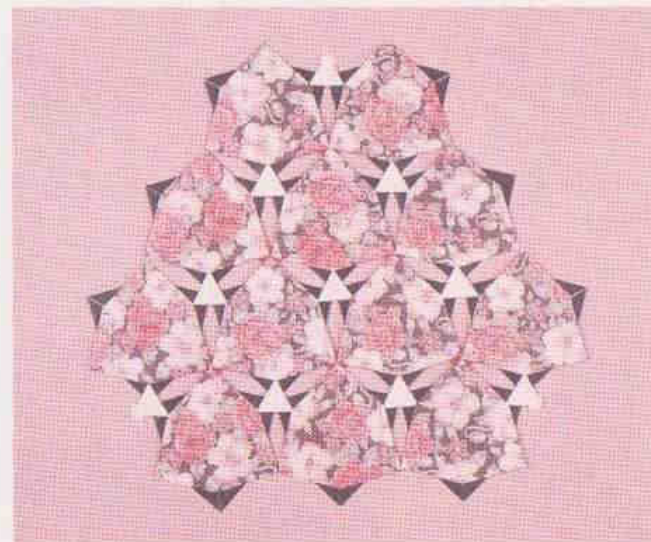
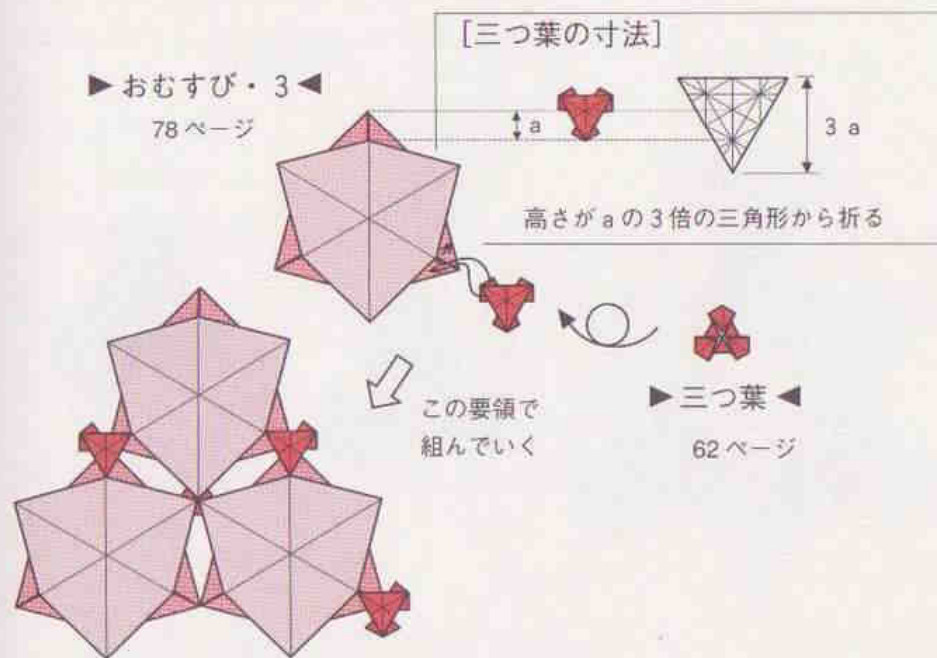


おむすび・3

「正」とうでを逆折りにした「鏡折り」の2枚を
中合わせにして、1つの単位とします。

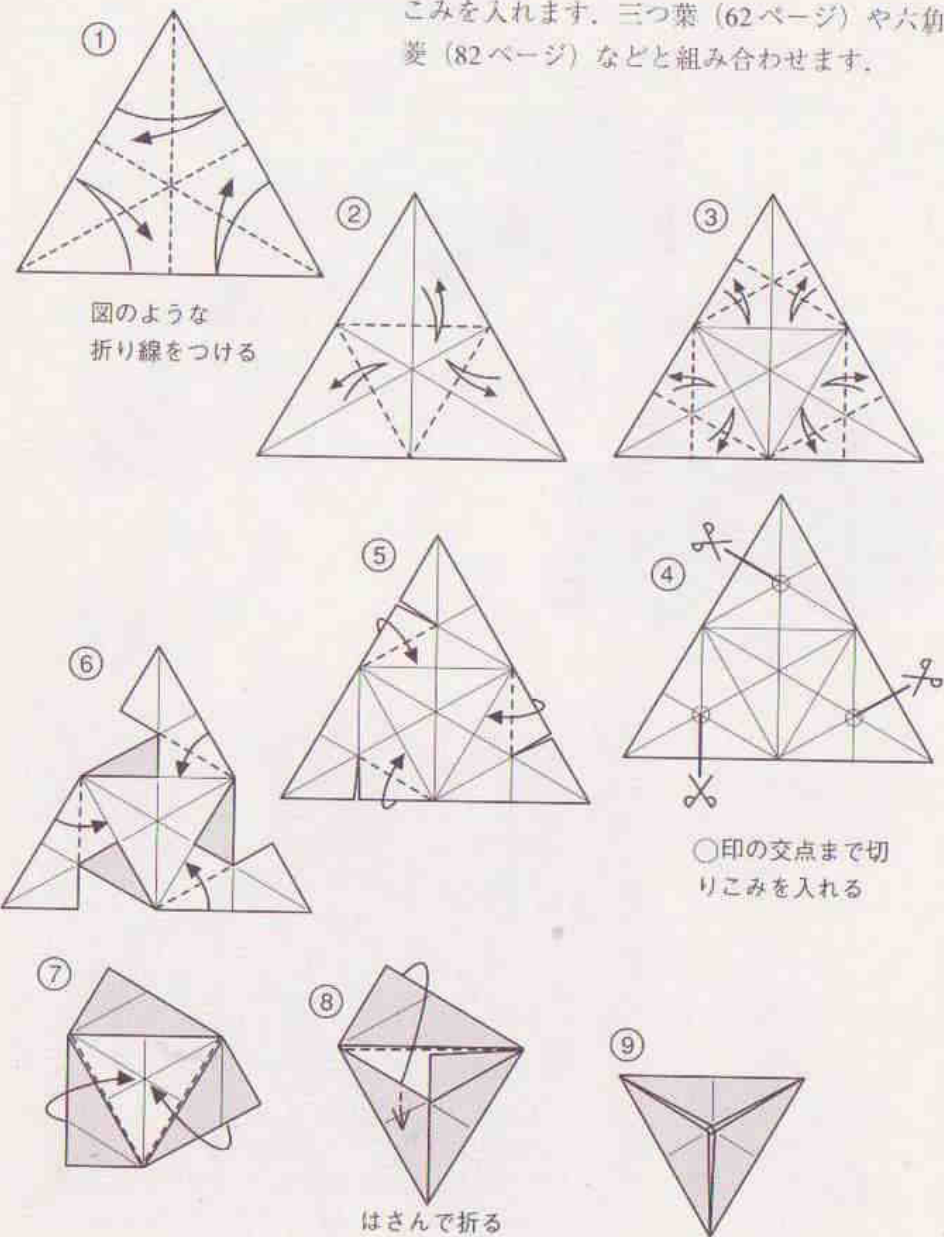


三つ葉十おむすび・3



すき間三角

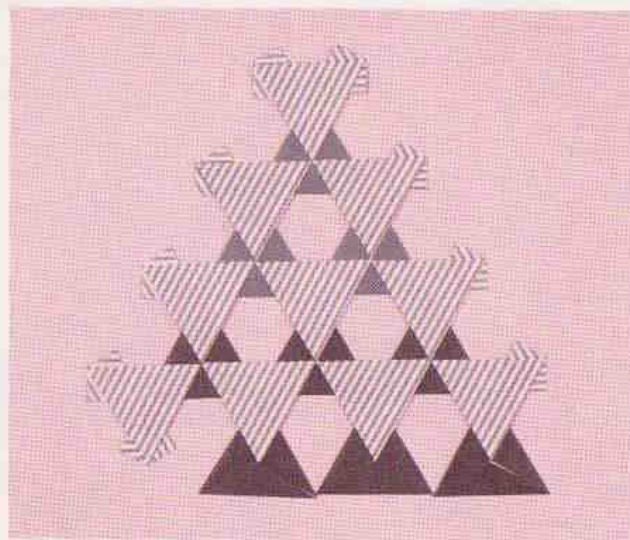
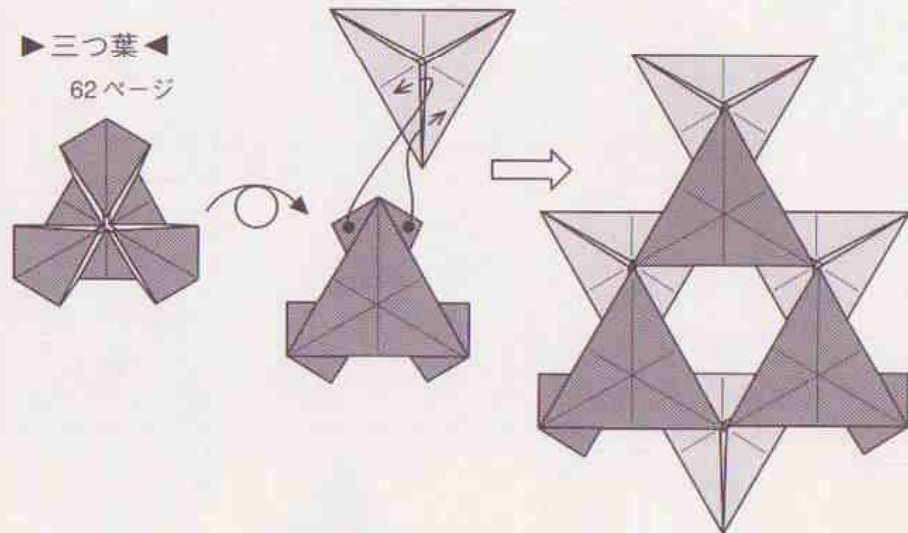
すっきりしたでき上がりにするために、切りこみを入れます。三つ葉（62ページ）や六角菱（82ページ）などと組み合わせます。



三つ葉十すき間三角

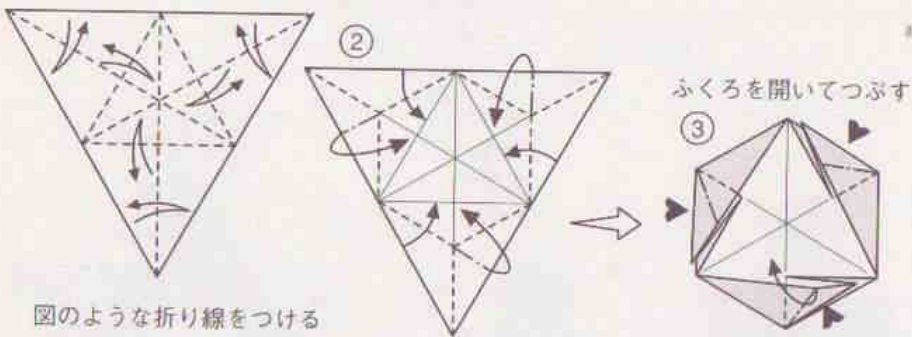
▶すき間三角◀
80ページ

[組み方]

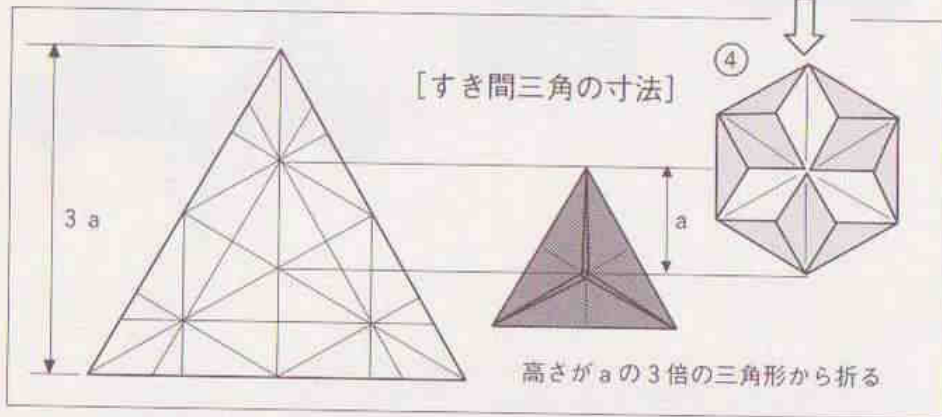


六角菱十すき間三角

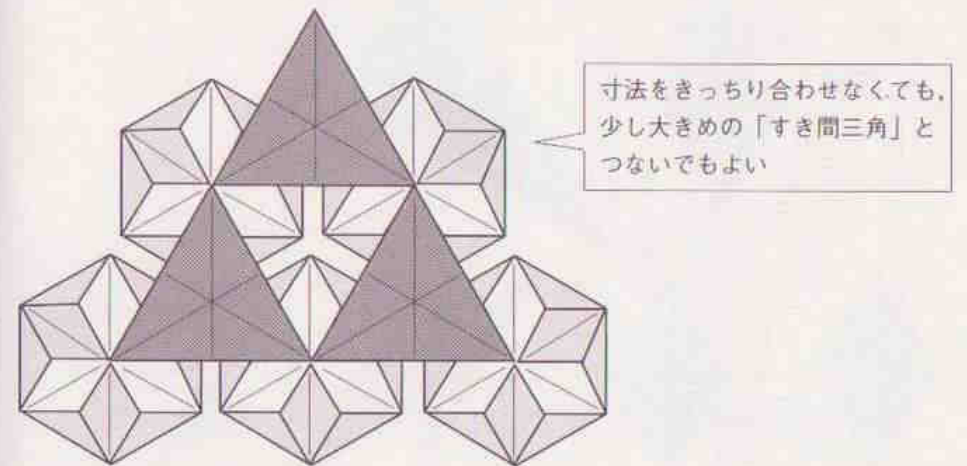
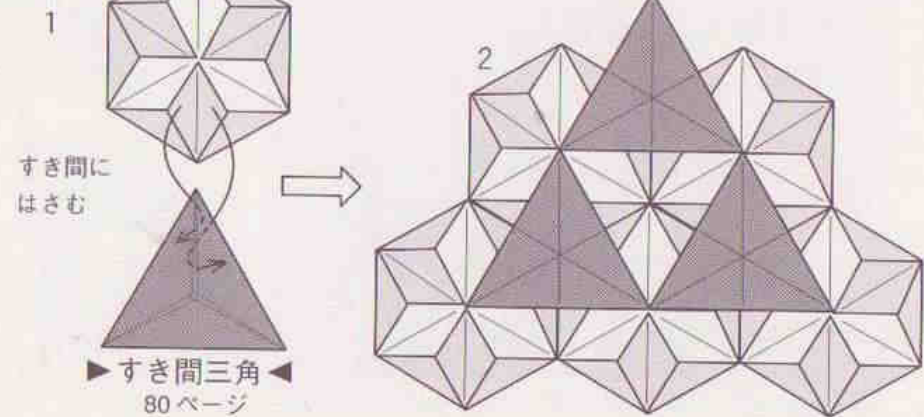
① 正三角形を六角に折ってユニットとします。



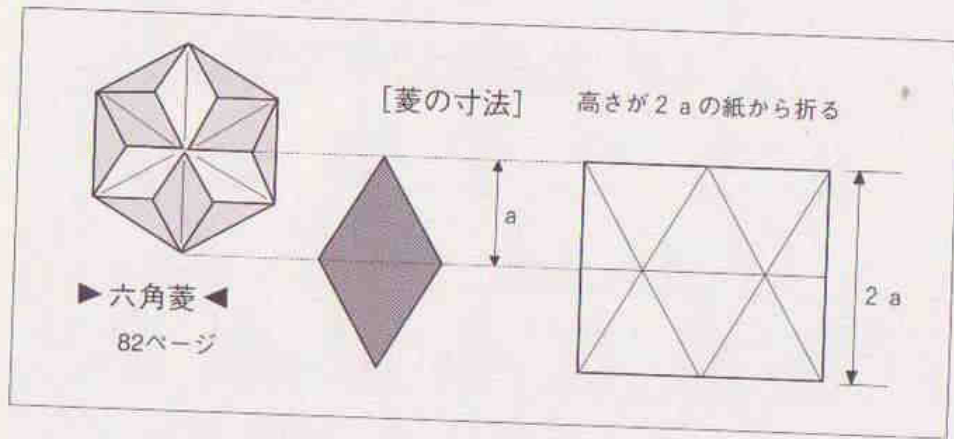
図のような折り線をつける



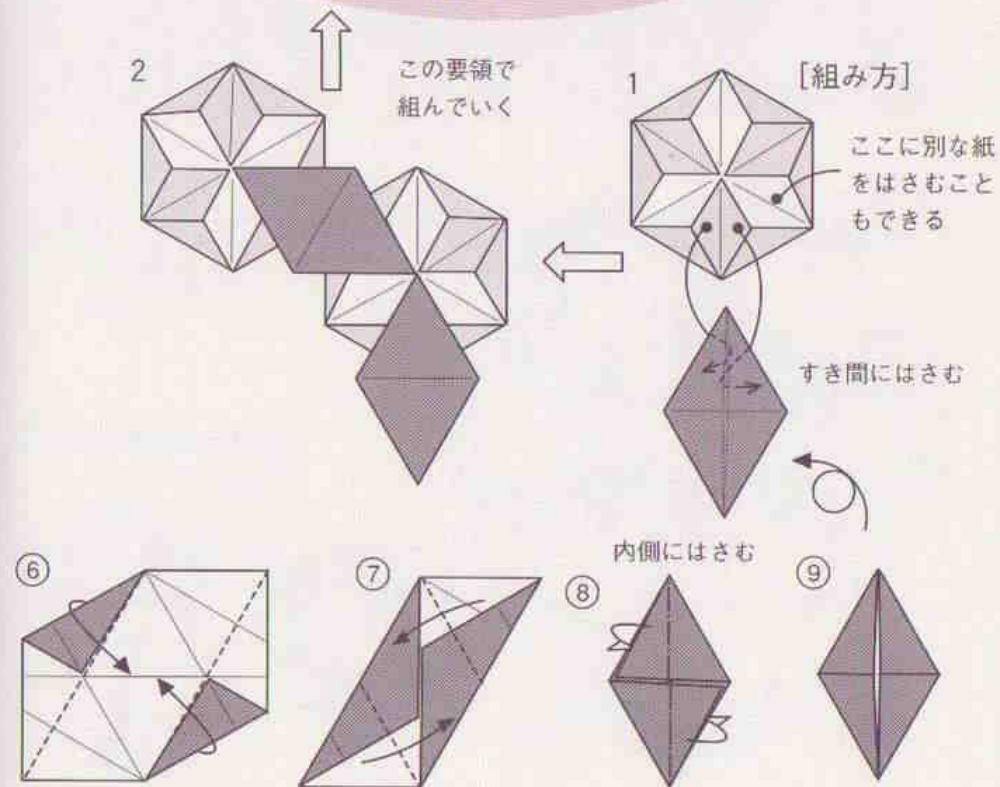
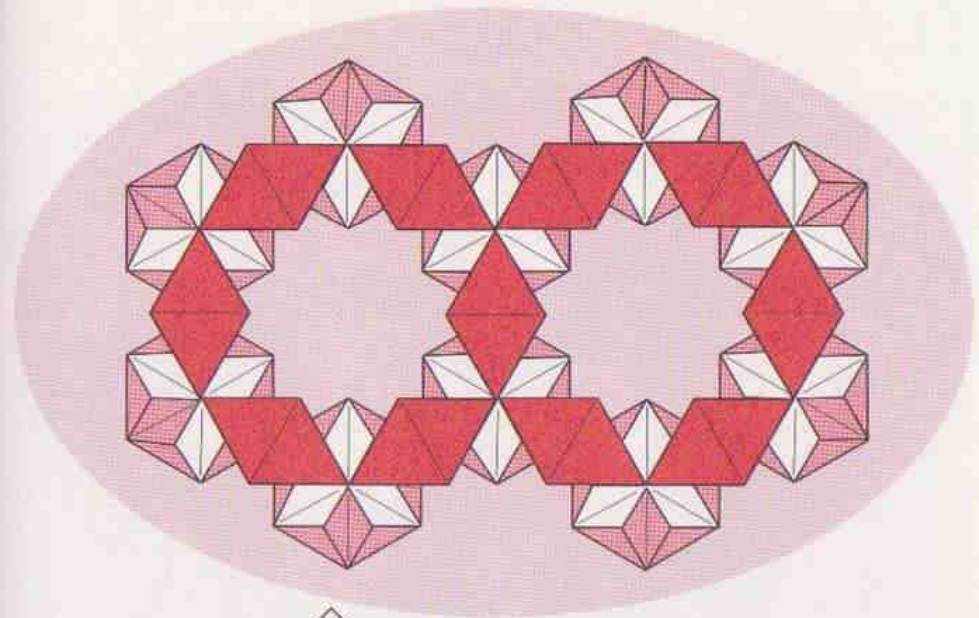
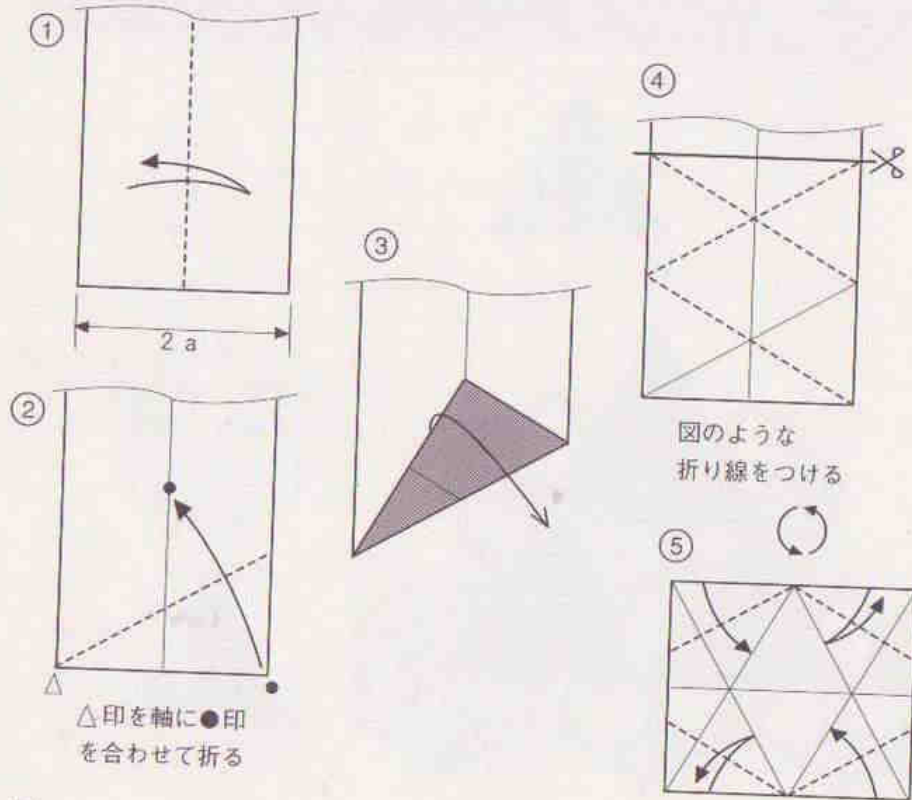
[組み方]



六角菱十菱

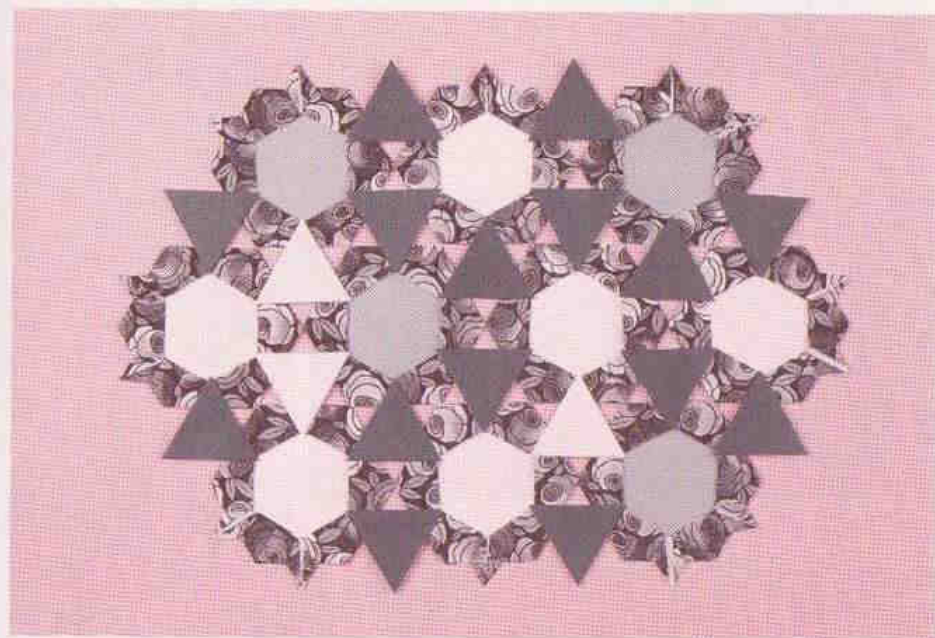
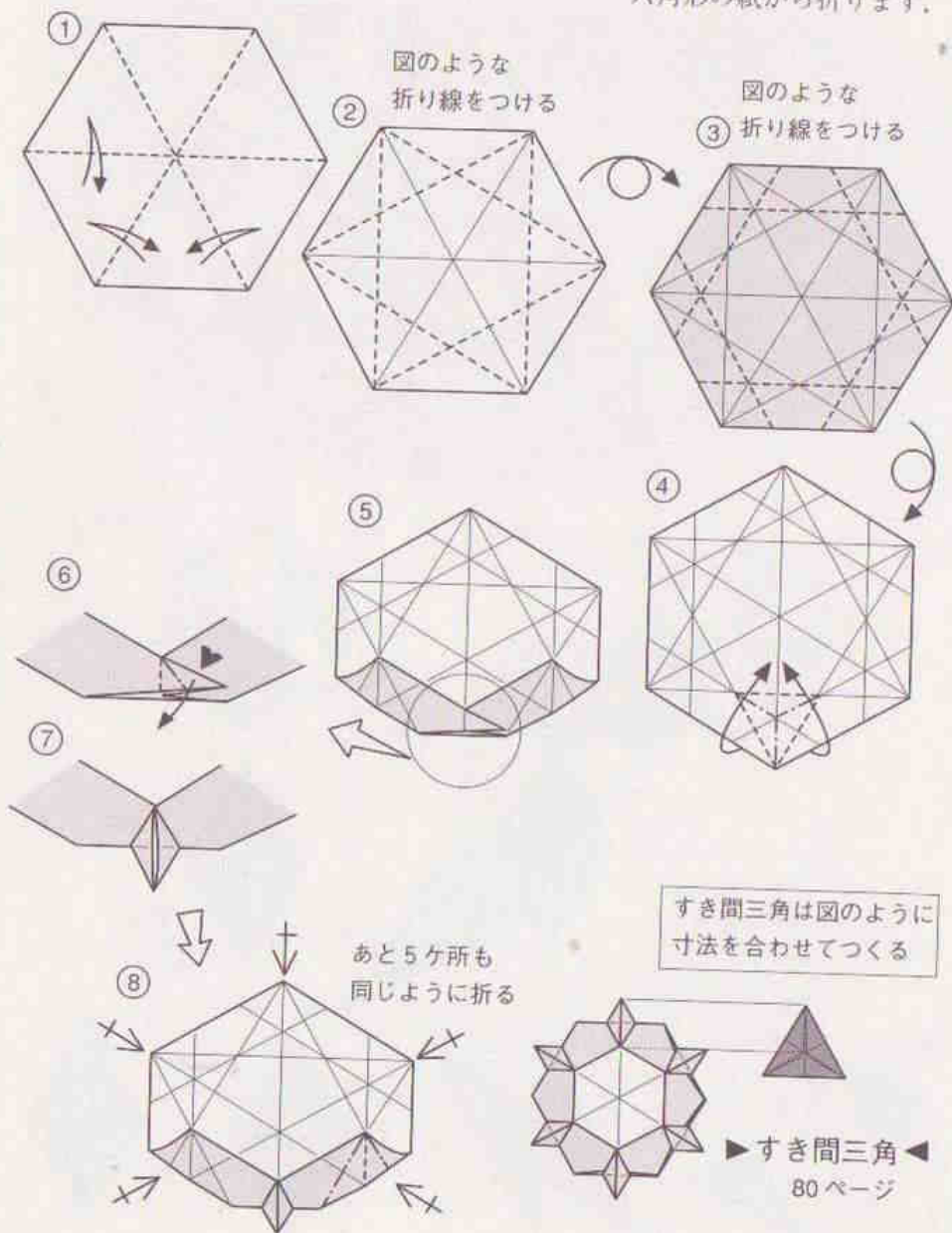


<ジョイント材：菱>



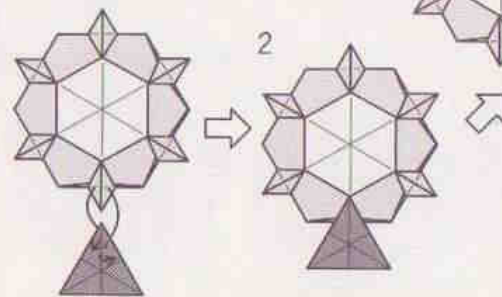
六角窓十すき間三角

六角形の紙から折ります。

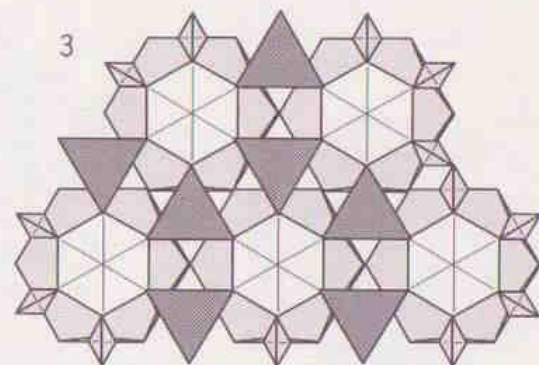


六角窓の中に別な紙をはさむとよりきれいになる

[組み方] 1

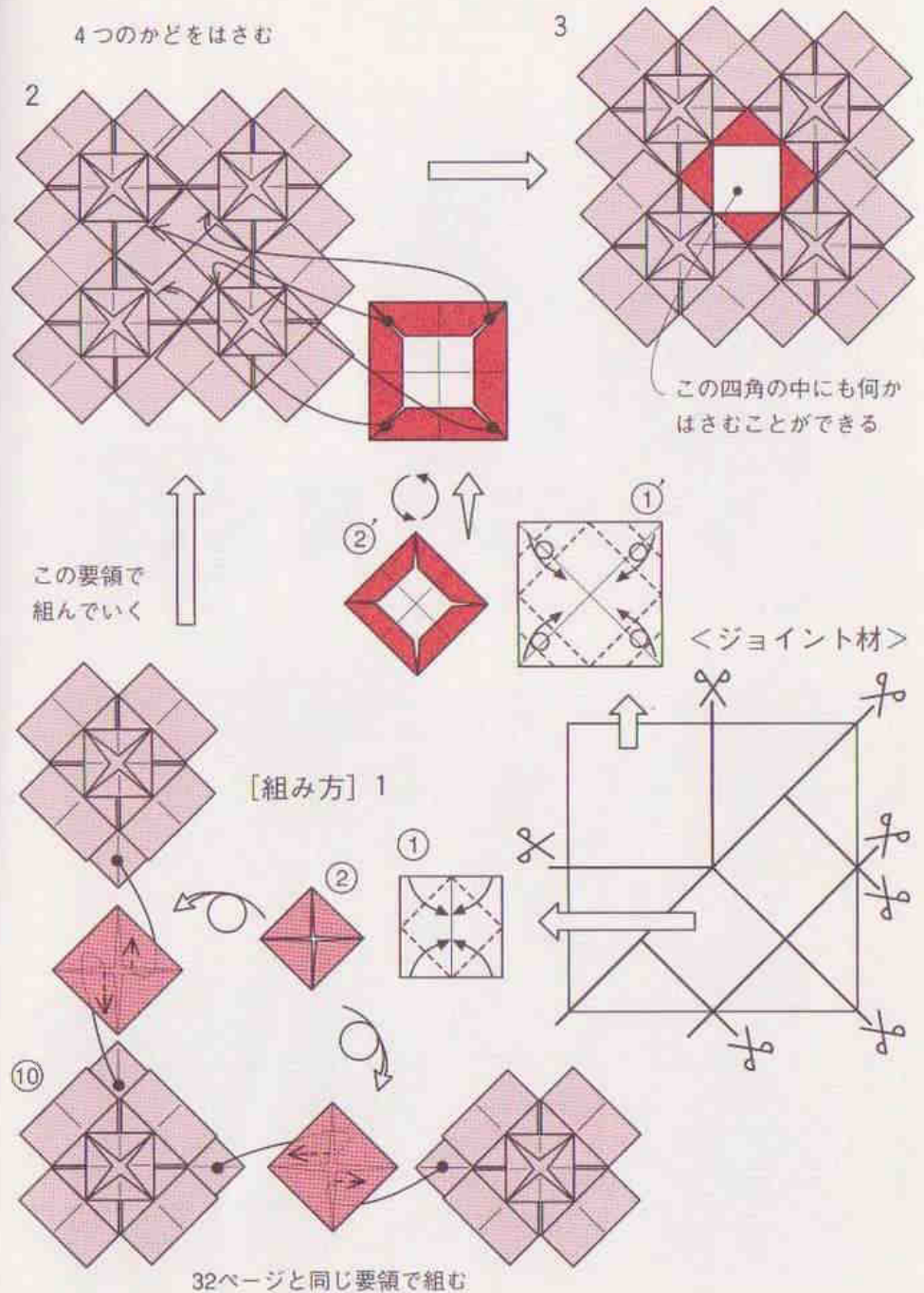
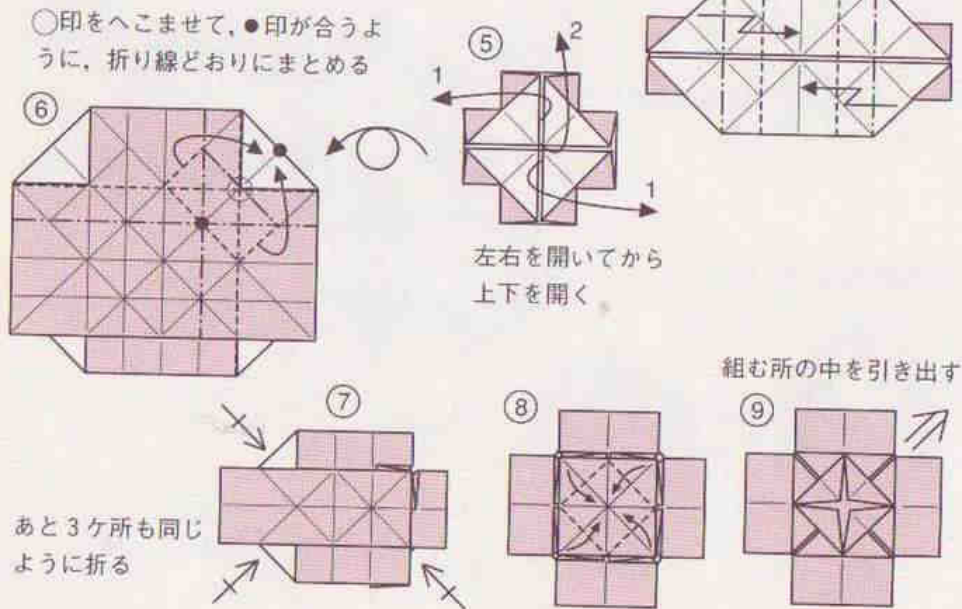
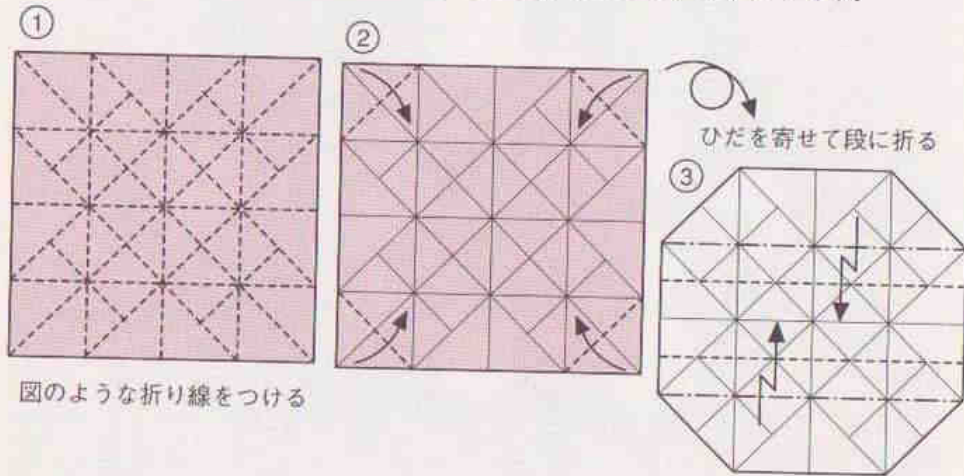


この要領で組んでいく

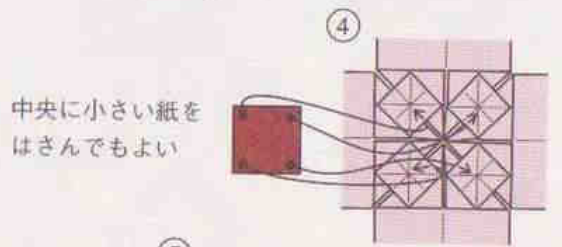
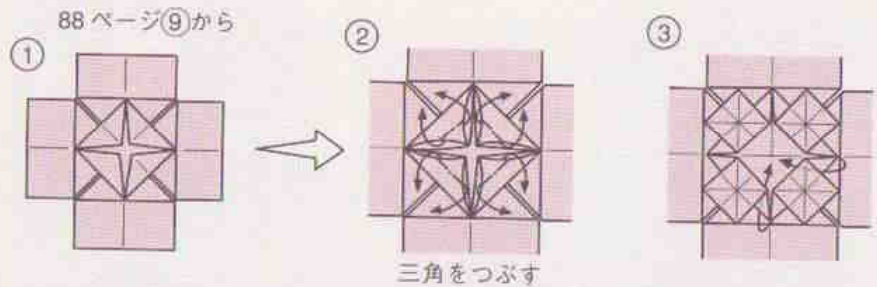


あじさい・1-A

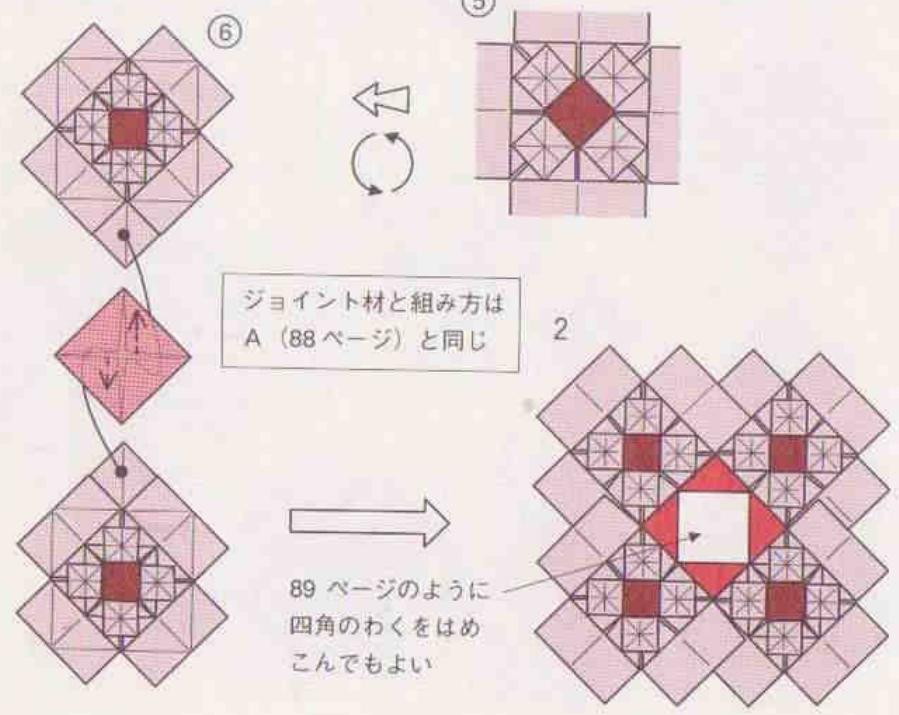
バリエーションの豊富なユニットです。このような折り方は藤本修三氏をはじめとして研究がなされていますが、本書ではそれをユニットとして扱うところがポイントです。



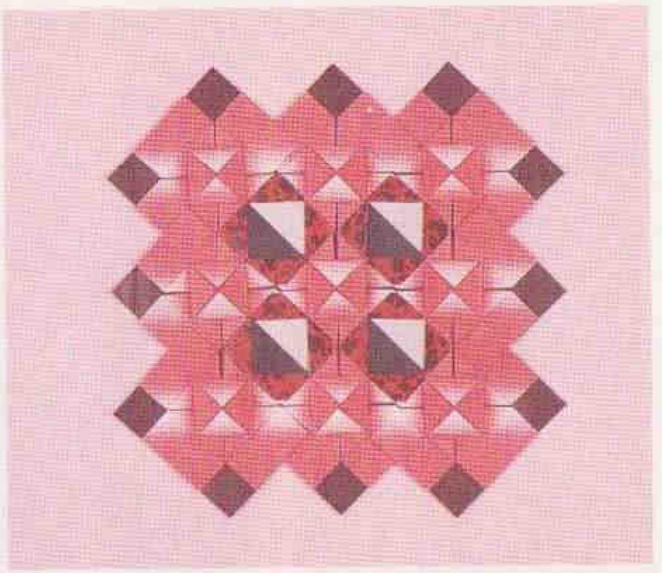
あじさい・1—B



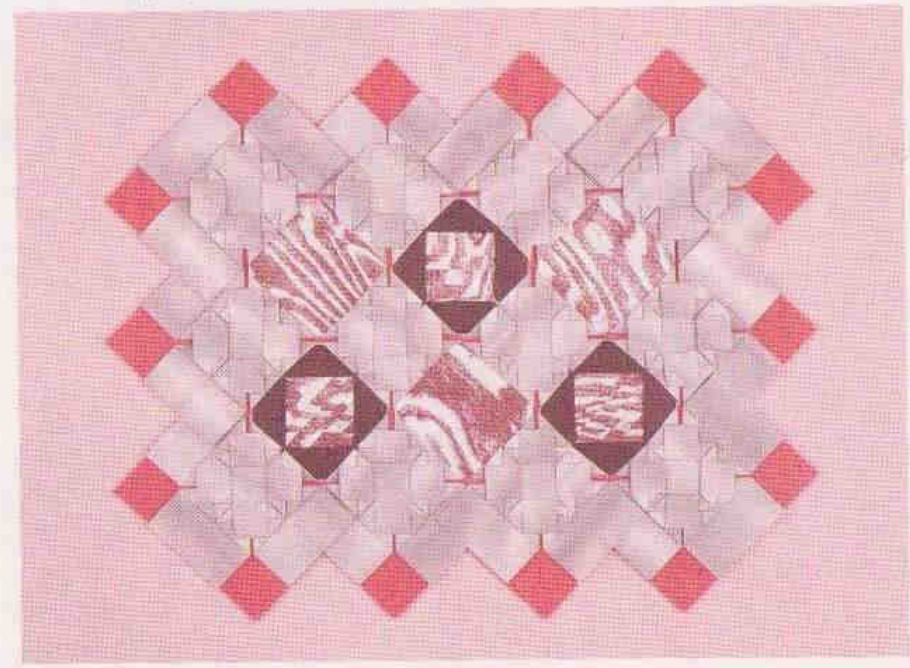
[組み方] 1



あじさい・1—A (p88)

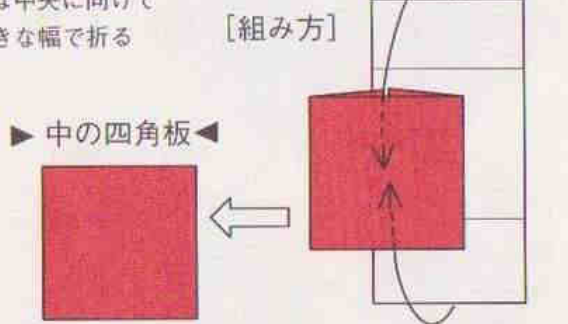
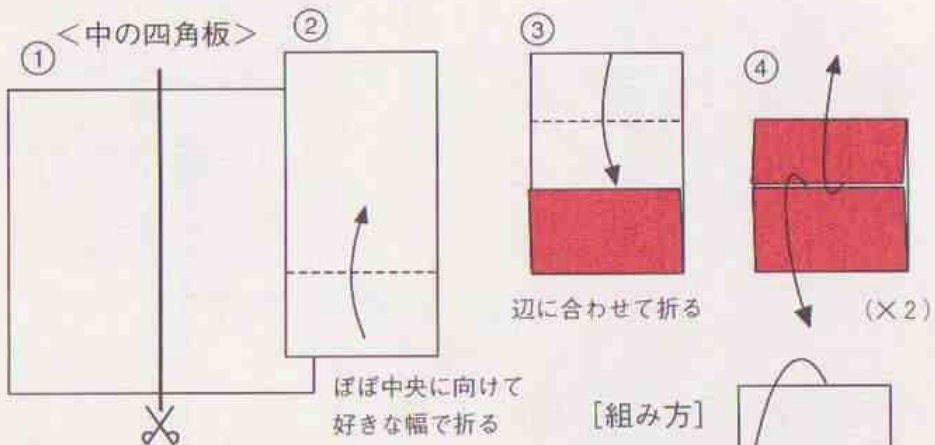


あじさい・1—B (p89)

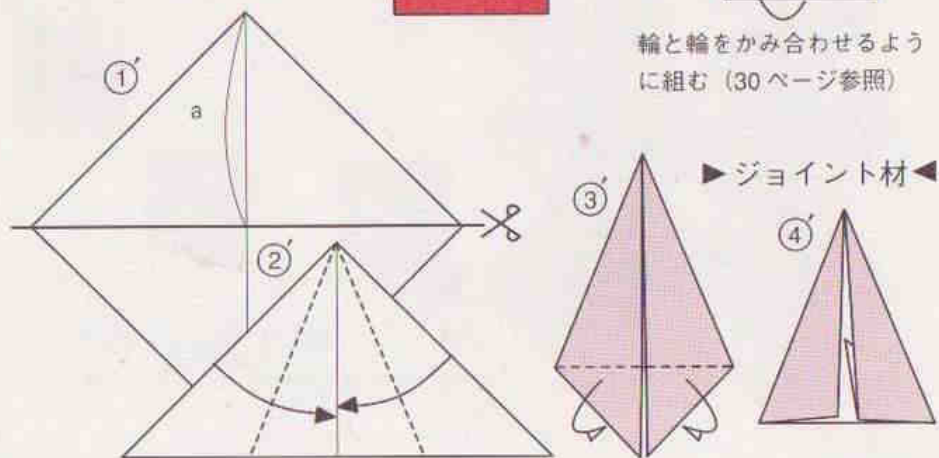


菱形つなぎ・1

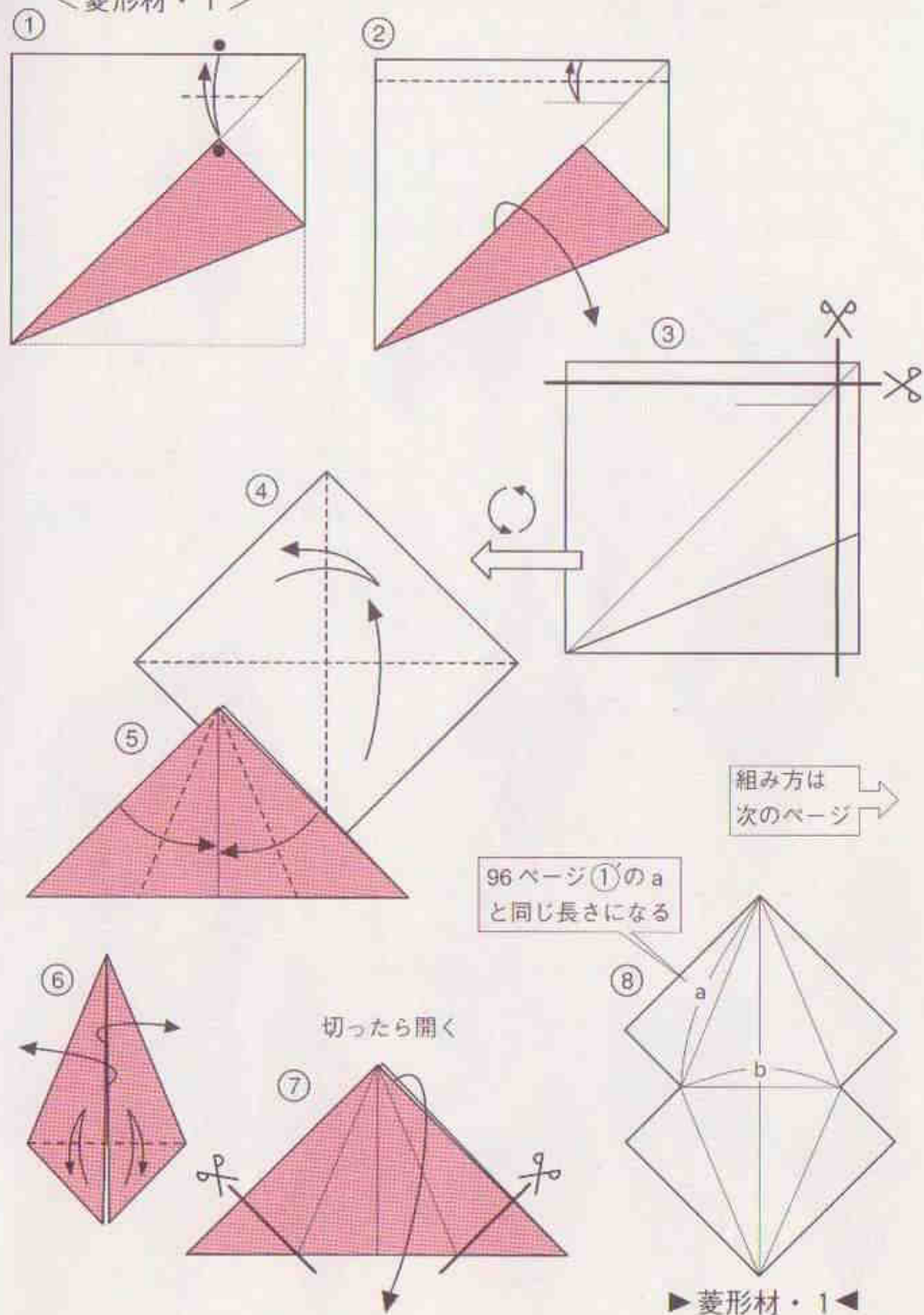
菱形材に四角板をはめてユニットとし、それを2種類のジョイント材でつなぎます。おもしろい形をたくさん作ることができます。



<ジョイント材A>

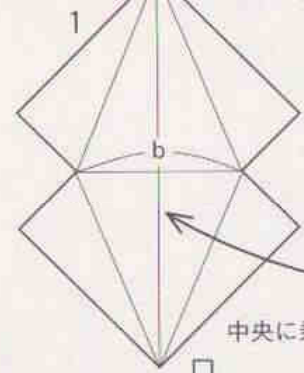


<菱形材・1>



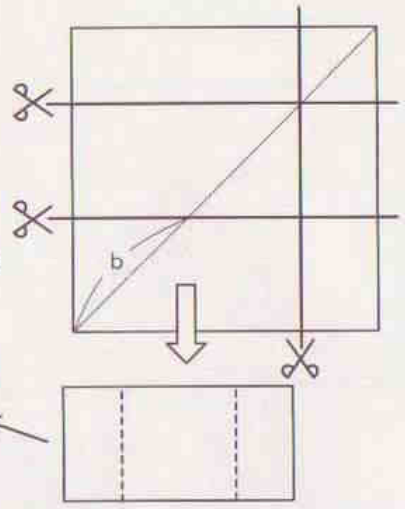
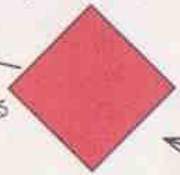
[組み方]

▶ 菱形材・1 ◀

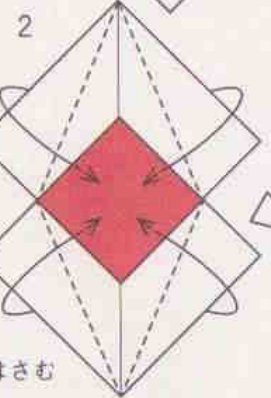


▶ 中の四角板 ◀

中央に乗せる

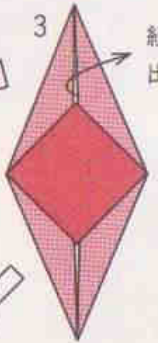


菱形材と図のように寸法を合わせて「中の四角板」(96 ページ) を折る

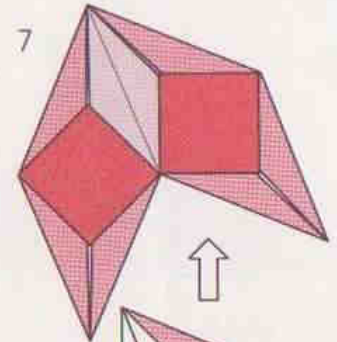


▶ 菱形1 ◀

組む方は引き出しておく

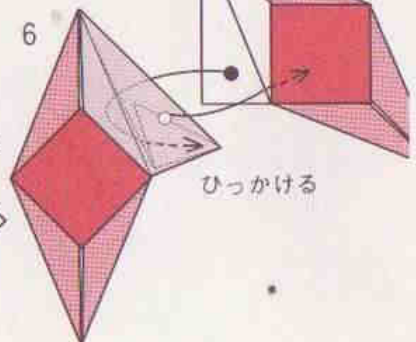
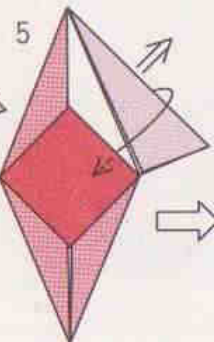
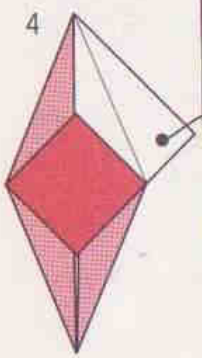


はさむ



<ジョイント材A>を使った組み方

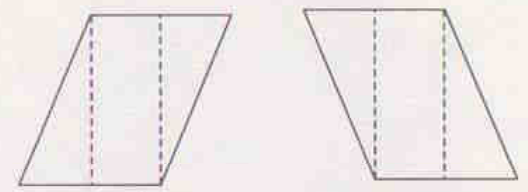
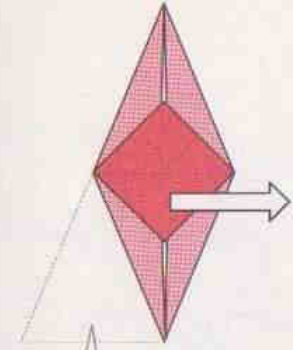
ジョイント材をひっくりかえすようにしてはさむ



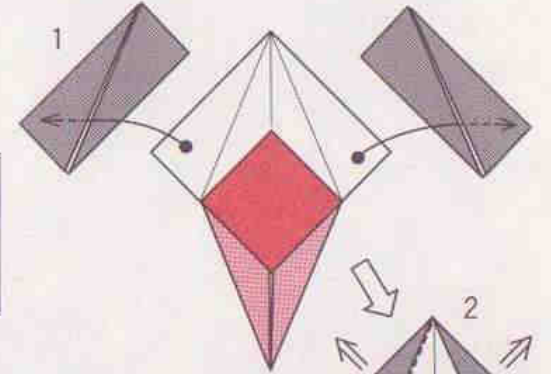
ひっかける

<ジョイント材B>を使った組み方

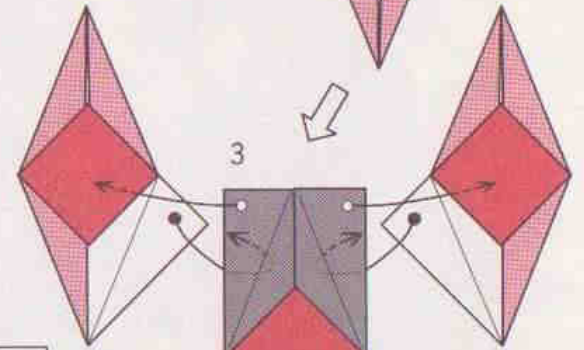
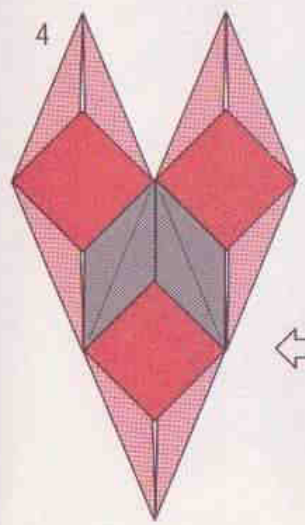
ジョイント材Bは鏡像関係にある2つを使います



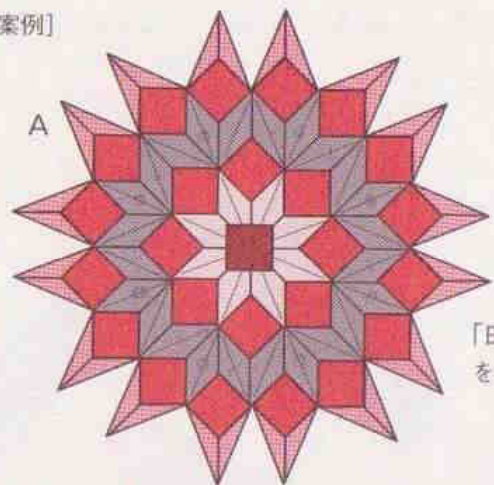
左ページ「菱形1」に合わせて上図のように寸法をとり、ジョイント材Bを作る



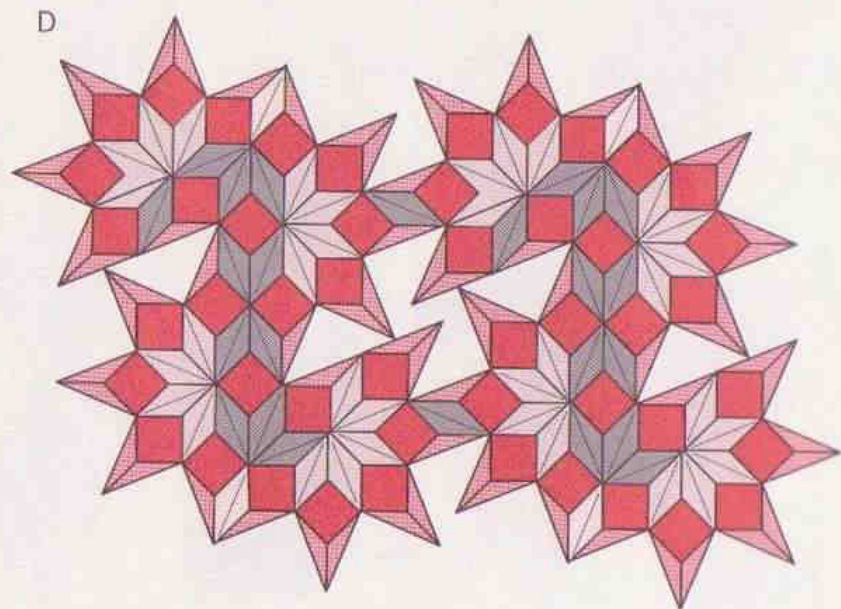
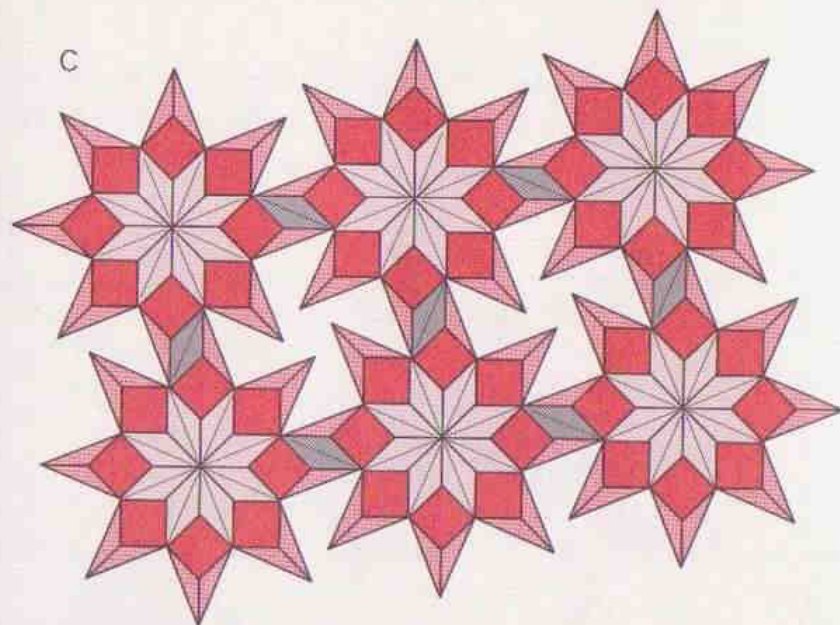
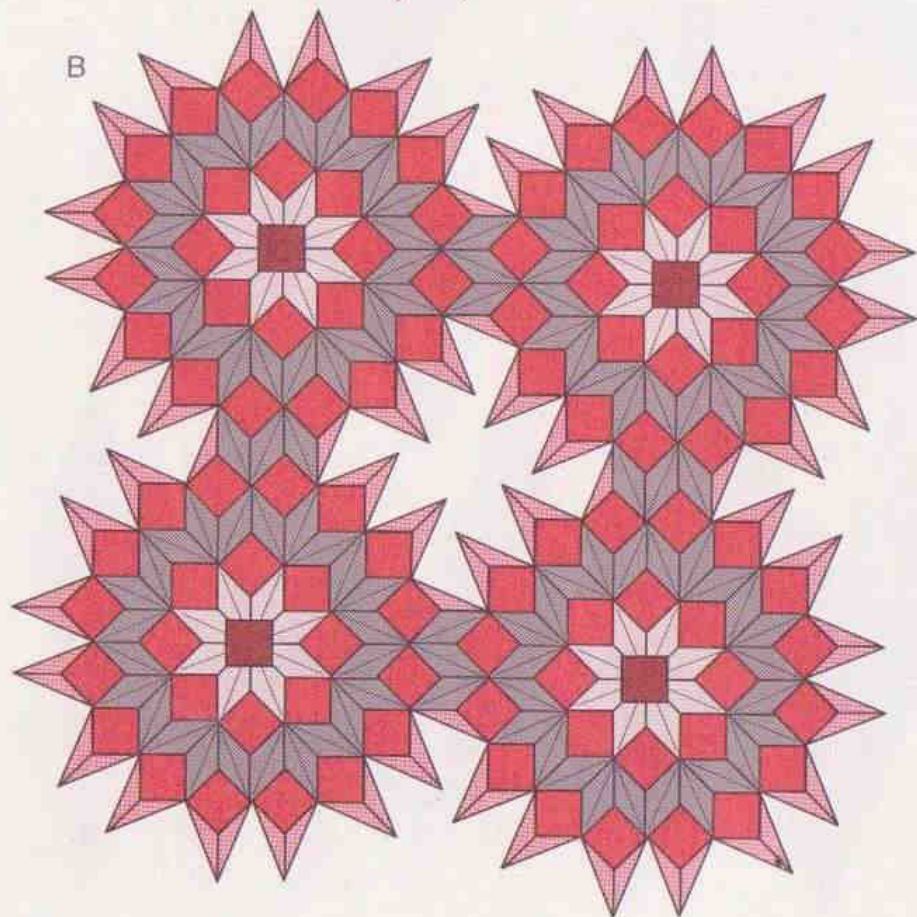
ジョイント材をひっくりかえすようにしてはさむ



[組み方図案例]

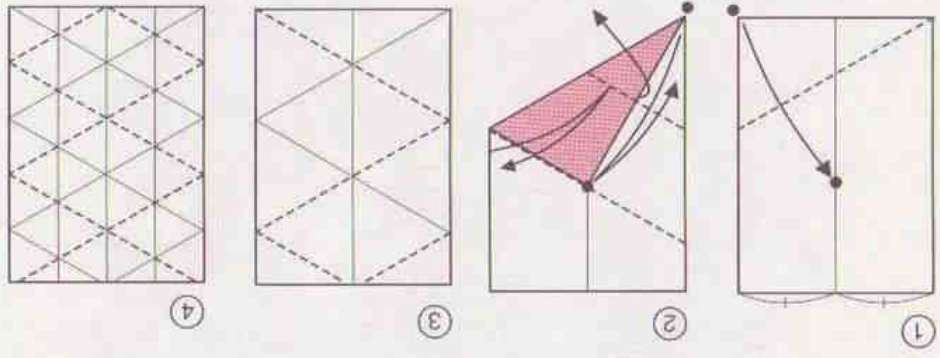


「田の字・1」(22ページ)
を中央にはさんだもの

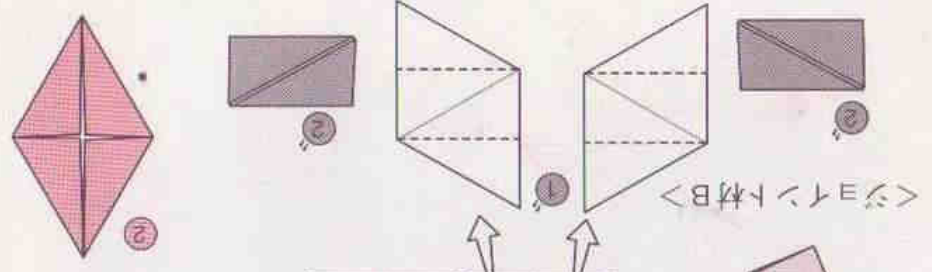
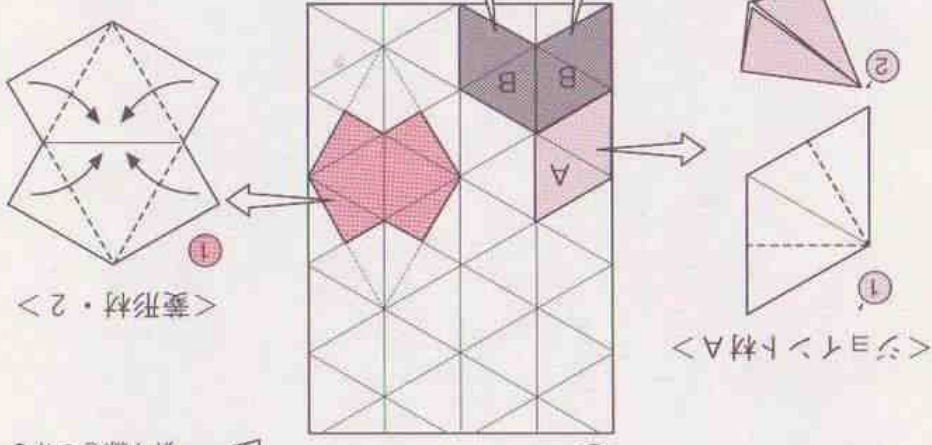


菱形つなぎ・2

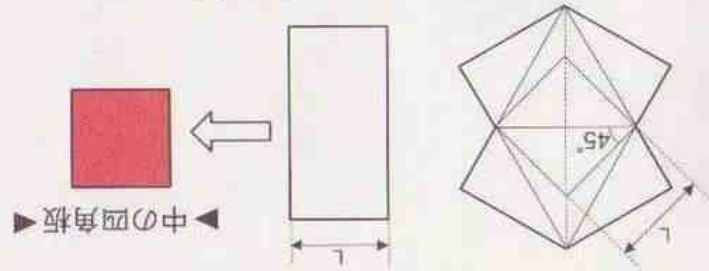
これは正三角形が2つ重なった「菱形材」です。長方形に折り線をつけて部品をとります。変則的な手法ですが、「菱形つなぎ・1」より作りやすいでしょう。



図のような折り線をつける

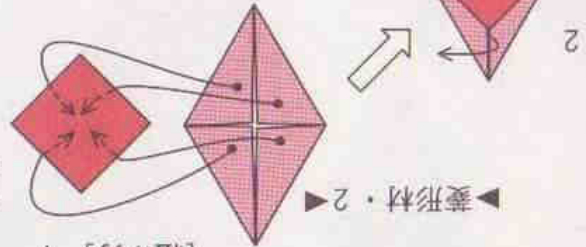


[中の四角の寸法] Lの寸法に合わせて「中の四角板」(96ページ)を作る



[組み方] 1

▶菱形材・2 ▶ 4つのかどを「中の四角板」のすき間にはさむ

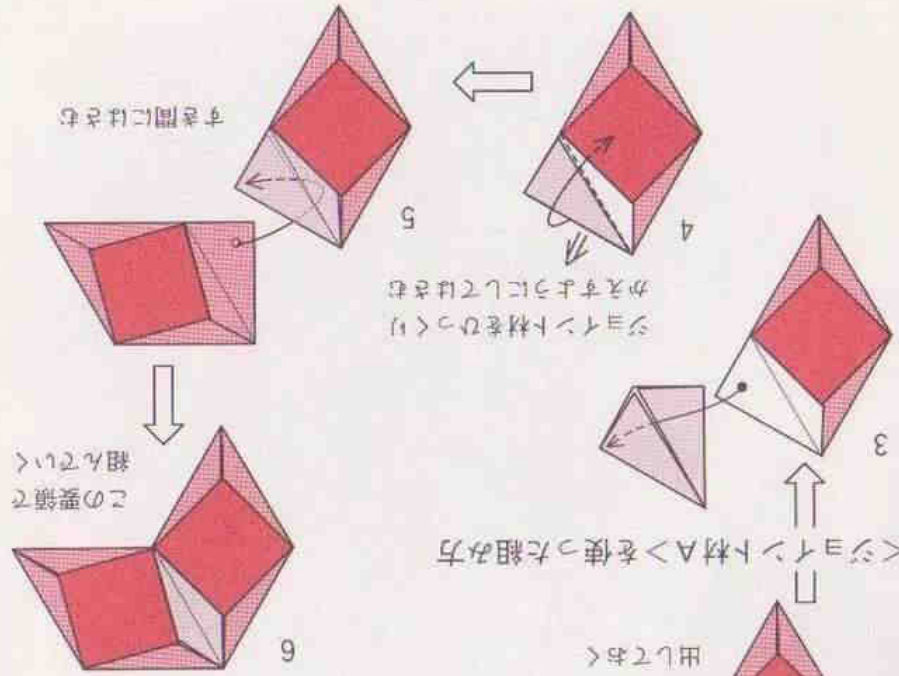


組む方は引き出しておく

<ジョイント材A>を使った組み方

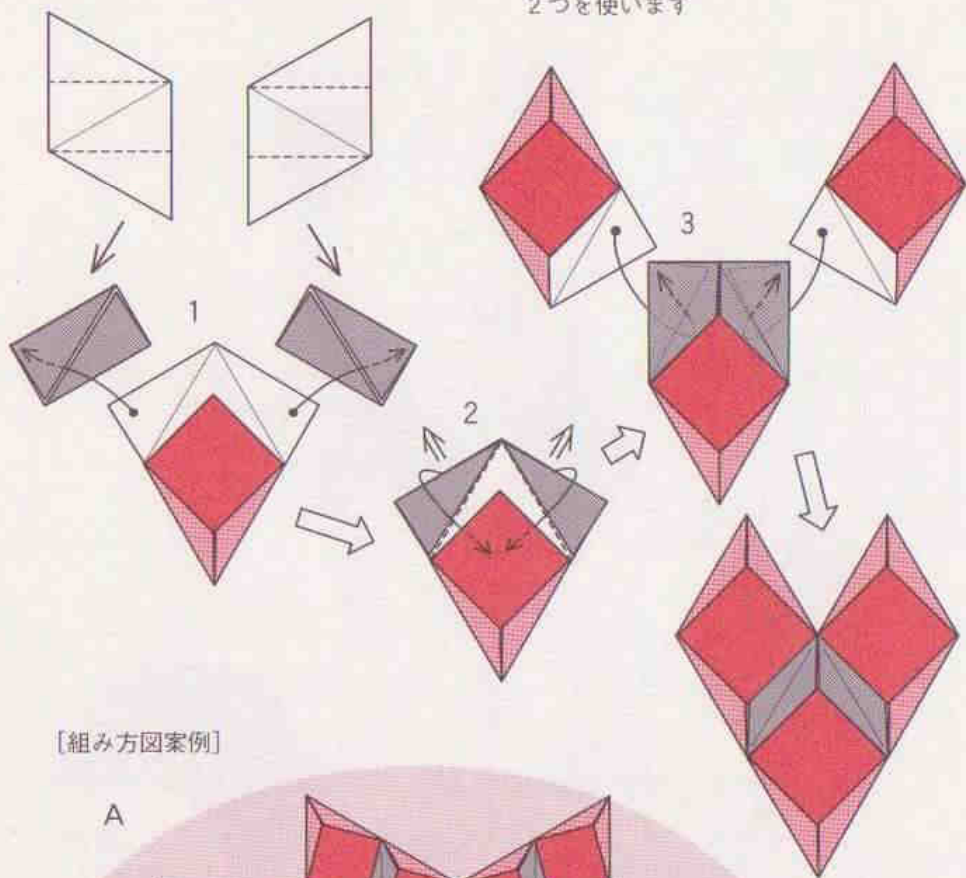
ジョイント材をひっくりかえすようにしてはさむ

すき間にはさむ

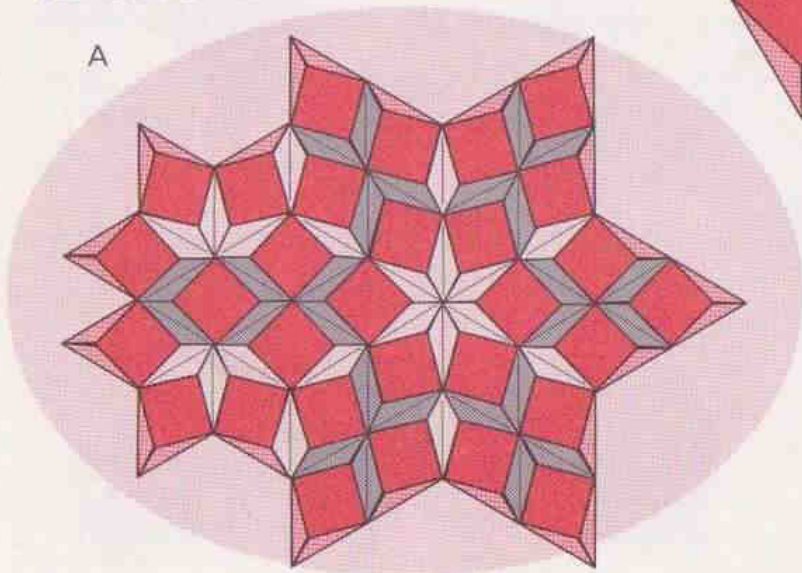


この要領で組んでいく

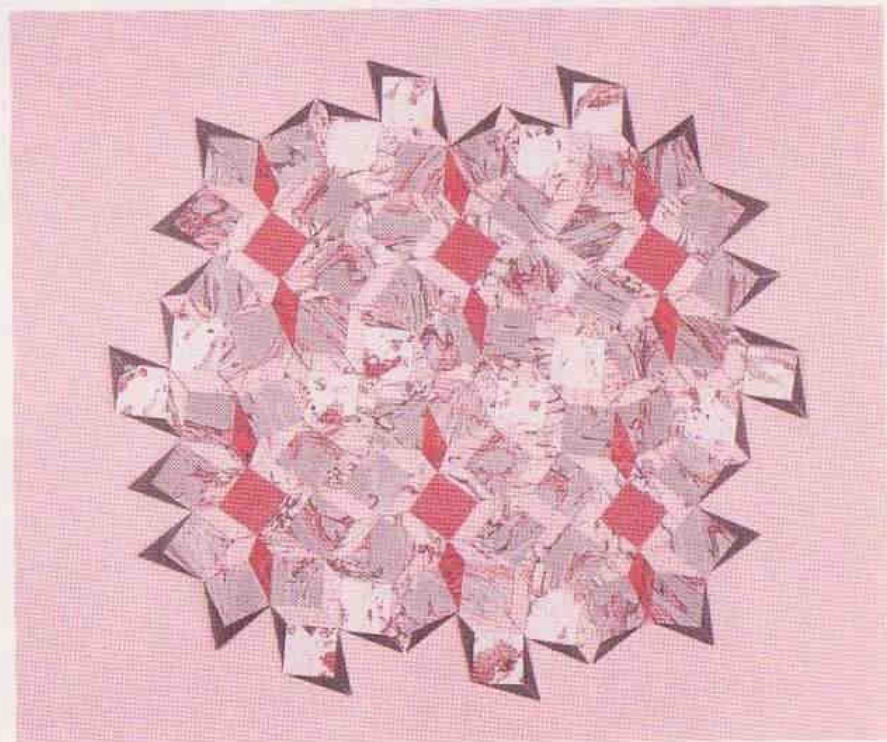
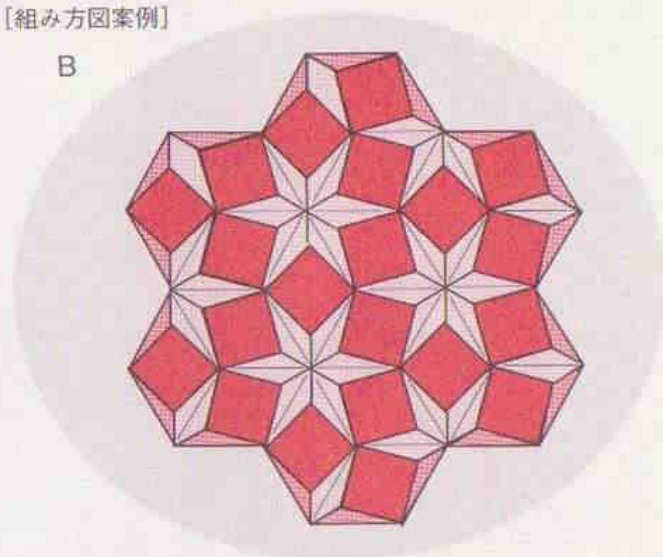
<ジョイント材B>を使った組み方 ジョイント材Bは鏡像関係にある
2つを使います



[組み方図案例]



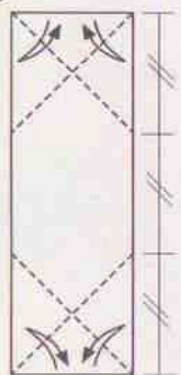
[組み方図案例]



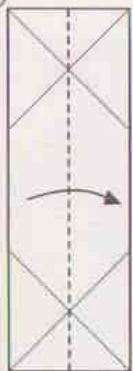
くさび織り

辺の長さ

① 1:3



②

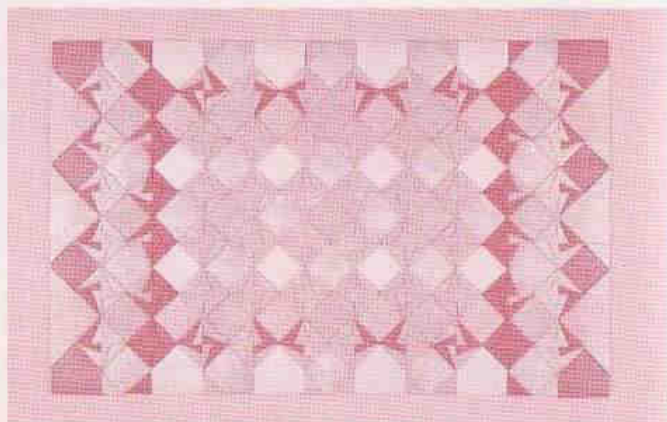


③

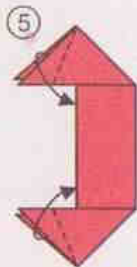


中割り折り

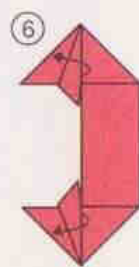
ユニットでくさびもよりのベースを作り、そこに織物の縦糸と横糸のように細長い紙を折りこんでいきます。たいへん丈夫な仕上がりになります。



④



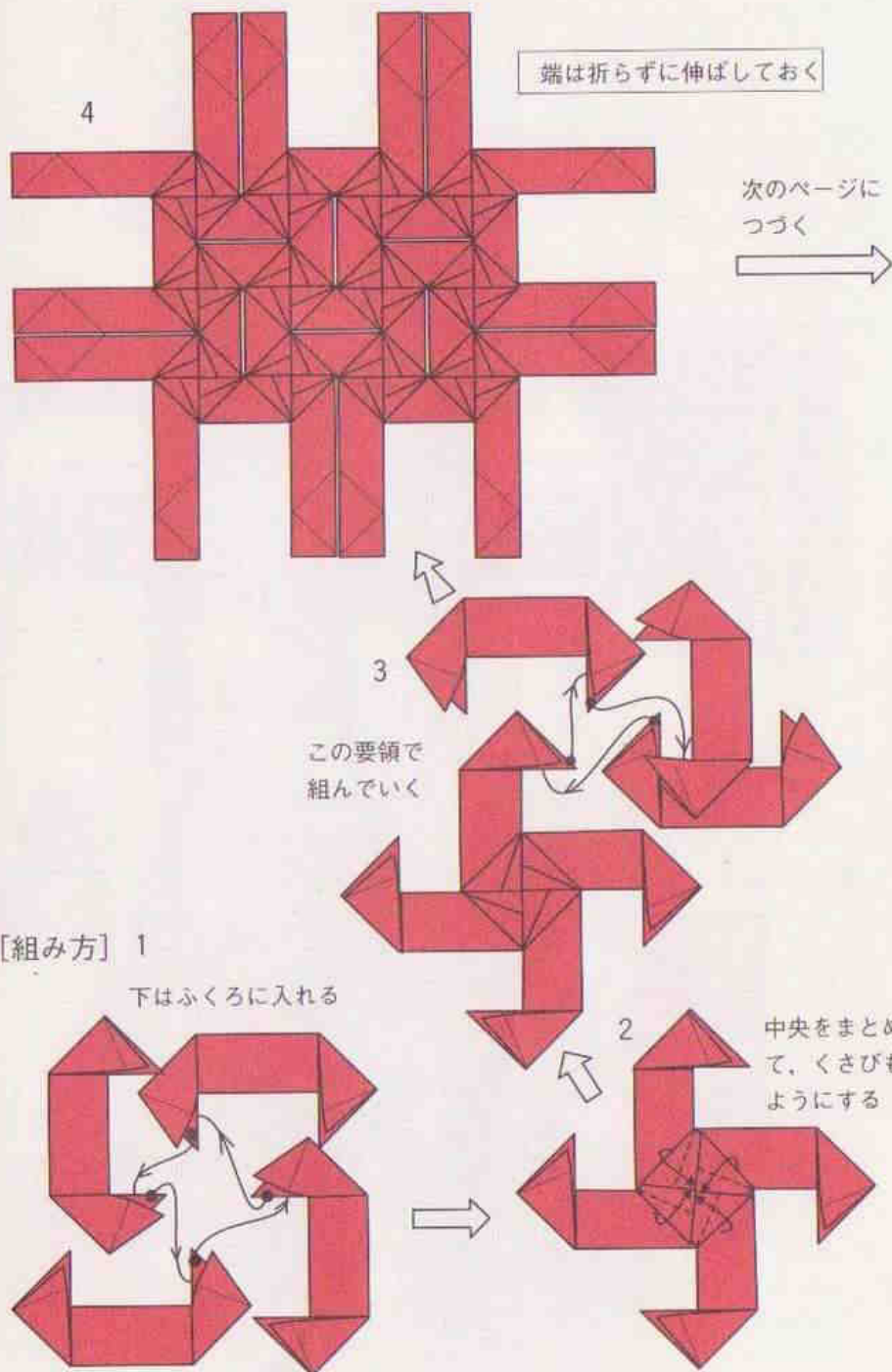
⑤



⑥

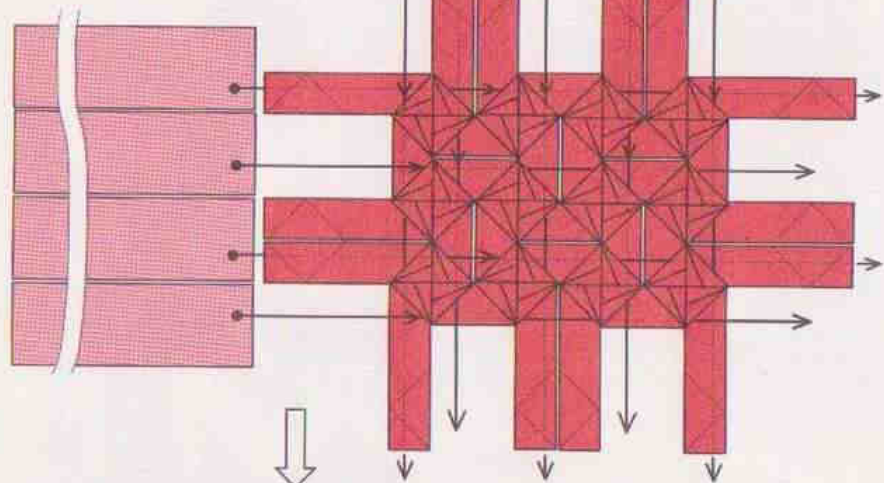
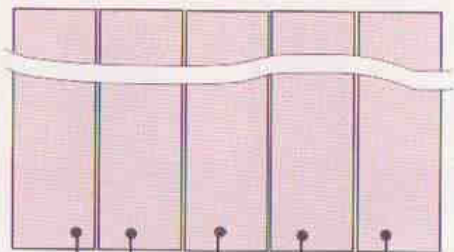
(X4)

まず4枚で組む



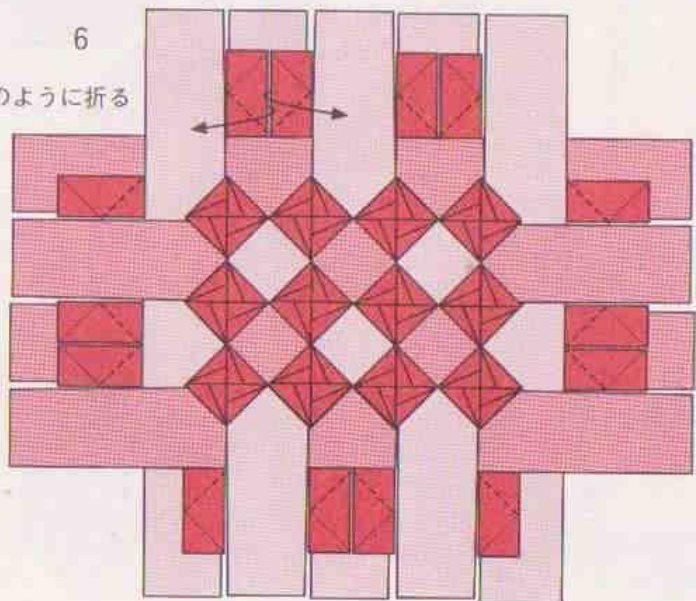
細長く切った紙を織物の縦糸と横糸のように、互い違いに編みこんでいく

5



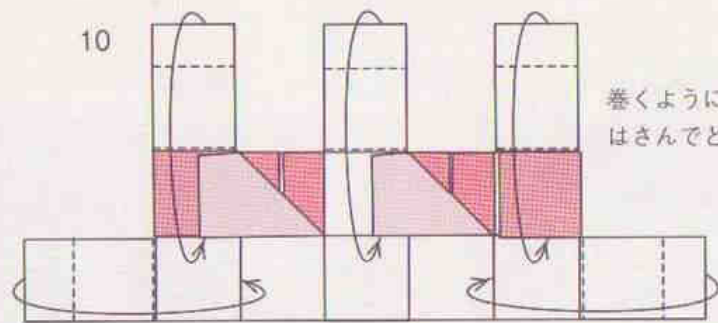
6

端を図のように折る



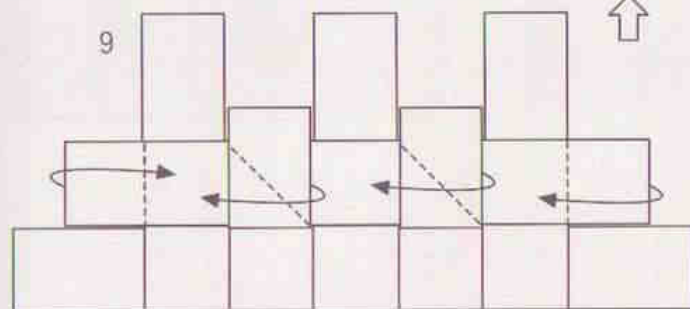
10

巻くように折ってはさんでとめる



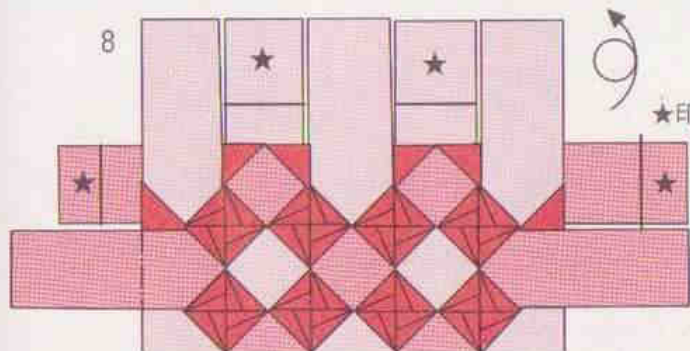
次のページにつづく

9



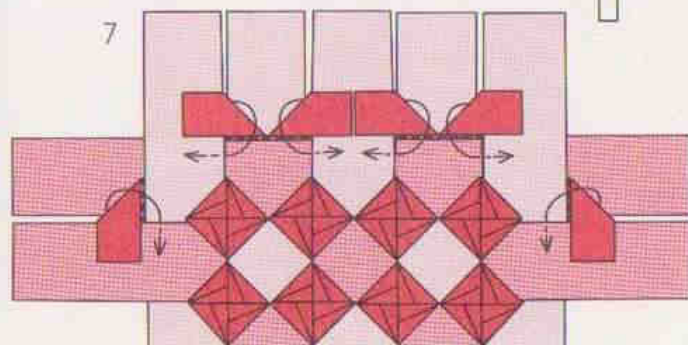
8

★印の部分を持ち落とす

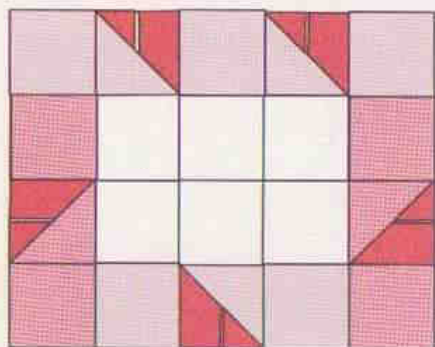


7

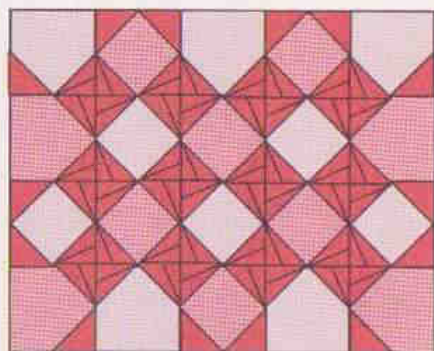
巻くように折って下に入れる



[裏側]



[表側]



布施知子 ふせ ともこ

1951年新潟生まれ。千葉大学園芸学部卒業。
長野県の山村に住み、直線の際立つ折り紙作品
をめざす。
1994年大津市で開催の「第2回折り紙の科学国
際会議」の幹事として奔走、会の成功に多大な
貢献をなす。
〈著書〉
「箱をつくろう」「立体をつくろう」「使って遊ぼ

う」「箱バラエティー」(以上誠文堂新光社)、「ギ
フトボックス」(NHK出版)など。英語、ドイツ
語、イタリア語、韓国語合わせて50冊余。他に
山村での暮らしを綴ったエッセイ「ひまなし山
暮らし」(筑摩書房)がある。
〈住所〉
〒399-7301 長野県北安曇郡八坂村塩の貝

新・おりがみランド

おりがみ パッチワーク

NDC 754.9

2001年7月20日 発行

著 者 布 施 知 子
発 行 者 小 川 雄 一
発 行 所 誠 文 堂 新 光 社

(編集) 〒113-0033 東京都文京区本郷3-3-11

電話 03-5800-3615

(販売) 〒177-0041 東京都練馬区石神井町2-36-19

電話 03-5910-3444

<http://www.seibundo-net.co.jp/>

印 刷 図 書 印 刷 株

製 本 図 書 印 刷 株

© 2001 Tomoko Fuse Printed in Japan.

検印省略

(本書掲載記事の無断転用を禁じます)
落丁・乱丁本はお取り替えいたします。

[B] <日本複写権センター委託出版物>

本書の全部または一部を無断で複写複製(コピー)することは、著作権法上
での例外を除き、禁じられています。本書から複写を希望される場合は、日
本複写権センター(03-3401-2382)にご連絡下さい。

ISBN4-416-30108-1